



上田市 長野県支部
2018.7.15

第46回 JAARL 長野県支部大会 120名の参加。ノンアルコール立食パーティーで出席者同士の親睦をはかり、FT8セミナーやAED講習会、毎年恒例のお楽しみ抽選会など。運営上の課題をブラッシュアップしながら、より良い支部大会を目指し、来年もこの方式の予定です。

各地の行事予定

10月	
6日	山形県 第45回山形県支部QSOコンテスト(～7日)
8日	東京都 アウトドアミーティング2018
	埼玉県 ハムの集い
	鳥取県 2018オール鳥取コンテスト
	福島県 ハムの集い
14日	神奈川県 ニュー・オペレーターズ・セミナー
	千葉県 第33回オール千葉コンテスト
	広島県 工作教室
	宮崎県 宮崎県総合防災訓練
	波島嶺山 第45回支部大会(13日前夜祭)
20日	長崎県 「青少年のための科学の祭典2018」第22回長崎大会(～21日)
21日	広島県 CW講習会
	徳島県 とくしま防災フェスタ2018
	大分県 大分県支部大会・ハムの集い(前夜祭20日)
	宮崎県 ハムの集い
	鹿児島県 科学の祭典IN垂水/電波教室(親子ラジオ工作)
	宮城県 第26回アマチュア無線なんでも相談室
	石狩後志 電子工作会
	胆振日高 第44回胆振日高支部大会
	北陸地方 北陸HAMフェスティバル
	長野県 平成30年度長野県防災訓練・通信訓練
28日	東京都 第23回東京CWコンテスト
	東海地方 2018東海地方・高等学校ARDF競技大会in斎宮
	2018高等学校ARDF競技大会東海地区大会(併催)
	愛知県 愛知県支部非常通信訓練
	奈良県 製作技術講習会
	オホーツク 第45回オホーツク支部大会/支部役員・クラブ代表者会議
	富山県 ハムセミナー/支部登録クラブ代表者会議

11月	
1日	東海地方 第43回東海マラソンコンテスト(～7日)/第7回D-STARコンテスト(～7日)
	高知県 第43回高知マラソンコンテスト(～11日)
2日	北陸地方 JA9コンテストHF2018(電話の部～3日)
3日	三重県 非常通信訓練
	北海道地方 北海道アイボールミーティング2018
	オホーツク 科学の祭典親子電波教室
4日	大阪府 第24回オール大阪コンテスト
	和歌山県 テクニカル講座
	徳島県 ハムの集い
	北海道地方 北海道アマチュア無線セミナー2018
10日	京都府 第23回「青少年のための科学の祭典」京都大会(～11日)
11日	山梨県 第33回県民の日記念公開運用
	岐阜県 岐阜県支部大会・ハムの集い
	滋賀県 2018年滋賀県支部ハムのつどい
	広島県 工作教室
	香川県 2018香川県支部ARDF競技大会
	長崎県 アマチュア無線の祭典(ハムの集い)
	大分県 支部役員会&大分HAM寺子屋
	鹿児島県 ハムのつどい(前夜祭10日)

	空知留萌 空知留萌支部大会・ハムの集い
	波島嶺山 アマチュア無線に関する講座
	新潟県 地区研修会「WSJT入門講座 part2(FT8)」
17日	北陸地方 JA9コンテストHF2018(電信の部～18日)
18日	神奈川県 かながわハムの集い2018
	京都府 支部大会
	奈良県 「青少年のための科学の祭典2018」奈良大会
	九州地方 第39回オール九州コンテスト(～23日)
22日	東京都 第38回東京UHFコンテスト
23日	山梨県 第55回山梨地区非常通信訓練コンテスト
	山口県 柳井祭り協賛JA4RL/4運用
	沖縄県 平成30年度HAM教室・公開運用
24日	茨城県 第27回ARDF茨城競技大会(～25日)
25日	三重県 支部大会
	愛媛県 支部・合同会議

12月	
1日	香川県 香川マラソンコンテスト(～15日)
	北海道地方 第6回北海道HAMフェア第1回実行委員会
2日	非常通信ネットワークロールコール
	神奈川県 群馬県 平成30年度群馬HAMの集い
	京都府 第35回KCWA CWコンテスト
	佐賀県 ハムの集い&チャリティーオークション
9日	埼玉県 技術講習会「D-STARの楽しみ方」/登録クラブ代表者・運営委員・監査指導委員合同会議
	静岡県 平成30年度支部ARDF競技大会・高文連ARDF競技大会
	広島県 工作教室
	山形県 平成30年度監査指導委員会/平成30年度第2回クラブ代表者会議
	富山県 ハムセミナー「ラジオ製作教室」
16日	東海地方 モリゾー&キッコロ・ウィンカー製作会
	長崎県 ハムのセミナー

1月	
2日	秋田県 第28回VUオール秋田QSOパーティー
	十勝 JAARL十勝支部QSOパーティー(～3日)
	胆振日高 第11回胆振日高ニューイヤー2mコンテスト(～3日)
4日	兵庫県 オール兵庫コンテスト
6日	熊本県 2019年オール熊本コンテスト
10日	石狩後志 札幌雪まつりPR記念局運用
11日	鹿児島県 桜島火山爆発総合防災訓練
12日	愛媛県 2019新春グランドミーティング
	富山県 第42回富山県非常無線通信訓練コンテスト
	長野県 第2回登録クラブ代表者会議/長野県支部新年会
	埼玉県 第37回オール埼玉コンテスト
14日	大分県 大分HAM寺子屋・新春アイボールミーティング
19日	宮城県 第40回オール宮城コンテスト(～20日)
	波島嶺山 支部懇親会
	新潟県 第2回クラブ代表者会・新年会
20日	神奈川県 新年アイボールパーティー
27日	十勝 アマチュア無線セミナー・新年アイボール会

東京都

アウトドアミーティング2018
「八王子市片倉つどの森公園」

本年もジャンク市を含めたアウトドアミーティングを開催します。また、JARL会員証持参の方には、協賛皆様の協力による無線機が当たる抽選会やJARL局の記念運用も予定しています。

日時 10月8日(月/祝) 10:00～15:00 小雨決行

場所 東京都八王子市片倉町3506番地「片倉つどの森公園」

アクセス JR横浜線八王子みなみ野駅より徒歩15分(駐車場43台) ※詳細は、支部HP参照

【ジャンク市出展希望者募集】 ※先着順で定員になり次第締切ります(場所は会場管理者と調整中) ○会場内には車両を乗入れている展示はできませんので、台車等を利用しての運搬となります ※駐車場の台数が少ないため出展数に限りがあります。出展者は必ず申込をお願いします ○出展条件:完動品・不完動品を明確にし、内容、金額がわかるようにすること。売残品は必ず持ち帰ること。売買の責任は自己責任とし、事務局では一切責任は負えません。危険物の持込はできません。不衛生な汚れ品はお断りします。出展費は無料です ○申込方法:①コールサイン、②氏名、③連絡先(携帯等)電話番号、④EメールまたはFAX番号、⑤主なジャンク品内容を必ず記入のうえ Eメール: jgldkj@jarl.com または FAX: 050-1517-5583 まで JGIDKJ 澤田(携帯電話070-5575-3386)まで申込願います

運用局 JA1YRL等(予定) ※運用に際してはJARL会員証、無線従事者免許証を必ずお持ちください

参加費 無料

現地誘導 433.00MHz FM (09:00頃から)

JARL入会等受付 一般入会・青少年お試し入会(年齢確認書類のコピーを持参)・継続の受付

問合先 東京アマチュア無線ネットワーク事務局 武井幸雄 Eメール: jk1xrt@jarl.com

第23回東京CWコンテスト

日時 10月28日(日) 06:00～12:00 (JST)

参加資格 国内アマチュア局(移動運用する局も含む)、SWL ※社団局・特別局・特別記念局(以下「社団局等」という)は除く

使用周波数帯 3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯(JARLコンテスト使用周波数帯による) ※注:A2A電波による電信はAM/SSB、F2A電波による電信はFMの使用周波数帯となるので本コンテストでは使用できません

参加部門・種目・コード

部門	種目	都内	都外
電信	オールバンド	1CA	2CA
	3.5MHzバンド	1C35	2C35
	7MHzバンド	1C7	2C7
	14MHzバンド	1C14	2C14
	21MHzバンド	1C21	2C21
	28MHzバンド	1C28	2C28
	50MHzバンド	1C50	2C50
	144MHzバンド	1C144	2C144
	430MHzバンド	1C430	2C430
	SWL	1CSWL	2CSWL

※SWLの種目はオールバンド・シングルバンドの区別をしない

呼出「CQ TK TEST」

コンテストナンバー ○都内局:シグナルレポートRST+自局の運用地点を示す市区町村島ナンバー ○都外局:シグナルレポートRST+自局の運用地点を示す道府県ナンバー(例)相手局のRSTが599、自局の運用場所が八王子市:コンテストナンバーは599002 自局の運用場所が山梨県:59917 ※都外局同士の交信も有効

禁止事項 ※東京コンテスト規約にならう ○クロスバンドによる交信 ○2波以上の電波(バンドの異なる場合も含む)の同時発射 ○コンテスト中の運用場所変更

得点・マルチプライヤー [アマチュア局] ○得点:完全な交信で相手局が都内局:2点 都外局:1点 ○マルチプライヤー:各バンドで交信した異なる都内の市区町村島と道府県数 [SWL] ○得点:完全な交信をした都内局を受信:2点 都外局:1点 ○マルチプライヤー:各バンドで受信した異なる都内の市区町村島と道府県数(注1)同一バンド内における重複交信は、得点やマルチにならない(注2)SWLは、(注1)の交信を受信と読みかえる(注3)アマチュア局は交信

地方だより記事の
掲載について

- コンテスト規約の中で、電波法のように当然守らなければならない事柄のほか、掲載している規約の違反による失格事項などについては、省略しています。
- 各行事の開催報告などは編集の都合上、割愛させていただいている場合があります。あらかじめご了承ください。

JARL主催コンテスト使用周波数帯

- 各地方コンテストの使用周波数帯の参考として、ご利用ください。

周波数帯	電信
3.5 MHz帯	3.510 ~ 3.525
7 MHz帯	7.010 ~ 7.030
14 MHz帯	14.050 ~ 14.080
21 MHz帯	21.050 ~ 21.080
28 MHz帯	28.050 ~ 28.080
50 MHz帯	50.250 ~ 50.300
144 MHz帯	144.050 ~ 144.090
430 MHz帯	430.050 ~ 430.090

周波数帯	電話
3.5 MHz帯	AM/SSB 3.530 ~ 3.565
7 MHz帯	AM/SSB 7.060 ~ 7.140
14 MHz帯	AM/SSB 14.250 ~ 14.300
21 MHz帯	AM/SSB 21.350 ~ 21.450
28 MHz帯	AM/SSB 28.600 ~ 28.850
50 MHz帯	FM 29.200 ~ 29.300
	AM/SSB 50.300 ~ 51.000
144 MHz帯	FM 51.000 ~ 52.000
	AM/SSB 144.250 ~ 144.500
430 MHz帯	FM 144.750 ~ 145.600
	AM/SSB 430.250 ~ 430.700
	FM 432.100 ~ 434.000

※1200 MHz帯以上の周波数帯については総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

した局の中に社団局等が含まれる場合この交信を得点に計上してもよい 注4) SWLは受信した個人局の交信相手に社団局等が含まれる場合この受信を得点に計上してもよいが、逆に社団局が他の局と交信しているのを受信して得点に計上することはできない

総得点 ○オールバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチプライヤーの和

都内JARL登録クラブの得点・順位 都内JARL登録クラブの構成員(個人局)から申告された総得点をクラブごとに計上、順位を決定し3位まで表彰 ※サマリーシートのクラブ対抗欄の登録クラブ番号を正確に記入し、クラブ名等のみの場合は対象としない

賞 ○各部門、種目の書類提出局数に応じて賞状(入賞者はJARL会員) ○都内局は各種目の3位まで ○都外局は各エリアの参加数に応じ 10局以下1位まで、11局以上20局以下2位まで、21局以上3位まで ○JARL NEWS発表後に賞状を直接本人に郵送、各アワードも同様

書類提出 [紙ログ]○JARL制定のサマリーシート・ログシート、またはこれと同形式のもの(A4サイズ厳守) ○参加局は、全部門を通じて1つの種目のみにサマリーシート・ログシートを提出 ○サマリーシートは正確に、コンテスト名称、参加部門・種目コードの別を記入 ○郵送提出先 〒166-0012 東京都杉並区和田1-44-8 可児長英 [電子ログ(Eメール)]○提出先 jarltokyo@gmail.com ○形式：JARL形式に準ずる(参考：http://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/1-1_Contest/e-log.htm) ○メールのsubject(主題：タイトル)は、提出局のコールサイン(例：JA1***/1など) 注1) JARL形式によらない申請書は書類不備扱い、JARLコンテスト電子ログ・サマリーシート作成ページのVERSION=R1.0の全文をメール本文に貼り付けて送信してください ※申請書を添付ファイルで提出されたものはウイルス対策等を鑑み、書類不備扱い 注2) メール本文に貼り付けられた申請書に対して、自動返信による書類受付の返信メールをお送りしますが、このメールは書類のフォーマット、記載内容に関して不備がないことを保証しない 注3) 書類の再提出は、メール全体を再度送る 注4) ログシートにマルチ、得点は必ず記載 ※記載のないものは書類不備扱い 注5) 電子ログの受付に関し、システム上の問題等によりメールの再送信、もしくは郵送での提出をお願いすることがある 注6) システム上の問題が発生した場合に、やむを得ず電子ログの受付を中止する場合がある。その場合は、あらかじめHP上でお知らせします 注7) 社団局等は参加資格がないため書類提出はできない

締切 11月15日(木)必着

発表 入賞者はJARL NEWS地方コンテスト結果に掲載するが、コンテスト委員会の審査終了後、JARL NEWS発表前に支部HP (http://www.jarl-tokyo.com)にコンテスト結果を発表

その他 前記以外のルールは原則としてJARLコンテスト規約に準ずる

アワード ○「6HoursWorkedTokyo全市賞」「同全区賞」

「同全郡・島賞」を、本コンテスト時間内に全市(002～030)、全区(101～123)、全郡・島(201～204)の4マルチプライヤーと304～307のうちの1マルチプライヤー計5マルチプライヤー)と、それぞれ完全な交信が成立した局に発行 ※シングルバンド、マルチバンドの制限はなし。特記なし ○申請先：コンテスト関係書類提出先と同じ ○申請方法：サマリーシート下部(意見欄)に「アワードを希望する旨」、「全市賞」「全区賞」「全郡・島賞」アワードの種別を明記。返信用切手と封筒は不要 ※参加証はJARLビューローの業務軽減のため廃止

【市区町村島ナンバー】 002八王子市 003立川市 004武蔵野市 005三鷹市 006青梅市 007府中市 008昭島市 009調布市 010町田市 011小金井市 012小平市 013日野市 014東村山市 015国分寺市 016国立市 019福生市 020狛江市 021東大和市 022清瀬市 023東久留米市 024武蔵村山市 025多摩市 026稲城市 028羽村市 029あきる野市 030西東京市 101千代田区 102中央区 103港区 104新宿区 105文京区 106台東区 107墨田区 108江東区 109品川区 110目黒区 111大田区 112世田谷 113渋谷区 114中野区 115杉並区 116豊島区 117北区 118荒川区 119板橋区 120練馬区 121足立区 122葛飾区 123江戸川区 201瑞穂町 202日の出町 203松原村 204奥多摩町 401大島町 402利島村 403新島村 404神津島村 411三宅村 412御蔵島村 421八丈町 422青ヶ島村 431小笠原村 ○道府県ナンバー：JARL制定都道府県ナンバー参照 ※北海道は01とし「その他」は除く

第38回東京UHFコンテスト

日時 11月23日(金/祝)09:00～15:00(JST)

参加資格 国内アマチュア局(移動運用する局も含む)・SWL ※社団局・特別局・特別記念局(以下「社団局等」という)は除く

使用周波数帯 ○430MHz帯(JARLコンテスト使用周波数帯による) ○1200/2400/5600MHz/10GHz帯は総務省告示のアマチュアバンド使用区別による 注1) A2A電波による電信はAM/SSB、F2A電波による電信はFMの使用周波数帯とする

参加部門・種目・コード 注1) 電波型式は自局に許された範囲 注2) SWLの種目はオールバンド・シングルバンドの区分をしない

部門	種目	都内	都外
電信 電話	オールバンド	1XA	2XA
	430MHzバンド	1X430	2X430
	1200MHzバンド	1X1200	2X1200
	2400MHzバンド	1X2400	2X2400
	5600MHzバンド	1X5600	2X5600
	10GHzバンド	1X10G	2X10G
	SWL	1XSWL	2XSWL

呼出 ○電信「CQ TK TEST」 ○電話「CQトウキョウコンテスト」

コンテストナンバー ○都内局：シグナルレポートRS(T)+自局の運用地点を示す市区町村島ナンバー ○都外局：シグナルレポートRS(T)+自局の運用地点を示す道府県ナンバー 例)相手局のRS(T)が59(9)

自局の運用場所が江戸川区：コンテストナンバーは59 (9) 123 自局の運用場所が鹿児島県：59 (9) 46

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○総務省告示のアマチュアバンド使用区別の逸脱 ○2波以上の電波(バンドの異なる場合も含む)の同時発射 ○レピータ局での呼出し、または交信(運用)

得点・マルチプライヤー [アマチュア局] ○得点：完全な交信で相手局が都内局：2点、都外局：1点 ○マルチプライヤー：各バンドで交信した異なる都内の市区町村島と道府県数 [SWL] ○得点：完全な交信をした都内局を受信：2点、都外局：1点 ○マルチプライヤー：各バンドで受信した異なる都内の市区町村島と道府県数 注1) 同一バンド内における重複交信は、得点やマルチにならない 注2) SWLは、注1)の交信を受信と読みかえる 注3) アマチュア局は交信した局の中に社団局等が含まれる場合この交信を得点に計上できる 注4) SWLは受信した個人局の交信相手に社団局等が含まれる場合この受信を得点に計上できるが、逆に社団局が他の局と交信しているのを受信して得点に計上することはできない

総得点 ○オールバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチプライヤーの和

都内JARL登録クラブの得点・順位 都内JARL登録クラブの構成員(個人局)から申告された総得点をクラブごとに計上し、順位を決定し3位まで表彰 ※サマリーシートのクラブ対抗欄の登録クラブ番号を正確に記入し、クラブ名等のみの場合は対象としない

賞 ○各部門、種目の書類提出局数に応じて賞状(入賞者はJARL会員) ○都内局は各種目の3位まで ○都外局は各エリアの参加数に応じ、10局以下：1位まで、11局以上20局以下：2位まで、21局以上：3位まで ○JARL NEWS発表後に賞状を直接本人に郵送、各アワードも同様

書類提出 [紙ログ] ○JARL制定のサマリーシート・ログシート、またはこれと同形式のものを使用(A4サイズ厳守) ○参加局は、全部門を通じて1つの種目のみにサマリーシート・ログシートを提出 ○サマリーシートは正確に、「コンテスト名称」「参加部門・種目コード」の別を記入 ○郵送提出先：〒166-0012 東京都杉並区和田1-44-8 可児長英 [電子ログ(Eメール)] ○提出先 jarltokyo@gmail.com ○形式：JARL形式に準ずる(参考：http://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/1-1_Contest/e-log.htm) ○メールのsubject(主題：タイトル)は、提出局のコールサイン(例：JA1***/1など) 注1) JARL形式によらない申請書は書類不備扱い、JARLコンテスト電子ログ・サマリーシート作成ページのVERSION=R1.0の全文をメール本文に貼り付けて送信 ※申請書を添付ファイルで提出されたものはウイルス対策等を鑑み、書類不備扱い 注2) メール本文に貼り付けられた申請書に対して、自動返信による書類受付の返信メールを送るが、このメールは書類のフォーマット、記載内容に関して不備がないことを保証しない 注3) 書類の再提出は、メール全体を再度送る 注4) ログシートにマルチ、得点は必ず記載 ※記載のないもの

は書類不備扱い 注5) 電子ログの受付に関し、システム上の問題等によりメールの再送信、もしくは郵送での提出をお願いすることがある 注6) システム上の問題が発生した場合に、やむを得ず電子ログの受付を中止する場合がある。その場合は、あらかじめHP上でお知らせする 注7) 社団局等は参加資格がないため書類提出はできない

締切 12月15日(土) 必着

発表 「東京CWコンテスト」に準じる

その他 前記以外のルールは原則としてJARLコンテスト規約に準ずる

市区町村島 「東京CWコンテスト」参照

アワード 「東京CWコンテスト」参照

※参加証はJARLビューローの業務軽減のため廃止

神奈川県

ニュー・オペレーターズ・セミナー

日時 10月14日(日) 10:00~15:00

場所 神奈川県立公文書館 〒241-0815 横浜市旭区中尾1-6-1 <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/fl040/>

交通 相鉄線「二俣川駅」(横浜駅から急行で11分)下車、徒歩17分、または相鉄バス「運転試験場循環」で「運転試験場」下車徒歩3分 ※駐車場のスペースが限られていますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください

内容 ○電波の適正利用について：監査指導委員が電波を正しく利用するためのルールやマナーを分かりやすく説明 ○運用のテクニックやマナー：初心者のための日常やコンテストの時の交信テクニックやマナーを模擬交信で紹介、参加者同士での交信など ○楽しみ方：コンテスト、アワード、移動運用などのいろいろな楽しみ方を紹介 ○QSLカードやログの書き方 ○無線局免許状の申請方法 ○開局相談などを現役ハムのベテラン講師がわかりやすく解説

対象者 ○開局したいけれど、分からないことが多い方 ○もっとハムの楽しみ方を知りたい方 ○アマチュア無線の免許を取りたい方などなたでも参加できます

参加費 食事代+テキスト代に充当 ○JARL会員：1,000円(会員と証明できるものを持参) ○非会員：1,500円(当日入会の方は会員扱い)

定員 30名

申込方法 ※支部HPからも申込みます 【往復はがき】

①「セミナー参加希望」と明記 ②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥コールサイン(お持ちの方)を記入して以下のあて先まで 〒224-0054 横浜市都筑区佐江戸町1965 志田正雄 ☎045-932-1425 【電子メール】件名：セミナー参加希望とし、上記②~⑥の項目を森野宛：jflnef@jarl.com へ ※折り返しに確認メール(参加証)を送信

締切 往復はがき、電子メールとも、10月5日(金)必着 ※会場案内図、WEBからの申込みについては、支部HP <http://www.jarlkn.info/> をご覧ください

かながわハムの集い2018

JARL会員の方ももちろん、これからアマチュア無線を始めた方など、どなたでも楽しく参加できます。もちろん参加費は無料、ご家族、ご友人、ご隣人をお誘い

のうえ、ぜひご来場ください。

日時 11月18日(日)受付開始10:00 開会10:30
会場 かながわ県民センター <http://www.prefkanagawa.jp/cnt/f5681/> 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 ☎045-312-1121(代表)

交通 ○JR・私鉄 横浜駅西口・きた西口を出て徒歩約5分 ○横浜市営地下鉄横浜駅地下鉄出口8から、地下街をとり中央モールを左折、北6出口、徒歩およそ2分 ※アクセス方法は、施設のHPでご確認ください ※できるだけ電車・バスをご利用ください

主な催し物 ○講演:(仮題)誰でも気軽に楽しめる移動運用 講師:JG8GZJ 林 高広氏 JL1BWG 飯田実氏 ○総務省電子申請コーナー ○メーカー展示コーナー ○お楽しみ抽選会:来場者全員に抽選券配布(空クジあり) ○クラブ展示・紹介コーナー ○アマチュア無線紹介(アマチュア無線って何?)コーナー ○アマチュア無線を始めたい方の相談コーナー ○記念撮影 ○QSLカードコンテスト(各自で持ち込み展示したカードから選考) ○支部事業・会計報告 ○支部主催コンテスト(オール神奈川、非常通信訓練)表彰 ○JARL入会受付

参加 自由(会員証提示の必要はありません)

出展申込み ○金銭の授受をとまうりサイクルコーナー、ジャンク市等は会場使用の制限から実施しません ○クラブ展示・紹介コーナーへ出展希望の方は、10月26日(金)までにメールもしくはハガキで下記の「宛先」まで ※出展・展示スペースが限られていますので、申し込み多数の場合は抽選 ※ジャンク市はフィールドミーティングで実施しますのでご理解をお願いします

問合せ・宛先 〒225-0005 横浜市青葉区荏子田2-6-6 森野富士彦(JF1NEF) ☎090-3089-1541 Eメール: jf1nef@jarl.com

支援クラブ (予定)JARL横浜クラブ、はまかぜクラブ、横浜消防アマチュア無線クラブ等
※詳細は決定次第、支部HP <http://www.jarlkn.info/>でお知らせします

「かながわアマチュア無線非常通信ネットワーク」ロールコール

恒例のロールコールを、実施します。神奈川県内、隣接地域のアマチュア無線局の参加・協力をお願いします。

今回もオペレーション技術向上を図るため、JARL登録クラブからキー局を若干募集し、神奈川県内から運用していただきたいと思います。希望されるJARL登録クラブは、11月23日(金)までに公募のお問い合わせ先まで申し込んでください。運用方法、申込み多数の場合のキー局決定は調整します。

日時 12月2日(日)10:00~12:00

周波数 432.420MHz付近

モード F3E(FM)

キー局 横浜市、横須賀市、小田原市の各市内、公募したJARL登録クラブ局が運用

公募の問合せ先 〒225-0005 横浜市青葉区荏子田2-6-6 森野富士彦(JF1NEF) ☎090-3089-1541 Eメール: jf1nef@jarl.com

新年アイボールパーティー

新春のひとときを楽しく過してみませんか。お楽しみ抽選会などのプログラムを沢山用意して、皆様のご来場をお待ちしています。

日時 平成31年1月20日(日)11:00~13:30

場所 県立かながわ労働プラザ(Lプラザ)9階レストラン「味采」 <http://www.zai-roudoufukushi-kanagawa.or.jp/~l-plaza/> 〒231-0061 横浜市中区寿町1-4 ☎045-633-5413

交通 JR根岸線石川町駅下車徒歩3分 ※駐車場は限られた台数です。できるだけ、電車・バスをご利用ください

参加費 1人3,500円

申込み 参加希望の方は、コールサイン、氏名、電話を明記、以下の口座へ平成31年1月11日(金、厳守)までに参加費を振込んでください ※料理手配の関係のため、当日の参加受付はいたしません。当日参加されない場合でも参加費は返金しません(高校生以下の方の参加は無料、問合せください)

その他 ○当日は、オークションをおこないますのでご協力いただける方は持参ください ○会場ではお酒が提供されますので、飲酒される方はお車のご利用をご遠慮ください ○振込先 郵便振替 JARL神奈川県支部 口座番号 00290-1-83664

問合せ先 加藤寛治(7M1MBO) Eメール: 7m1mbo@jarl.com

技術講習会「COMMONモードフィルターの製作とVNWAでの測定」終わる

7月8日(日)、横浜市中区の神奈川労働プラザ(Lプラザ)1階オープンスペースにおいて、技術講習会「COMMONモードフィルターの製作とVNWAでの測定」が開催されました。この講習会は、アマチュアとして気軽にチャレンジできる周辺機器の一つとして、COMMONモードフィルターのキットを実際に製作、自分が製作したCOMMONモードフィルターの性能をVNWA(ベクトルネットワークアナライザー)を使用し、広い周波数帯でグラフ表示してどこまでの帯域で効果的に使用できるか等を確認、自分で製作したCOMMONモードフィルターの性能を目で見ることで新鮮さに受講者の皆さんは興味津々、目から鱗の1日でした。当日はJARL神奈川県支部の技術指導委員長JH1OHZ片倉由一氏を講師にお願いして開講、キットはなくても講演の聴講と参加者がCOMMONモードフィルターを製作している様子を見たいという熱心な方や県外からの参加者も含め、定員を超える33名の皆様に受講いただきました。受講していただいた皆様には、各種インターフェアの実態やその対応についても理解を深めていただけたものと思います。中には、ハンダ付けは初めてという方もいらっしゃいましたが、製作の容易さと再現性を高めた完成度の高いキットを用意していただき全員が無事製作を完了、十分な性能があることを確認することができました。受講者の中には、自分で製作したCOMMONモードフィルターを持ち込んでの測定も実施するなど充実感満喫の講習会でした。

今回の講習会は、キット準備の関係もあり、受講申込み開始後2日間で定員に達してしまい、受講をお断りした方も多数ありましたが、来年はさらに高性能なCOMMON

モードフィルターも製作していただける企画をしております。神奈川県支部では、今後も皆様からのご要望にお応えできるような講習会を企画してまいりますので、多数の方のご参加をお待ち申し上げます。
(写真：地方からのフォト)

千葉県

第33回オール千葉コンテスト

日時 10月14日(日) 12:00~18:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局

周波数 136kHz~248GHz (WARCバンドを除く)(使用周波数:JARL制定のコンテスト周波数帯, 136kHz帯, 1200/2400/5600MHz帯, 10.1/10.4/24/47/77/135/248GHz帯のアマチュアバンド) ※1200MHz帯以上の周波数帯は、総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による ※1.9MHz帯は1.9080~1.9120MHz

参加部門

千葉県内・県外	部門	略称(サマリー記入)		
		千葉県内(C)	千葉県外(X)	
個人局	電信	マルチバンド	C-CW	X-CW
	電話	マルチバンド	C-電話	X-電話
	電信・電話	マルチバンド	C-MIX	X-MIX
	電信	136kHz	C-136	X-136
	電信	1.9MHz	C-1.9	X-1.9
	電信・電話	3.5MHz	C-3.5	X-3.5
	電信	7MHz	C-7CW	X-7CW
	電話	7MHz	C-7電話	X-7電話
	電信・電話	7MHz	C-7	X-7
	電信・電話	14MHz	C-14	X-14
	電信・電話	21MHz	C-21	X-21
	電信・電話	28MHz	C-28	X-28
	電信・電話	50MHz	C-50	X-50
	電信・電話	144MHz	C-144	X-144
	電信・電話	430MHz	C-430	X-430
	電信・電話	1200MHz	C-1200	X-1200
	電信・電話	2400MHz	C-2400	X-2400
	電信・電話	5600MHzUP	C-56UP	X-56UP
	電信・電話	ジュニア	C-ジュニア	X-ジュニア
	電信	QRP	C-QRPCW	X-QRPCW
電信・電話	QRP	C-QRP	X-QRP	
社団局	電信・電話	社団	C-社団	X-社団

[県内局]○千葉県内に無線局設置場所、常置場所のあるアマチュア無線局でコンテストにおいて千葉県内で運用するアマチュア無線局 ○県外に常置場所のあるアマチュア無線局でコンテストにおいて、千葉県内に移動して運用するアマチュア無線局 [県外局]○コンテストにおいて、千葉県以外から運用するアマチュア無線局 ※個人局はシングルOPに限り、マルチOPでの参加はできない。社団局はこれに限らない ※電信/電話/電信・電話でのマルチバンド/ジュニア部門の使用するバンド(136kHz~2400MHz) ※社団部門は、コンテスト中に運用した者の姓名、無線従事者資格を意見欄に明記 ※ジュニア部門15歳以下(中学校在学中も含む)はサマリー意見欄に年齢を明記 ※ジュニア・QRP・QRP CW部門は、使用するバンド数に関係なくマルチバンドにエントリーとみなす ※QRP部門:空中線電力5W以下, 430MHz帯以下 ※5600MHz UP部門:5600MHz帯以上のマルチバン

ド

通信相手 ○県内局:すべてのアマチュア局 ○県外局:千葉県内運用局

呼出 [電信]○県内局「CQ CB TEST」 ○県外局「CQ CBX TEST」 [電話]○県内局「CQ千葉コンテスト」 ○県外局「CQ千葉コンテスト(こちらは県外局)」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡区ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県・地域等の番号例)相手局のシグナルレポートが「599」自局の運用場所が千葉県千葉市中央区「120101」:コンテストナンバーは「599120101」

得点(別表2)

	県内運用局(自局)の場合		県外運用局(自局)の場合	
電信	県内局3点	県外局2点	県内局3点	県外局0点
電話	県内局2点	県外局1点	県内局2点	県外局0点

※県外局同士の通信は得点にならない ※同一バンドで同一局と電信と電話で通信した場合は、それぞれ1回ずつ得点として計上してよい ※同一バンドで同一市郡区と電信と電話で通信した場合はマルチは1(重複カウントに注意) ※得点計算ミスが目立ちますので注意

マルチブライヤー ○県内局:異なる都府県・地域等の番号, 千葉県内の異なる市郡区の数 ○県外局:千葉県内の異なる市郡区の数

総得点 ○シングルバンド:そのバンドで得た得点の和×そのバンドで得たマルチの和 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

提出書類 ○JARL制定(A4サイズのみ受付)ログ・サマリー(同形式・コピー可) ○書類は1部門のみ提出できる ○JARL所定様式の電子ログによる提出も可 ○得点計算上バンドごとに電信・電話のログを分けてよい ※マルチの重複がないように必ずチェックをして提出

千葉県内登録クラブ対抗(12×××のみ) ○JARL千葉県支部登録クラブに所属の個人局から申告された総得点をクラブごとに集計し、上位の登録クラブを表彰 参加局はサマリーの登録クラブ欄に登録クラブ番号、登録クラブの名称を記載

ログ提出先 [紙ログ]〒260-8799 千葉支店 郵便私書箱 第28号(一社)日本アマチュア無線連盟 千葉県支部 [電子ログ(Eメール)]chiba-test@jarl-chiba.info ○テキスト形式でのメールの本文か、添付ファイルとして送信 ○サマリーシート、ログシートをつなげた1本のメールとし、途中で分割されたメールは受け取らない ○電子メールの件名は、コールサイン、参加部門(略称)を記入 例)JJ1UIB-C7電話 ※ログを受理した後、返信メールを送ります。必ず確認

問合せ先 SASE(上記の紙ログ提出先), chiba-test@jarl-chiba.info

締切 11月4日(日)(郵便:当日消印有効)

表彰 ○各部門の入賞者のJARL会員局に対し賞状 ○県内局、県外局(関東在住)表彰は翌年のちばハムの集いでおこない、当該局にはその旨(2月上旬頃まで)連絡 ※県外局で関東在住以外も希望により表彰 ○ちばハムの集い欠席者、県外局への発送は、ちばハムの集い終了後の予定

入賞基準 原則として参加局5局以下:1位のみ, 6~

10局：2位まで、11～15局：3位まで、16～20局：4位まで、21局以上：5位まで

禁止事項 ○バンドプランやコンテスト指定周波数、免許範囲から逸脱した運用、法から逸脱した運用 ○クロスモード・クロスバンド・レピータ交信 ○シングルOPの2波以上の同時電波発射 ○マルチOPの複数地点での運用 ○同一バンドでの2波以上の同時発射 ○コンテスト中の運用地点の変更(コンテストナンバーが変わらない範囲での移動は認める) ○許可が必要な場所(東京湾アクアラインの人工島：海ほたるPAや公共施設公園等)において、無許可で移動運用し、本コンテストに参加することを禁止 ○クラスター等の自己スレッドを禁止

失格事項 ○同一局の2部門への書類提出 ○規約違反 ○重複交信計上 ○サマリーシート等虚偽の記載

結果発表 JARL NEWS(入賞者のみ)、支部HP (<http://www.jarl-chiba.info/>) 等

埼玉県

さいたまハムの集い

日時 10月8日(月/祝) 10:00～16:00

場所 坂戸市文化施設「オルモ」2階、3階フロアー 埼玉県坂戸市芦山町1-2 北坂戸駅前

予定プログラム ○オール埼玉コンテスト表彰 ○講演(オール埼玉コンテスト他ワンポイントアドバイス) ○青少年電波体験コーナー ○メーカー展示、クラブ活動報告 ○ジャンク市 ○お楽しみ抽選会 ○QSLカード転送受付 ○新規入会・継続受付 ○公開運用

※詳細は支部HPでご確認ください

登録クラブ代表者・ 運営委員・監査指導委員合同会議

日時 12月9日(日) 10:00～12:00

場所 国立女性教育会館(NWEC) 中会議室 埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

技術講習会「D-STARの楽しみ方」(予定)

日時 12月9日(日) 13:30～16:00

場所 国立女性教育会館(NWEC) 中会議室 埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

講師 彩の国 D-STAR HAM CLUB

申込受付 11月30日(金)までに事務局へメールで申込 JarL.saitama.jimu@snow.plala.or.jp

第37回オール埼玉コンテスト

日時 2019年1月14日(月/祝) 09:00～15:00(JST)

参加資格 日本国内(陸上)のアマチュア局、SWL(アマチュア局の電波を受信する個人をいう)

使用周波数帯 ○3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯：JARL主催コンテスト使用周波数 ○1200MHz帯：総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による 注1) A2A電波による電信はAM/SSB、F2A電波による電信はFMの使用周波数帯 注2) 51.000MHzは、FMの使用周波数帯

参加部門 ○県内電信電話の部：埼玉県内で運用 ○県外電信電話の部：埼玉県外で運用

参加部門・種目・コードナンバー ※1：HFバンドは3.5/7/14/21/28MHz帯を使用 ※2：V/UHFバンドは50/144/430/1200MHz帯を使用

種目	コードナンバー	
	県内	県外
シングルオペ	オールバンド	S-SA X-SA
	3.5MHzバンド	S-S35 X-S35
	7MHzバンド	S-S7 X-S7
	14MHzバンド	S-S14 X-S14
	21MHzバンド	S-S21 X-S21
	28MHzバンド	S-S28 X-S28
	50MHzバンド	S-S50 X-S50
	144MHzバンド	S-S144 X-S144
	430MHzバンド	S-S430 X-S430
	1200MHzバンド	S-S1200 X-S1200
	HFバンド(※1)	S-SHF X-SHF
	V/UHFバンド(※2)	S-SVU X-SVU
	SWL	S-SWL X-SWL
マルチオペ	オールバンド	S-MA X-MA

交信相手局 ○県内局：埼玉県を含む全国内局 ○県外局：埼玉県内局に限る

呼出 [電話] ○県内局「CQ埼玉コンテスト」 ○県外局「CQ埼玉コンテスト(こちらは県外局)」 [電信] ○県内局「CQ ST TEST」 ○県外局「CQ STX TEST」
コンテストナンバー ○県内局：RS(T) + 市区町村ナンバー 例) 比企郡ときがわ町：59 130089 ○県外局：RS(T) + 都府県・地域等のナンバー

交信上の禁止事項等 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用場所の変更 ○シングルオペの同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○レピータによる交信 ○コールサインもしくはマルチプレイヤーを受信信号の周波数情報とともにオペレーターに知らせるあらゆる技術(Webクラスター、CWスキマー、リバースビーコンネットワーク)の使用を認める ○自局の運用情報をWebクラスターにアップロードするセルフスポッティングやスポットを依頼する行為 ○リモート運用は、すべてのアンテナ、送信機、受信機がひとつの所在地に取まっている場合のみ許される。すべてのリモート運用局は、局免許、オペレーター免許、該当参加部門のルールに従う ○送信機、受信機、アンテナを設置した無線局の所在地外に位置するリモート受信機の使用 ○コンテスト終了後に、データベースや録音、電子メールまたはその他の手段を使って交信ログを作ったりあるいは交信を確認したり、コールサインやナンバーを修正すること ※手書きログを電子ログ化する作業は、これに含まれない ○一つのコールサインで複数の部門・種目にログを出すこと ○一人のオペレータが複数の異なるコールサインで運用し、それぞれのコールサインでログを提出

得点 [アマチュア局] コンテストナンバー交換が完全にされた交信を得点、モードによりそれぞれ ○電信一電信：2点 電話一電話(電信)：1点 ※次の場合は得点とならない ・県外局どうしの交信 ・同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信) ※同一バンドではモードが異なっても任意の1交信のみ有効 [SWL] 送信、受信局の識別信号(呼出符号、コー

ルサイン)ならびに送信局のコンテストナンバーの完全な受信を1点 ※次の場合は得点とならない ・県外局どうしの交信の受信 ・県外のSWLが県外局の送信を受信した場合 ・同一バンドにおける重複受信(同一局を2回以上受信) ※同一バンドではモードが異なっても1受信のみ有効

マルチブライヤー [アマチュア局] ○県内局:完全な交信をした異なる都府県・地域等の数, 埼玉県内の市区町村数 ○県外局:完全な交信をした異なる埼玉県内の市区町村数 [SWL] ○県内:完全な受信をした送信局の異なる都府県・地域等の数, 埼玉県内の市区町村数 ○県外:完全な受信をした送信局の異なる埼玉県内の市区町村数

総得点 ○シングルバンド:当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチブライヤーの和 ○マルチバンド:各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチブライヤーの和

書類の提出 ○JARL制定のサマリーシート, ログシート(または同形式のもの)を使用 Eメールによる提出も受付ける ○サマリーシートの「コンテストの名称」「参加部門および種目など」の欄は次のように記入 ・コンテストの名称:「オール埼玉コンテスト」 ・参加部門および種目などコードナンバー欄:コードナンバー ・名称欄:「県内」「県外」の別,「参加した種目」 ○書類の提出は1種目のみ ○入賞対象局については,交信(受信)時に記入したログの提出を求めることがある

提出締切日 2019年1月31日(木)消印有効

書類提出先 ○郵送:〒341-0021 埼玉県三郷市さつき平1-4-1-102 高橋 取 埼玉コンテスト係 ○Eメール:jarl.saitama@gmail.com

電子ログによる受付 ○電子ログ形式はJARL制定の形式のみ受付 ○サマリーの形式は,バージョンR1.0, R2.0のどちらでも可能 ※それ以外の形式は一切受け付けません 電子ログ形式の詳細については,(http://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/1_Contest/e-log.htm)を参照 ※ロギングソフトのご質問につきましてはお答えいたしかねます

[審査を迅速におこなえるようにご協力をお願いします] ○コンテスト用ロギングソフトを使用される方は必ず最新版に更新したうえで使用してください。まれに現在の電子ログ形式に合わない方おられますが,失格などのペナルティとなる場合がありますので注意 ○メールのサブジェクト(件名)は,コールサイン(移動等は/○まで)のみを記入 例)JA1YRL/1 ○メール本文は,誤判定防止のために電子ログ(サマリー含む)の記述のみとし,電子ログを添付ファイルとして送る方は本文を必ず白紙としてください ※署名も付けなくてください ○送受信のコンテストナンバーが正確に記入されていない,参加部門のコードナンバーに誤りがあるなどのミスが目立つので,送信前に再度確認をお願いします

携帯電話用URL 昨今の携帯電話の事情から携帯電話サイトの掲載を廃止しました

個人情報の利用について JARL埼玉県支部は,個人情報取得した際の利用目的の範囲内でJARL埼玉県支部の実施するコンテスト業務遂行(集計・審査・表彰)

のために利用します。

受付状況 <http://www.jarl.com/allst/> に掲載

賞 各種目の書類提出局には,参加局数に応じて,次の順位のJARL会員局に賞状 ・参加局が10局以下:1位のみ ・参加局が11局以上20局以下:2位まで ・参加局が21局以上30局以下:3位まで ・参加局が31局以上:5位まで ○書類提出した希望する局には参加証明証を送る ・書類提出先に定型封筒(はがきサイズの用紙が入る大きさに限る)に,82円切手を貼り付け,送付先の住所,名前,コールサインを記載し郵送 ・参加証明証の受付は,2019年8月31日(消印有効)

失格事項等 次の場合は失格とする ○ログシートに記載されている交信または受信局のコールサイン等について審査の結果,明らかに虚偽の記載が認められた場合 ○この規約に定める事項に違反した場合

その他 ○JARLコンテスト規約に準ずる ○JARLが開設する局(特別記念局や特別局など)は,チェックログ ※JARL以外が開設する記念局などは,一般の局と同様に扱う

結果発表 支部のWEBで公開(予定) 入賞者については,JARL NEWS 2019年夏号にも掲載

問合せ先 不明な点がありましたら電子メールにて Eメール:jarl.saitama@gmail.com

【市区町村ナンバー】 [市区]川越市1302 熊谷市1303 川口市1304 行田市1306 秩父市1307 所沢市1308 飯能市1309 加須市1310 本庄市1311 東松山市1312 春日部市1314 狭山市1315 羽生市1316 鴻巣市1317 深谷市1318 上尾市1319 草加市1321 越谷市1322 蕨市1323 戸田市1324 入間市1325 朝霞市1327 志木市1328 和光市1329 新座市1330 桶川市1331 久喜市1332 北本市1333 八潮市1334 富士見市1336 三郷市1337 蓮田市1338 坂戸市1339 幸手市1340 鶴ヶ島市1341 日高市1342 吉川市1343 <さいたま市>西区134401 北区134402 大宮区134403 見沼区134404 中央区134405 桜区134406 浦和区134407 南区134408 緑区134409 岩槻区134410 ふじみ野市1345 白岡市1346 [町村] ○入間郡 越生町130012 三芳町130014 毛呂山町130015 ○大里郡 寄居町130026 ○北足立郡 伊奈町130031 ○北葛飾郡 杉戸町130043 松伏町130044 ○児玉郡 上里町130062 美里町130063 神川町130064 ○秩父郡 小鹿野町130072 長瀨町130073 東秩父村130074 横瀬町130075 皆野町130079 ○比企郡 小川町130081 川島町130082 滑川町130084 鳩山町130085 吉見町130086 嵐山町130087 ときがわ町130089 ○南埼玉郡 宮代町130093

茨城県

第27回ARDF茨城競技大会

主催 JARL茨城県支部

共催 2018高等学校ARDF競技大会 関東・東北地区秋季大会

日時 ○11月24日(土) 144MHz帯部門 クラシック

○11月25日(日) 3.5MHz帯部門 クラシック

集合場所 水戸市森林公園大駐車場

競技周波数 145.66MHz, 3520kHz
競技時間 120分, スタート10:30予定
競技内容 JARL ARDF 競技規則(茨城ルールあり)
クラス ○女子:W15/17/19/21/35/50/60 ○男子:
M15/17/19/21/40/50/60/70/99 ○N99:一般, グ
ループ, 80歳以上
参加費用 1部門1クラス1名の個人参加 ○一般:2,000
円 ○19歳以下:1,000円 ○共催への参加者:1人
500円 ※JARL会員は1/2の参加費用 ※保険付き
○N99:1人100円 ※昼食等はお持ちください
締切 11月18日(日)23:59JST
申込方法 参加申込書(誓約書)に参加費用を添えて
jhldlj@jarl.com 問合せ先へ
問合せ・申込み 〒310-0836 水戸市元吉田町733 田
中康正
その他 お手伝い ARDF 協力員募集中 ※学校単位で
の申込みも可能
他 ルール・注意事項等は当日掲示します

群馬県

平成30年度群馬ハムの集い

JARL会員のほかどなたでも参加できます。会員以外の方やアマチュア無線に興味がある方をお誘いいただきお出かけください。JARL入会を受け付けます。キャンペーン中で入会金を免除し記念品を贈呈します。また、3年会費で継続の方にも記念品を贈呈します。この機会にぜひご入会・継続ください

日時 12月2日(日)10:00~15:30(出展(店)等は12:30まで)

場所 ヤマダグリーンドーム前橋1階会議室 前橋市岩神町一丁目2-1 URL: <https://www.maebashi-cc.or.jp/dome/>

内容 [10:00 受付開始] ○クラブ等展示 ○不用品フリーマーケット ○アマチュア無線何でも相談コーナー ○JARL入会受付 ○JARL転送QSLカードの受付 ○アイボール10アワード等 [13:00] 講演「JARLの現状と最近の取り組み」講師 高尾義則 JARL会長 ○お楽しみ抽選会

出展の申込 クラブで出展(店)希望のある方、個人で出展(店)、ジャンク店も歓迎 ○小間割の関係があります。事前に概要、電源使用の有無をお知らせください ○出展(店)は屋内のみ ※屋外は使用できませんので注意 ○展示用に使用するテーブルを保護するため、長テーブル前後2個程の大きさの布(テーブルクロス)などを持参、汚れ防止、傷防止をして使用をお願いします ○出展(店)の準備は9:30から。出展(店)者は荷物を下ろしたあと車を駐車場へ移動 ○申込は整理の都合で11月10日(土)~11月25日(日)

出展申込先 ○Eメール: jelsyn@jarl.com ○〒379-2154 群馬県前橋市天川大島町1-348 池田敏一 ※郵便での申込みは、往復はがきまたは返信用はがきを同封 ※3日以内に返信(郵便は返信の投函)しますので、返信がない場合は再度問合せください

山梨県

第33回県民の日記念公開運用

第33回山梨県「県民の日」記念公開運用を実施します。

日時 11月11日(日) 10:00~15:00
会場 小瀬スポーツ公園内
運用局 こうふ開府500年特別局8J1KOFU
周波数 7/10/21/144/430MHzを予定
その他 ○天候等気象条件によって、予定変更となる場合がありますのでご了解願います ○運用希望の方は必ず、無線従事者免許証とJARL会員証を持参ください ○当日は同会場にて「県民の日」の催事が開催されています。ご家族お揃いでお出かけください

第55回山梨地区 非常通信訓練コンテスト

日時 11月23日(金/祝)06:00~09:00
参加資格 山梨県内のアマチュア局 ※山梨県内のアマチュア局とは山梨県内に在住するアマチュア局 ※当日のみ県外から移動して運用した局は含まれない
使用周波数帯 ○7MHz帯(7.060~7.070MHz) ○21MHz帯(21.380~21.400MHz) ○28MHz帯(28.700~28.750MHz, 29.200~29.300MHz) ○50MHz帯(50.400~51.500MHz) ○144MHz帯(144.350~144.500MHz, 144.750~145.600MHz) ○430MHz帯(430.250~430.700MHz, 432.100~432.800MHz) ○1200MHz帯(1295.20MHz)

電波型式 ○電話(FM, AM, SSBのみとし、各周波数帯での電波型式は電波法に定める使用区分にしたがう)

参加部門 ○シングルオペ、シングルバンドの部 ○シングルオペ、マルチバンドの部 ○ニューカマーの部 ○マルチオペ、マルチバンドの部 注1) シングルオペはコンテスト中の運用に関わるすべてのことを一人でする 注2) シングルバンドは1つの周波数帯で運用する 注3) マルチバンドは2つ以上の周波数帯で運用する 注4) ニューカマーは初めて局を開設した個人局で、免許年月日が平成27年11月23日以降に免許された局 注5) ニューカマーの部にはシングルバンド、マルチバンドの区別はありません 注6) マルチオペの一員として参加した者はシングルオペとして参加することはできない

JARL登録クラブ対抗 JARL登録クラブ(山梨県支部の登録クラブに限る)の構成員、マルチオペ1局ならびにシングルオペ局から申告された総得点をもって登録クラブごとに順位を決定

呼出 「CQ山梨OSOコンテスト」

コンテストナンバー ○「クンレン」を前置 ○RS符号による相手局のシグナルレポート ○自局の運用場所を示す市町村名 ○電文「異常なし」例) 相手局のシグナルレポートが「59」自局の運用場所が「甲府市」の場合、「クンレン59甲府市異常なし」

交信上の禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用場所の変更 ○シングルオペの同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○V/UHF帯における呼出周波数での電波の発射

得点・マルチブライヤー 参加資格のある局との交信を有効 [得点] 連絡設定後、「交信方法」に定めるコンテストナンバーの交換が完全にされた交信を1点 ※

同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信)は1交信を除き、電波型式が異なっても得点としない [マルチプライヤー] 完全な交信をした相手局の運用場所を示す異なる市町村の数 ※バンドが異なれば同一市町村でもマルチプライヤー

総得点 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチプライヤーの和 ○マルチバンド：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和

書類の提出 ○JARL制定のサマリーシートとログシート(または同形式)を使用 ※部門に応じて、次のとおり ・マルチオペ：運用した者の全員の氏名、無線従事者資格をサマリーシート意見欄に明記、ログシートには交信ごとに運用した者の氏名 ・ニューカマー：免許年月日をサマリーシート意見欄に明記 ○書類は種目のうち、いずれか1種目のみに提出 ○JARL登録クラブ対抗に参加する場合、登録クラブ番号、または名称をサマリーシートに記入 ○入賞対象者について、必要に応じて資料等の提出を求める場合がある

提出締切日 12月12日(水)到着分まで

提出先 ○郵送：〒400-0026 甲府市塩部1-5-11 竹田泉方 第55回山梨地区非常通信訓練コンテスト担当宛 ○Eメール jrlety@jarl.com

備考 サマリーシートとログシートが必要な方は上記まで82円切手を貼付した返信用封筒を同封し請求、支部HP (<http://www.jarl.com/yamanasi/>) からダウンロード

賞 ○各種目の入賞者1~3位に対して賞状 ○書類提出者全員に参加賞

失格事項 ○同一バンドにおいて、重複する交信局数がログシートに記載されている交信局数の2%を超えておりかつ、その重複する交信を得点としている場合 ○提出書類に記載されている内容について 審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合 ○この規約に定める事項に違反した場合 ○電波法に違反しての運用が認められた場合

結果発表 JARL NEWS 2019年春号(予定)、支部HP

異議申し立て コンテスト結果に対する異議申し立ては、結果発表が掲載されたJARL NEWS発行月の末までに、支部事務局に対しておこなうことができる

表彰 各種目の入賞者は2019年度のハムの集い席上にて表彰

その他 本コンテストに関するご質問は書類提出先まで郵便またはEメールにて

平成30年度山梨ハムの集い こうふ開府500年特別局 8J1KOFUの開局セレモニー

平成30年度山梨ハムの集いが6月3日(日)甲府市健康の社センター「アネシス」にて開催されました。

当日はJG1KTC高尾会長、JH1LWP島田関東地方本部長をはじめ、関東地方本部各支部長を来賓にお招きして、山梨地区非常通信訓練コンテスト表彰、支部事業報告、事業計画、D-STAR対応ハンディトランシーバーの当たる抽選会をおこない多くの支部会員の皆さんのご参加をいただきました。

また、併せてこうふ開府500年特別局8J1KOFUの開局セレモニーをおこないました。これは来年(2019年)甲府開府500年をむかえる甲府市の歴史、市内の観光地、甲府開府500年に関するイベント情報などをアマチュア無線を通じて全国に発信するものです。

開局セレモニーではJG1KTC高尾会長が第一声を発し、運用を開始しました。こうふ開府500年特別局8J1KOFUは来年(2019年)12月まで運用します。

(写真：地方からのフォト)

2 エリア 東海地方

地方本部

第43回東海マラソンコンテスト

ひきつづき「東海マラソン賞」を発行しています。2巡めの申請には「2巡目」と記載して発行しています。ぜひ「東海マラソンコンテスト」にご参加下さい。

※前回からの変更点：試行的に「専用Webサイトから送る方法」を開始しています。コンピュータによる簡易的なログチェックだけでなく、画面上に即時受理通知を受けられます。またサマリーシート等の各項目を入力して電子ログ形式の書類を作成し、そのまま提出することもできます。ぜひお試しください。(引続きJARL電子ログR1.0形式に準じた書類の提出にご協力ください)

期間 11月1日(木)00:00~7日(水)24:00(JST)

資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局、SWL

交信(受信)相手 ○2エリア内の局(以下管内局)：日本国内の陸上で運用するアマチュア局 ○2エリア外の局(以下管外局)：2エリア内の陸上で運用する局に限る ○SWL：管内・管外を問わず2エリア内の陸上で運用する局に限る

使用周波数帯 50MHz帯以上で自局に許可された周波数帯

部門・種目・コードナンバー

部門	種目	コードナンバー
管内局	個人電信電話オールバンド	T-SMA
	個人電信電話50MHz帯	T-SM50
	個人電信電話144MHz帯	T-SM144
	個人電信電話430MHz帯	T-SM430
	個人電信電話1200MHz帯以上	T-SM1200
	個人電信オールバンド	T-SCA
	個人電信50MHz帯	T-SC50
	個人電信144MHz帯	T-SC144
	個人電信430MHz帯	T-SC430
	個人電信1200MHz帯以上	T-SC1200
	個人電話オールバンド	T-SPA
	個人電話50MHz帯	T-SP50
	個人電話144MHz帯	T-SP144
	個人電話430MHz帯	T-SP430
個人電話1200MHz帯以上	T-SP1200	
管外局	社団電信電話オールバンド	T-M
	SWL電信電話オールバンド	T-SWL
	電信電話オールバンド	X-M
	電信オールバンド	X-C
	電話オールバンド	X-P
	SWL電信電話オールバンド	X-SWL

※個人電信電話の各種目への参加は電信・電話の両方で交信していること。電信のみ、電話のみでは電信電話

の各種目へは参加できない(SWLと管内社団電信電話オールバンド種目を除く) ※管外局部門は個人局・社団局の区別をしない

呼出 ○電信「CQ TKI TEST」 ○電話「CQ 東海マラソンコンテスト」 ※通常の呼出し応答による交信も可

コンテストナンバー RS(T)+バンドごとに001から始まる連続番号

得点 コンテストナンバーの交換が完全な交信(受信)を使用バンドにより次の得点 ○50～430MHz帯:1点 ○1200MHz帯:2点 ○2400MHz帯:5点 ○5600MHz帯:10点 ○10.1GHz帯以上:20点 ※同一局とは同一バンドにおいて電信・電話それぞれ1交信(受信)ずつ有効

マルチブライヤー ○マルチ1:各バンドごとのサフィックスのラストレターの数(1バンド当たり最大26) ○マルチ2:運用日数(最大7, サマリーシートの局種係数の欄に記入)

総得点 ○シングルバンド:当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチ1の合計×マルチ2 ○マルチバンド(1200MHz帯以上種目も含む):各バンドで得た得点の合計×各バンドで得たマルチ1の合計×マルチ2

禁止事項 ○クロスバンド, クロスモードによる交信 ○レピータ等による中継交信 ○JARL主催コンテスト使用周波数帯からの逸脱 ○同一の社団局による複数地点からの同時運用 ○社団局の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○個人局の2波以上の電波の同時発射 ○ゲストOPで運用した局の書類提出

注意事項 ○管外局同士の交信は得点・マルチとも無効 ○運用地点の変更は管内局・管外局ともに同一エリア内に限る ○2エリア内で複数の県にまたがって移動運用した時は, 主に運用した県名を1つサマリーシートの意見欄に記入(主に運用した県については, 東海コンテストQ&Aを参照) ○同一局の二種目以上の参加は不可 ○個人局の免許人またはその社団局の構成員であれば, 同一オペレータが複数の個人局・社団局で運用してもよい ○電波法令に違反しないこと ○鉛筆書きによるログ・サマリーは書類不備扱い ○その他はJARLコンテスト規約に準ずる ○参加局は, コールサイン, 氏名等が結果発表の際に公表されることがあるのでその旨了承すること

書類提出 ○JARL制定のログ・サマリー, またはそれに準ずるものを使用, サマリーを一番上にし, 左上をホチキスなどで留める(用紙はA4に限る。旧B5形式, その拡大コピーしたものは記入項目が不足するので使用できない) ○社団局は運用者の姓名(またはコールサイン)・無線従事者資格を意見欄に明記 ○電子メールで書類を提出する場合には, JARL主催コンテストの電子ログと同形式とし, ログは必ず運用バンドごとにまとめ, 添付書類ではなくメール本文に貼りつけて送信

参加賞・完走賞, 東海マラソン賞 希望者には次の賞を贈る [参加賞] コンテストに参加し, ログを提出した場合 [完走賞] 開催期間中の7日間, 1日1局以上と交信し, ログを提出した場合 [東海マラソン賞] 2003年度以降, 異なる年度の参加賞または完走賞を5枚集

めた場合 ○参加賞, 完走賞は82円切手を貼ったSASE(長形3号, 120mm×235mmの定型最大封筒に限る)に希望する賞名とコールサインを記入し同封。電子メールで書類を提出した場合には別途送付すること。東海マラソン賞の申請方法は別途定めます

締切 11月30日(金)当日消印有効

提出先 ○〒470-0391 豊田北郵便局私書箱第20号 JA2RL「東海マラソンコンテスト」係 ※「コンテストログ在中」と朱書 ○電子メール: tokai-log@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp ○専用Webサイト: <https://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/tokai-log.html> ※専用Webサイトから書類を提出すると, 簡易的なログチェックや即時受理通知も受けられます。試行的に実施しています。ご協力ください

表彰 ○管内局:参加局数に応じ1～5位を表彰するとともに, 上位入賞に漏れた県別の1位局を別途表彰 ○管外局:参加局数に応じ1～3位の局を表彰するとともに上位入賞に漏れたエリア別の1位局を表彰 ※表彰対象はJARL会員に限る

失格 ○同一バンドにおける重複交信(受信)局数がログシートに記載されている交信(受信)局数の2%を超え, かつ得点としている場合 ○審査の結果, 提出書類に明らかに虚偽の記載が認められる場合 ○この規約に定める事項に違反した場合

問合せ 提出先までSASE, またはEメール: (tkitst@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp) HP (<http://isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/>)

[東海マラソン賞] 東海地方本部コンテスト委員会では, 2003年度以降, 長期に渡って東海マラソンコンテストに参加した局のうち希望者に「東海マラソン賞」を贈ります。

申請方法 ○指定の申請書を東海地方本部コンテスト委員会Webサイトからダウンロードするか, 申請先までSASE(定型最大封筒に82円切手を貼付)で請求 ○申請書に所定の事項を記入し, 集めた異なる年度の参加賞または完走賞5枚のコピー, 申請手数料(切手200円分, 例えば100円切手2枚)とともに申請先まで提出 ※その年度の東海マラソンコンテストに参加した場合には, 申請書をログと同時に提出しても構いません。この場合, その年度の参加賞または完走賞送付用封筒が同封されているときに限り, 集めた参加賞または完走賞のコピーは4枚でよい(残りの1枚はその年度の参加賞または完走賞で充当。郵送料金不足に注意。参加賞, 完走賞送付用封筒が同封されていない場合は, 充当による申請はできない)

申請先 〒470-0391 豊田北郵便局私書箱第20号 JA2RL「東海マラソン賞」係 ※「東海マラソン賞申請書在中」と朱書

本年度の申請期間 2018年11月1日～2019年3月31日(当日消印有効)

注意 ○各年度の参加を証明する書類(コピー)は当該年度の参加賞または完走賞のいずれかで良い。参加賞, 完走賞のいずれも所持していない場合はその年度に関する申請はできない。同年度の参加賞, 完走賞はそのいずれかのみその年度の参加証明として使用できる ○申請に関わった年度の参加賞・完走賞は, 以後の東海マラソン賞の申請に使用することはできない

○提出された書類は返却しません。参加賞、完走賞は必ずコピーを送ってください ○申請期間終了後の申請は次回の申請期間までお待ちください

第7回D-STARコンテスト

D-STAR実用化実験でおこなわれた「ブレ・D-STARコンテスト」開催から10年以上が経過しました。JARL東海地方本部が贈るデジタル通信のコンテストです。

※新たな機能「ターミナルモード」や「アクセスポイントモード」は使用しないこととします。書類の提出方法として、試行的に「専用Webサイトから送る方法」を開始しています。コンピュータによる簡易的なログチェックだけでなく、画面上に即時受理通知を受けられます。またサマリーシート等の各項目を入力して電子ログ形式の書類を作成し、そのまま提出することもできます。ぜひお試しください。(引続きJARL電子ログR1.0形式に準じた書類の提出にご協力ください)

期間 11月1日(木)00:00~7日(水)24:00(JST)

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局

使用周波数帯・モード 28MHz帯以上の各アマチュアバンドとし、D-STARデジタル無線機で交信可能なモード(DVモード、DDモード) ※レピータは、D-STARデジタルレピータのみ使用可(参考: D-STARデジタルレピータ開設状況 <http://www.jarl.com/d-star/replist.pdf>)

部門 ○シンプレックス部門: シンプレックス交信のみの場合(D-STARデジタルレピータを使用しない場合) ○シンプレックス+レピータ部門: D-STARデジタルレピータを使用した場合 ※オペレータはシングルオペに限る ○交信(受信)は電信、電話、チャット、ファイル交換等でおこない、それらは区別しない ○デジタル無線機は、市販のD-STAR無線機をはじめ、アナログ無線機にD-STARアダプター等を付けてD-STARによる交受信可能な改造機や自作機を含む

種目・コードナンバー [シンプレックス部門] ○オールバンド: D-A ○430MHzバンド: D-430 ○1200MHzバンド: D-1200 [シンプレックス+レピータ部門] ○オールバンド: DR-A ○430MHzバンド: DR-430 ○1200MHzバンド: DR-1200 ※参加バンドは、交信相手局の運用バンドに関わらず、自局が運用したバンド ※オールバンド種目は430、1200MHz帯以外のシングルバンドによる運用も参加可

交受信相手 日本国内の陸上で運用する局 ※交信は、送受ともD-STARによるもの

呼出 「CQ D-STARコンテスト」「CQ DSTAR TEST」
コンテストナンバー ○D-STARレピータを使用しないシンプレックス交信: RS(T) ○D-STARレピータを使用した交信: RS(T)+自局が中継のために直接アクセスしたレピータ局のコールサイン(8文字) ※中継に使用したレピータ局のコールサインは、送信局または受信局が中継のために設定した(D-STAR無線機のRPT1に設定した)直接アクセスするレピータ局のコールサイン(8文字目の「A」または「B」まで省略せず記録)

得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた交信(受信)について次の得点 ○D-STARによるレピータを使用しないシンプレックス交信: 3点 ○

D-STARレピータを使用した交信・自局と交信(受信)局のレピータ局コールサインが同一(山掛け交信)の場合: 1点・自局と交信(受信)局のレピータ局コールサインが異なる(ゾーン内、ゲート越交信)場合: 2点 ※同一局との交受信は、交受信日、相手局の運用バンド、シンプレックス・レピータ利用交信の別、DV・DDモードの別のいずれかが異なればそれぞれ有効。いろいろな組合せで交受信を試みてください

マルチプライヤー ○マルチプライヤー1: 各バンドごとのサフィックスのラストレターの数(1バンド当たり最大26) ※ログシートのマルチプライヤー欄には、新たに獲得したラストレターを記入 ○マルチプライヤー2: 運用日数(最大7、サマリーシートの局種係数の欄に記入)

総得点 各バンドの得点の合計×各バンドごとのマルチプライヤー1の合計×マルチプライヤー2

禁止事項 ○D-STAR以外のモードの交信やアナログレピータを使用した交信 ○2波以上の電波の同時発射 ○総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」の逸脱(呼出周波数ではD-STARの運用ができないので注意。呼出周波数でFMで連絡設定したうえで、別の周波数でD-STARにより交信は可) ○ターミナルモードやアクセスポイントモードは使用しない

注意事項 ○DDモードでの交信はログシートの備考欄に「DD」と記入 ○コンテスト期間中の運用場所の変更は自由にしてよい ○鉛筆書きによるログ・サマリーは書類不備扱い ○サマリーシートの意見欄に、D-STARコンテストについて気づいたことや感想をぜひ記入してください

失格事項 ○2種目以上に書類を提出した場合 ○審査の結果、提出書類に明らかに虚偽の記載が認められる場合 ○この規約に定める事項に違反した場合

書類提出 ○JARL制定のログ・サマリー、または同形式のものを使用し、サマリーを一番上にし、左上をホチキスなどで留める(用紙はA4、旧B5様式は使用不可) ○電子メールで書類を提出する場合には、JARL主催コンテストの電子ログと同形式とし、添付書類ではなくメール本文に貼りつけ ○1局でも交信したらぜひログを提出してください ○ログ記入例(PDFファイル)を参考にしてください

締切 11月30日(金)当日消印有効

提出先 ○郵送: 〒470-0391 豊田北郵便局私書箱第20号 JA2RL「D-STARコンテスト」係(「D-STARコンテストログ在中」と朱書) ○電子メール: tokai-log@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp ※電子メールが到着すると自動的に返信メールが發送されますので確認 ○専用Webサイト: <https://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/tokai-log.html> (専用Webサイトから書類を提出すると、簡易的なログチェックや即時受理通知も受けられます。試行的に実施しています。ご協力ください。)

表彰 各種目ごとに上位局を表彰 ※表彰対象局はJARL会員に限ります

問合せ 提出先までSASE、またはE-mail (tkitst@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp) HP (<http://isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/>)

モリゾー&キッコロ・ウィンカー製作会

日時 12月16日(日) 13:00~16:00

会場 中京大学名古屋キャンパスセンタービル2階ヤマテホール 名古屋市営地下鉄鶴舞線・名城線「八事」駅5番出口徒歩0分

内容 ○愛・地球博の人気もの「モリゾー&キッコロ」が「ピカッ!」と光るウィンカーを作ります。(キャラクターをクリスマスツリーや雪ダルマに変えることもできます) ○電子工作が初めての方でも大丈夫。やさしいスタッフがお手伝いしてくれます ※2度目の参加者向けに別メニューも用意

対象 小学生(4年生~6年生)とその親・保護者(2人1組) ※JARL会員以外の方も歓迎です。ご近所にぜひ声をかけてください

定員 25組(50名) ※定員を越えた場合には抽選で参加者を決定・通知

受講料 1組800円 ※傷害保険料と工作材料費の一部をご負担いただきます。当日会場で徴収します

※申込方法等、詳細は<http://www.jarl.com/expo8j2ai/>

ボランティアスタッフ説明会・講習会

東海地方本部では、東海地方で子供向け科学技術啓蒙活動をはじめとしてさまざまなイベントを開催しています。これらの楽しくやりがいのある活動を助けていただけるボランティアスタッフ(18歳以上のJARL会員に限り)を募集します

日時 12月16日(日) 10:00~16:00

会場 中京大学名古屋キャンパスセンタービル2階ヤマテホール 名古屋市営地下鉄鶴舞線・名城線「八事」駅5番出口徒歩0分

内容 午前に説明・講習を受けた後、午後から早速活動を開始します

※申込方法等、詳細は<http://www.jarl.com/expo8j2ai/volunteer.html>

静岡県

平成30年度支部ARDF競技大会・高文連ARDF競技大会

日時 12月9日(日) 9:00~15:00

場所 富士市大淵4632-5 「岩倉学園」

集合場所 岩倉学園 受付8:30~9:30

参加費 ○JARL会員:2,000円 学生:1,000円 ○非会員:3,000円 学生:2,000円 ※傷害保険料・昼食代含む

周波数 3.5MHz帯 ※当日周波数発表

競技クラス JARLのARDF競技大会規約に準ずる

競技方法 JARLのARDF競技の実施方法に準ずる

申込方法 ○JARL指定の申込書と参加費(無記名定額為替もしくは振込 ※振込時は振込書コピー送付)

○返信封筒(切手82円貼付・宛名記入のこと)を同封し郵送 ※参加申込書はJARL Webでも入手可

振込先 ○ゆうちょ銀行 記号12390 番号62131221 日本アマチュア無線連盟静岡支部 ○他行からは 店名 二三八(読み:ニサンハチ) 店番238 普通預金口座 6213122

受付期間 10月15日(月)~11月30日(金)まで必着

受付方法 支部HPに掲載

その他 探査証明はSIを使用

共催 静岡県高等学校文化連盟

後援 静岡県オリエンテーリング協会(予定)

詳細・送付先 支部HP <http://www.jarl.com/sizuokaken/>に掲載

岐阜県

岐阜県支部大会・ハムの集い

今年度の支部大会・ハムの集いも昨年度と同じ、緑と清流の町加茂郡七宗町でおこないます。みなさまのご参加をお待ちしております

日時 11月11日(日) 10:00~15:30

場所 木の国七宗コミュニティーセンター 加茂郡七宗町上麻生(国道41号線、川並信号から約2分)

内容(予定を含む) ○支部大会(10:30~):事業・会計報告、コンテスト等表彰、全体写真撮影など(先着300名記念品あり) ○ハムの集い(13:00~):講演会、各種ブース・メーカー展示、記念局運用、お楽しみジャンク、東海総通(規正局展示・電子申請等)、JARLコーナー、お楽しみ抽選会他

その他 ○各種ブース展示、ジャンク市、フリーマーケット等の出店希望者の受け付けをします(先着順で、ブース展示6組、ジャンク等は、12組) ※場所の都合により、机等の数は調整させていただきます(TEL/FAX:0574-73-1368, 090-7617-0628 (jl2gbg@jarl.com)へお申出ください) ○事前申請書類は、支部ブログにも添付してあります ※当日の飛び入り出店は、堅くお断りします ○転送用QSLカードは、転送取扱規程どおりにまとめてあるもののみを受け付けます ※その他詳しくは、支部ブログをご覧ください

三重県

非常通信訓練

今年は、11月3日(土/祝)に実施予定です。

支部では防災関連で三重県と協定を結んでおり、毎年県が開催する三重県総合防災訓練に毎回参加しております。今年は四日市市をメイン会場として開催されます。

支部では、津市(県庁舎)を中心に中継局の開設も含め、三重県防災アマチュア無線連絡会と連携し、県内全域のクラブ局・個人局による通信訓練を計画しております。県の訓練内容が決定次第、具体的な訓練内容を支部HP(<http://jarl-mie.com/>)に記載しますので、各局のご参加をお願いします。

支部大会

「三重県ハムフェスティバル」と題して毎年好評いただいているJARL三重県支部大会を下記のとおり開催します。アマチュア無線に興味のある方ならどなたでも参加できます。ぜひお越しください。

日時 11月25日(日) 10:00~16:00

場所 サンワーク津 〒514-0002 三重県津市島崎町143-6

内容 ○支部大会式典 ○コンテスト表彰 ○講演会(演題未定) ○登録クラブ展示 ○各種機器展示 ○支部と語る会 ○支部社団局公開運用 ○ジャンク市 他

※内容の詳細、会場(駐車場)アクセスは支部HP(<http://www.jarl.com/sizuokaken/>)に掲載

//jarl-mie.com/)参照 ※会場付近は駐車禁止区域や複数の駐車場などがあります、必ず支部HPの会場アクセス・駐車場案内をご覧のうえお越しください

その他 当日、会員証を持参ください。先着順で記念品のプレゼントを予定しています。また支部社団局JJ2YJCの公開運用のオペレートも可能

3 エリア

関西地方

京都府

第23回「青少年のための科学の祭典」 京都大会

日時 11月10日(土)～11日(日) 10:00～16:30
会場 京都市青少年科学センター/京エコロジーセンター 京都市伏見区
内容 ○モールス通信の体験コーナー 他

支部大会

日時 11月18日(日)
講演項目 ※予定:都合により変更になる場合があります ○JARDスプリアス保証認定について ○FT8デジタル通信について ○D-starの楽しみ方 ○ANT技術について ○その他
※詳細は支部HP (<http://www.jarl.com/kyoto/>)をご覧ください

第35回KCWA CWコンテスト

日時 12月2日(日) 10:00～20:00
参加資格 日本国内で運用する個人アマ無線局に限る
使用周波数帯 3.5/7MHz帯A1(電信) ※JARL主催コンテスト使用周波数帯
参加種目 ○3.5MHzバンド ○7MHzバンド ○マルチバンド(3.5MHz, 7MHzバンド) 参加種目は前記3種目のうち1種目に限り有効
呼出 「CQ KT TEST」
コンテストナンバー RST + KCJ制定都府県支庁略称 + 001から始まる一連番号 ※一連番号は001からバンドごとに送信
得点 ○完全な1交信を1点とし、同一バンドにおける同一局との交信は1交信のみ得点を計上できる ○完全な交信とは提出されたログを互いに照合し、交信時刻、相手局名、送受信コンテストナンバーなどが一致すること ※ログ不提出局との交信は得点とならない
マルチプレイヤー 各バンドで交信した、異なる都府県支庁略称の数
総得点 ○シングルバンド種目:当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチの和 ○マルチバンド種目:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和
表彰 各種目1位に盾と賞状、2～3位には賞状
失格 ○クロスバンド交信 ○コンテスト中の運用場所の変更 ○2波以上の電波の同時発射 ○ゲストオペ運用交信 ○クラブ局との交信 ○規約違反:同一バンドにおいて同一局との交信に重複して得点を計上している件数、同一バンドで同じマルチを重複して計上している件数の合計が、得点を計上している交信数の

2%を超えている時 ※ $(重複交信得点件数 + 重複マルチ計上件数) \div 得点計上交信数 = 2\%$ を超えるとき

提出書類 JARL制定ログ・サマリーまたは同形式 ○効率化のためパソコンでログを印刷された方はFDなどを同封してください ○前記ログ・サマリーと同一内容がTXT形式に記録されたEメールまたはFDでも受付 ※FDラベルにコンテスト名、参加種目、コールサイン、署名を記入 ○シングルバンド種目参加局で、他のバンドでも交信した場合はそのチェックログを添付

締切 12月31日(月)当日消印有効

提出先 [Eメール] ネットでの紛失防止のためja3dlm@jarl.comとkcwakwa@gmail.comの2ヶ所へ送信 ○メールの件名にKCWAと自局のコールサインを必ず記入(例:KCWAJA3DLM) [書類] 封筒に自局のコールサイン明記。FD同封歓迎 ○〒607-8492 京都市山科区日ノ岡夷谷町17-80 JA3DLM 岡田昌昭 気付 京都CW愛好会事務局コンテスト委員会宛

発表 ○JARL NEWS春号に掲載予定 ○直接入手希望の方は92円切手貼付のSASE(コールサインも明記)同封 ○KCWA HP <http://www.jarl.com/kcwa/>にも掲載

共催 関西ハムセミナー・JARL京都府支部・京都CW愛好会

【KCJ制定都府県支庁略称】 宗谷SY 留萌RM 上川KK 旧網走ABまたはオホーツク振興局OH 空知SC 石狩IS 根室NM 後志SB 十勝TC 釧路KR 日高HD 胆振IR 桧山HY 渡島OM 青森AM 岩手IT 秋田AT 山形YM 宮城MG 福島FS 新潟NI 長野NN 東京TK 神奈川KN 千葉CB 埼玉ST 茨城IB 栃木TG 群馬GM 山梨YN 静岡SO 岐阜GF 愛知AC 三重ME 京都KT 滋賀SI 奈良NR 大阪OS 和歌山WK 兵庫HG 富山TY 福井FI 石川IK 岡山OY 鳥根SN 山口YG 鳥取TT 広島HS 香川KA 徳島TS 愛媛EH 高知KC 福岡FO 佐賀SG 長崎NS 熊本KM 大分OT 宮崎MZ 鹿児島KG 沖縄ON 小笠原OG 南鳥島MT

滋賀県

2018年滋賀県支部ハムのつどい

会員・非会員を問わず、皆様方ぜひお誘い合わせのうえ、多数のご参加をお待ちしています。

日時 11月11日(日) 10:00～15:00 ○受付:09:30～

場所 高島公民館 高島市勝野670 ☎0740-36-0219
○交通:JR湖西線近江高島駅下車徒歩約15分 ※駐車場あり。館内に軽食コーナーあり。コンビニはJR高島駅前他あり ※全館土足可ですが、小ホールは土足不可でスリッパはあります

内容 [午前] ○第22回ALL滋賀コンテスト表彰式 ○JARL理事会報告 ○関西地方本部報告 [午後] 特別講演会(演題未定) ○お楽しみ抽選会 ○別室でジャンク市も開催

その他 ○会場ではJARL入会、会費の支払いも受付。この会場での入会(1年会費)は、催事限定の入会金(1,000円)の免除が受けられますので、この機会に入

会をお勧めします。継続会費、QSL転送手数料等も受付ます ○QSLの転送受付：当日QSLカードをご持参ください

奈良県

製作技術講習会

日時 10月28日(日) 10:00~17:00 ※全員が完成した時点で終了します

場所 南コミュニティセンターせせらぎ 生駒市小瀬町18 ☎0743-77-0001 近鉄生駒線南生駒下車徒歩5分

製作内容 中華小型液晶表示ユニットを使った簡易周波数カウンターの製作

製作品概要 中華「PLJ-0802」を使った簡易周波数カウンター・プラスチックケース入り、電池(内蔵006P付属)、ACアダプター(9V 1.3A付属) ○パーツの準備の都合上、お申込先着7名 ○パーツ代実費：4,000円程度 ○持参品：20~40Wのハンダこて、0.6~0.8mm糸ハンダ、ハンダこて台、小型プラスドライバー・ニッパー、ラジオペンチ、拡大鏡、昼食、飲み物など

申込方法 10月10日(水)までに、メールもしくは往復はがきで

問合せ・申込先 〒630-0133 奈良県生駒市あすか野南2-7-7 長谷川 駿(タケシ・JA3GJE) TEL/FAX: 0743-78-2273 Eメール: ja3gje@gmail.com

その他 ○奈良県支部会員外でも参加できます ○製作品の写真や案内図などの詳細は支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>) でご覧ください

「青少年のための科学の祭典2018」奈良大会出展

地域への社会貢献と青少年育成活動の取り組みとして、科学を愛する青少年の育成を目指し17年連続で様々な趣向を凝らして「青少年のための科学の祭典」にブース出展をします。

日時 11月18日(日) 10:00~16:00

場所 奈良工業高等専門学校 奈良県大和郡山市矢田町22番地

内容 参加者との直接交流を通じて、多くの若い人たちが「アマチュア無線」や科学に興味を持ち、不思議さと夢、充実感をもってもらう機会とします。毎年大人気の「電子部品で虫づくり」をメインに、不思議な電波実験等、多彩な内容を予定しています。

入場無料ですので、ぜひ、お子様やお孫様、青少年のお知り合いの方を誘って、出展ブースにおいでください ※過去のブース出展の様子が詳細は、支部HP <http://www.jarl.com/nara/>

「アンテナ製作講習会」終わる

奈良県支部では、さる7月22日(日)に、アンテナ製作講習会を桜井市の「かみくぼオート修理工場跡」で開催しました。

講習内容は、100W対応の7・21MHz用2バンドツェップアンテナの製作で、動作確認や調整までおこなわれました。

このアンテナは、講師のJA3FZT北口OMが、試行錯誤で多数製作され、全国のハム仲間で使用実績のある

ものです。

他府県や他エリアからの参加もあり、ほぼ無調整で動作し全員無事に完成されました。

今年は観測史上初の激暑日のなかで、汗だくになりながらの講習会になりました、みなさま、ほんとうにお疲れさまでした。

講習会の様子は、支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>) に掲載しています。

(写真：地方からのフォト)

大阪府

第24回オール大阪コンテスト

日時 11月4日(日) ○電信部門 06:00~11:30

○電話部門 12:30~18:00 ○デジタル部門 (RTTY/SSTV) 06:00~18:00

参加資格 ○大阪府内で運用するアマチュア無線局(大阪府内局) ○大阪府外の日本国内で運用するアマチュア無線局(大阪府外局) ○SWL局(府内・府外の区別なし)

使用周波数帯 JARL制定のコンテスト周波数帯・1200MHz帯・2400MHz帯のアマチュアバンド ※1200MHz・2400MHzの周波数帯：総務省告示「アマチュアバンド使用区別」による ※SSTV・RTTY：免許された周波数帯とし周波数の制限なし。総務省告示「アマチュアバンド使用区別」によるもの ※1.9MHz帯：1.8MHz帯を使用せず、従来の1.9MHz帯を使用

呼出方法 [府内局] ○電信「CQ OSKO TEST」 ○電話「CQ オール大阪コンテスト(こちらは府内局)」 ○デジタル「CQ OSKO TEST」 [府外局] ○電話「CQ オール大阪コンテスト」 ○電信/デジタル「CQ OSK TEST」

交信の相手局 ○府内局：日本国内で運用する全てのアマチュア局 ○府外局：大阪府内で運用するアマチュア局に限る ※JARL局(JA3RL・8J3EXPO)を運用予定

コンテストナンバー ○府内局：RS(T/V)+大阪府内の市郡区ナンバー ※YL局・オペレーター年齢が20歳未満の局は、大阪府の市郡区ナンバーの後に下記の記号をつける ・YL局・オペレーター年齢が20歳未満の局：Y ○府外局：RS(T/V)+JARL制定の都府県・地域等のナンバー ※YL局、20歳未満の局の区別は府内局のみ ○JA3RL：RS(T/V)+大阪府内の市郡区+Y ○8J3EXPO/3：大阪府内の市郡区ナンバー+X

参加部門・種目・コードナンバー(別表)

交信中の禁止事項 ○クロスバンド・クロスモードによる交信 ○レピータによる交信 ○コンテスト中同一部門での運用場所の変更 ○個人局の2波以上の同時電波の発射 ○マルチオペ局の同一バンド内での2波以上の電波の発射 ○マルチオペ局が同一部門での複数地点からの運用 ※電信部門と電話部門の運用地は、異なっても可 ※デジタル部門は、上記どちらか一方の運用地と同じでなくてはならない ○本規約中にある使用周波数帯からの逸脱

得点 ○アマチュア局：バンドごとに異なる局との交信：1点 ○SWL局：バンドごとに異なる府内局の受

(別表)参加部門・種目・コードナンバー

種目	電話		電信		
	コードナンバー		コードナンバー		
	府内局	府外局	府内局	府外局	
マルチバンド	FM-O	FM	CM-O	CM	
	1.9MHz	—	C19-O	C19	
	3.5MHz	F35-O	F35	C35-O	
	7MHz	F7-O	F7	C7-O	
	14MHz	F14-O	F14	C14-O	
	21MHz	F21-O	F21	C21-O	
	28MHz	F28-O	F28	C28-O	
	シングルオペ	50MHz	F50-O	F50	C50-O
		144MHz	F144-O	F144	C144-O
		430MHz	F430-O	F430	C430-O
		1200MHz	F1200-O	F1200	C1200-O
		2400MHz	F2400-O	F2400	C2400-O
		マルチバンド YL/YM	FY/ LM-O	—	CY/ LM-O
	SWL	FSWL		CSWL	
マルチオペ	マルチバンド	FA-O	FA	CA-O	CA

デジタル部門	府内局	府外局
SSTV マルチバンド	SSTV-O	SSTV
RTTY マルチバンド	RTTY-O	RTTY

信：1点 ○府内局のYL・オペレーターが20歳未満の局との交信(受信)：2点 ○JA3RLとの交信(受信)：2点 ○8J3EXPO/3との交信(受信)：4点 ※府内局×府内局：1点 府内局×府外局：1点 府外局×府外局：無効 注1)府内局のマルチオペマルチバンド参加局でオペレーターが、YL・20歳未満の場合も2点 注2)アマチュア局は、コンテストナンバーの交換が完全にされた交信を1点 ※同一バンドでの重複交信(同一バンドでの同一局との2回以上の交信)は、1交信を除きモード(SSB・AM・FM)が異なっても得点としない 注3)SWLは、府内局のみの受信で送信局・受信局のコールサインならびに送信局のコンテストナンバーの完全な受信を1点 ※同一バンドでの重複受信(同一受信局)は、1受信を除き、モード(SSB・AM・FM)が異なっても得点としない

マルチプレイヤー ○府内局：バンドごとに交信した異なる都府県・地域(大阪府を除く)・大阪府内の市区郡数の和 ○府外局：バンドごとに交信した大阪府内の市区郡数の和 ○SWL：バンドごとに受信した大阪府内の市区郡数の和

得点計算 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチプレイヤーの和

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート・ログシートを使用(同一形式可) ※YL・20歳未満の局は、性別および生年月日(OMのみ)を、マルチオペレーター・マルチバンドは、運用したオペレーターのコールサイン・氏名・無線従事者資格を、サマリーシートの意見欄に記載。全部記載できない場合は、別紙に記載し添付 ○書類は、電信部門・電話部門・デジタル部門の各部門に提出できる。デジタル部門は、RTTY/SSTV両部門に提出可。(合計4種目に提出可) ○重複交信を確認する資料(チェックリスト)を提出しなく

てもよい ○入賞局については、次に掲げる資料などの提出を求めることがある ・チェックリスト ・ログデータファイル

Eメールによる提出 JARL主催コンテストの電子ログに準じた形式で受付 ○集計のエラーを防ぐために、データは添付ファイルではなく、メールの本文のシートに貼り付けること ○メールの件名(Subject)は、貴局のコールサイン+参加部門コード 例)JA3RL CM-O, JA3YRL FM, 8J1RL C14 ※全角文字も可

提出先 ○〒589-0022 大阪府大阪狭山市西山台5-2-19-203 中浴方 オール大阪コンテスト係 ○Eメール：allosaka-24@jr3yrl.net ※整理の都合から毎回変えている

提出締切 11月19日(月)当日消印有効 ※封筒表面に参加部門を記入 ※電子申請の場合は、2018年11月19日24時00分

表彰 ○各部門・各種目ごとに参加局数に応じ第1位～5位に賞状 ※JARL会員に限る ○入賞局への賞状はHPからダウンロード(PDF)とし紙の賞状は発行しない

参加記念 参加者のうち、希望者にJARL大阪府支部作成の記念品：サマリーシートの意見欄に「記念品希望」と朱書、SASE(長形3号封筒120mm×235mmに返信先を記入し120円切手を貼る)参加者のコールサインを封筒下部に記載して請求 ※電子ログ提出の場合、SASEのみ前記「提出先」に、コールサイン明記のうえ、郵送

失格事項など ○次の場合は、失格とする ・同一バンド内で、重複する交信または受信局(モードが異なっても重複)が、ログシートに記載されている交信または受信局数の2%を越えており、かつその重複する交信、または受信局を得点として計上している場合 ・ログシートに記載されている交信、または受信局のコールサインなどについて審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められる場合 ・この規約に定める事項に、違反した場合 ○コンテスト結果に対する異議申し立ての受付は、支部HP発表後30日以内。協議の結果失格となった局は、失格の日から3年間、大阪府支部主催のコンテストに参加しても入賞を認めない ○失格となった局は、コールサイン・失格の理由をHPなどに発表

支部登録クラブ対抗 大阪府支部登録クラブの構成員、そのクラブが開設する社団局(あらかじめ支部に登録された1局のみ)から申告された得点を登録クラブごとに集計、参加クラブ数に応じて 第1位～3位に賞状を贈呈します

結果発表 支部HPにて発表 <http://pws.sakura.ne.jp/jarlosaka/>

和歌山県

テクニカル講座
ハムログとコンテスト電子申請

日時 11月4日(日)13:00～16:30

場所 印南町公民館 2F視聴覚室 印南町大字印南2009番地1 ☎0738-42-1700

テーマ 貴方の使い方教えてください

兵庫県

平成31(2019)年
オール兵庫コンテスト

日時(JST) 平成31(2019)年1月4日(金)09:00~21:00

参加資格(部門別) ○兵庫県内局:兵庫県内で運用するアマチュア無線局 ○兵庫県外局:兵庫県外(海外からの参加も含む)で運用するアマチュア無線局 ○SWL ※行事等の開催に伴い、臨時かつ一時の目的のために運用するアマチュア局、国際宇宙基地に開設されたアマチュア局と通信するために臨時に開設するアマチュア局(8Jまたは8Nのプリフィックスで始まる局)は、エントリーされてもチェックログ

使用周波数帯 JARL主催コンテスト使用周波数帯、1.9MHz帯、1200MHz帯 ※1.9MHz帯は1.9075~1.9125MHz、1200MHz帯は「アマチュアバンド使用区分」による

参加部門

部門		コードナンバー			
		兵庫県内局	兵庫県外局		
電信	シングルオペ	マルチバンド	I-CS-ALL		
		HFマルチバンド		O-CS-HF	
		VUマルチバンド	I-CS-VU	O-CS-VU	
		1.9MHz	I-CS-1.9	O-CS-1.9	
		3.5MHz	I-CS-3.5	O-CS-3.5	
		7MHz	I-CS-7	O-CS-7	
		14MHz	I-CS-14	O-CS-14	
		21MHz	I-CS-21	O-CS-21	
		28MHz	I-CS-28	O-CS-28	
		50MHz	I-CS-50	O-CS-50	
		144MHz	I-CS-144	O-CS-144	
		430MHz	I-CS-430	O-CS-430	
		1200MHz	I-CS-1200	O-CS-1200	
			マルチオペマルチバンド	I-CM-ALL	O-CM-ALL
電信・電話	シングルオペ	マルチバンド	I-MS-ALL		
		HFマルチバンド		O-MS-HF	
		VUマルチバンド	I-MS-VU	O-MS-VU	
		3.5MHz	I-MS-3.5	O-MS-3.5	
		7MHz	I-MS-7	O-MS-7	
		14MHz	I-MS-14	O-MS-14	
		21MHz	I-MS-21	O-MS-21	
		28MHz	I-MS-28	O-MS-28	
		50MHz	I-MS-50	O-MS-50	
		144MHz	I-MS-144	O-MS-144	
		430MHz	I-MS-430	O-MS-430	
		1200MHz	I-MS-1200	O-MS-1200	
			QRP部門	I-MS-QRP	O-MS-QRP
			マルチオペマルチバンド	I-MM-ALL	O-MM-ALL
SWL	マルチバンド	I-MS-SWL	O-MS-SWL		

注1) 電信・電話部門は「電信および電話」または「電話のみ」の交信 注2) シングルオペ部門のゲストオペレーターによる運用は認めない。この場合は、マルチオペ部門にエントリー 注3) HFマルチバンド部門は、30MHz未満、VUのマルチバンド部門は、30MHz以上の使用周波数帯に限る 注4) QRP部門は空中線電力5W以下で、電信および電話を使用して交信する。全バンド使用可 注5) ゲストオペレーター(補助行為を含む)として運用をした者は、自己のコールサインによる運用は認めない 注6) 運用者が複数の局は、交

信ごとにログに運用者を記入 注7) 使用周波数帯の重ならない部門での2部門参加を認める 例) ○HFマルチバンドと144MHzシングルバンド、7MHzシングルバンドと21MHzシングルバンド等の2部門参加は可 ○HFマルチバンド部門とHF帯各シングルバンドの2部門参加は両部門ともに失格

呼出 [県内局] ○電信「CQ TEST」 ○電話「CQ オール兵庫コンテスト」 [県外局] ○電信「CQ HG TEST」 ○電話「CQ オール兵庫コンテスト」 ※呼出時に運用地点を入れるなどして県内局と県外局が区別できるように配慮

交信(SWLは受信)相手局 ○県内局:すべての局 ○県外局:兵庫県内で運用する局 ○SWL:兵庫県内で運用する局

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+JARL制定の市郡区ナンバー ○県外局:RS(T)+JARL制定の都府県・地域等のナンバー ○海外局:RS(T)のみ

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○レピータを用いての交信 ○マルチオペ局の同一バンド内での2波以上の電波の同時発射 ○シングルオペ局の2波以上の電波の同時発射 ○同一部門での運用場所の変更 ○使用周波数帯からの逸脱

得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた交信(SWLは受信)を1点 ※同一バンドにおける重複交信は、1交信を除き、電波型式が異なっても得点としない ※県外局(海外局を含む)同士の交信は無効

マルチプライヤー ○県内局:各バンドで交信した異なる都府県・地域等の数、兵庫県内の異なる市郡区の数(海外局との交信はマルチとしない) ○県外局:各バンドで交信した異なる兵庫県内の市郡区の数(海外局との交信はマルチとしない) ○SWL:各バンドで受信した異なる兵庫県内の市郡区の数(注意:区は神戸市に限り有効とし、神戸市(2701)だけのカウントは無効)

総得点 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバンド:そのバンドで得た得点の和×そのバンドで得たマルチプライヤーの和

書類の提出 電子ログ(Eメール)による提出を推奨 ○電子ログは所定の様式(JARL Webを参照)で作成したデーターをテキストメールとして提出先アドレスに送信。自作ログはJARL Webにおける「電子ログ提出方法(解説)」を守ること。やむを得ず紙ログで提出する場合、現JARL制定のサマリーシート、ログシート(A4サイズ)、もしくはこれと同書式のものを使用 ○紙ログの場合ログシートは、各バンドごとに別々のログシートに記載 ○マルチプライヤー欄は、交信した都府県・市郡区・地域等のナンバーを記載

提出先 ○電子ログ:hgtest@khn.co.jp (電子ログの問合せは、hyogo@jarl.com) ○2部門参加の方は、2部門目のサマリーシートの提出者コールサインに-2を付加 ※メールの件名にも提出者コールサインに-2を付加 ※-2以外は無効 例) JN3TMW-2, JN3TMW-2/3 ○紙ログ:〒651-1304 神戸市北区京地2丁目23-2 出田方 JARL兵庫支部 オール兵庫コンテスト委員会 宛

提出締切 平成31(2019)年1月18日(金)(消印有効)
賞 書類提出局には、各部門の参加局数に応じて次の順

位の局に賞状 ○9局以下：第1位 ○10局以上：第3位まで ○奨励賞：兵庫県西，北部でコンテスト委員会が指定する市郡より運用し，10QSO以上をした局から3局に粗品を進呈 ※赤穂郡，佐用郡，多可郡，揖保郡，美方郡，養父市，朝来市，宍粟市，加東市が該当

失格事項等 次の事項は失格 ①同一バンドにおいて，重複する交信(受信・マルチ)局数がログシートに記載されている交信(受信・マルチ)局数の2%を越えており，かつ，その重複する交信(受信・マルチ)局を得点(マルチ)としている場合 ②ログシートに記載されている交信(受信)局のコールサイン等について審査の結果，明らかに虚偽の記載と認められた場合 ③運用した場所(特に住所と運用地が異なる場合)が明確に記載されていない場合 ④この規約に定める事項，電波法，その他の法令に違反した場合 ⑤コンテスト委員会より必要な書類の提出を求められ，これを理由なく拒否したとき ⑥JARL兵庫県支部オール兵庫コンテスト委員会で失格と認めた場合 ○支部HPで発表したコンテスト結果に対して2週間以内に異議の申立てを受け，裁定の結果失格となった局，前記②に該当する局は失格の日から3年間は兵庫県支部主催のコンテストに参加しても入賞を認めない ○失格となった局は，コールサイン，失格の理由を支部HPに発表 ○重大な違反と認めるときは相当期間遡って入賞を取り消すことがある

支部登録クラブ対抗 兵庫県内で運用されたJARL兵庫支部登録クラブの構成員，そのクラブが開設する社団局から申告された得点をクラブごとに集計のうえ，順位を決定

受付状況・結果発表 平成31(2019)年1月下旬にログを提出した局名，平成31(2019)年2月中旬頃に結果の発表を支部HPでおこなう ※結果発表を郵送で希望する方は82円切手を貼った返信用封筒を同封

その他 ○サマリーシートに記入されているコメントは，HP等で公表することがある ○提出された書類はHP，イベント会場等で提出者のコールサイン等を伏せて公開することがある ○コンテストにおいて交信した際のQSLカードの交換は，過去に同一バンド・モードですでに交信し，QSLカードの交換がされている場合など必要なもの以外は発行を控えるなどQSLカード転送作業効率化へのご協力をお願いします

変更点 ○電子ログによる書類提出が浸透してきたため，発展的にエコポイント制度を廃止，電子ログを推奨 ○紙ログ提出先の変更 ○QSLカード転送作業効率化へのご協力を追加 ○規約の改定がある時は支部のHP(www.jarl.com/hyogo/)に掲載

4 エリア

中国地方

地方本部・鳥取県

2018中国地方合同ハムの集いin鳥取

2018年中国地方合同ハムの集いin鳥取が7月15日(日)，鳥取県米子市尾高の「シャトー・おだか」で開かれた。西日本を襲った豪雨で，広島，岡山県などで多数の犠牲者が出たため，ご冥福を祈って黙祷を捧げた。集いには，

中国5県などから70人を超す会員が参加。JR3CDE深坂勝彦鳥取県支部長，JA4DLF綱島俊昭中国地方本部長が開会の挨拶。来賓のJARL会長JG1KTC高尾義則氏が，「JARLの現状と最近の取り組み」と題して記念講演。引き続き，JR4MDA大村陽一氏が「アマチュア無線ならではの楽しみ」，JA9BOH前川公男氏(JARL北陸地方本部長)が「WSJTを使った飛行機反射通信と流星散乱通信」と題して講演。お楽しみ抽選会では，プリンター，ツェップアンテナなど豪華景品もあり，大いに賑った。また，14日の前夜祭には，東京から駆け付けた高尾会長のほか，メーカー，各支部長ら十数人が集い，親睦を深めました。

山口県

柳井祭り協賛JA4RL/4運用

JARL山口県支部では「白壁の町，心のふれあい」をテーマに開催される柳井祭りに協賛して，JA4RL/4の公開運用を次の要領で実施します。

場所 柳井市文化福祉会館，周辺

日時 11月23日(金/祝)9:00~15:30(公開運用)

運用周波数 3.5MHz~144MHz ※コンディションにより運用します

フォックスハンティング ○受付:10:00~10:30

○スタート:11:00~ ○周波数 145MHz帯 ○

電波型式:F2Aを使用 ○展示品 レトロ無線機の

展示等 ※運用サービスは11月20日~22日，

3.5MHz~144MHzで柳井市周辺で運用

連絡先 柳井市余田2371-1 河村茂雄 JA4CNE

5

エリア

四国地方

香川県

2018香川県支部ARDF競技大会

日時 11月11日(日) 9:00より受付

場所 香川県高松市南部予定 ※後日参加申込者へ資料送付

参加資格 JARL会員・非会員を問いません

参加費 大人2,000円，19歳未満1,000円 ※傷害保険費含む

競技方法 JARL制定(平成29年4月1日施行)のARDF競技実施法による

周波数 145MHz帯(当日指定) 電波型式 A2A

参加階門 ○W12/W15/W19/W21/W35/W50/W60 ○M12/M15/M19/M21/M40/M50/M60/M70の各クラス

申込要領 ○氏名，コールサイン，生年月日，郵便番号，住所，電話番号，参加クラス，当日の弁当の要・不要を記入した申込書(JARL制定書式推奨)とSASE(自分の宛名を記入した封筒に82円切手を貼った返信用封筒)に，弁当が必要な方は弁当代金500円を追加して小為替を同封し下記まで申込み ○ゆうちょ銀行から「ゆうちょ銀行 通常預金 記号16340 番号9034871」○その他の銀行などから「店名六三八 店番638 普通預金0903487」(ヒガ ヒサオ)へ送金も可能 ※申込書に参加費の送金方法を記入 ○申込はEメールでも受付 ※参加者への案内もEメール ○中止以外は参加費の返金をおこないません

申込先 〒769-2515 香川県東かがわ市町田761-6 比

嘉久雄方 香川県支部ARDF大会係 ☎0879-25-9340 Eメール: jg5wwd@jarl.com

申込締切 11月1日(木)必着

その他 併設でスプリント競技の練習会を予定。ご希望の方は3.5MHzの受信器の準備をお願いします

審判募集 希望者はハガキまたはEメールで郵便番号、住所、氏名、コールサイン、電話番号、審判員資格者証番号を記入して10月31日(水)迄に申込先へ送付 ※審判員資格者でない方で競技のお手伝いをいただける方は、ご一報願います

2018年度香川マラソンコンテスト

香川県内局の親睦を図るため、次の要領で香川マラソンコンテストを開催します。

期間 12月1日(土)00:00~12月15日(土)24:00

参加部門 [個人局]○シングルバンド・シングルモードの部 ・電信:135kHz~10GHz帯 ・電話:3.5MHz~10GHz帯 ○マルチバンド・マルチモードの部 ○マルチバンド・電信の部 ○RTTY, ATV, FAX, SSTV, パケットの各部・マルチバンド [社団局]マルチバンド・マルチモード [ニューカマー局]マルチバンド・マルチモードの部(12月1日現在で開局5年未満の局) [SWL]マルチバンド・マルチモード [その他]3.8/10/18/24MHz帯は含まない

資格 香川県内にて運用するアマチュア局, SWL(コールサインを持っている局のSWL部門への参加は認めません)

呼出 ○電話「CQ香川マラソンコンテスト」 ○電信「CQ TEST」

コンテストナンバー RS(T)+発信市町ナンバー(または市町名) ○香川県内局間のQSOのみ有効

注意事項 ○同一局との交信は同一バンド内では1交信のみ ○クロスバンドの交信は認めない ○パケット通信によるナンバー交換はチャットでおこないデジビットによる交信は認めない ○2波以上の電波の同時発射はすべて禁止 ○総務省告示のバンド使用区別を守りレビータ、メインでのナンバー交換は絶対にしないこと ○電波法を守ること

得点 完全な1交信を1得点

マルチプライヤー 各バンドで交信した異なる市町の数
日数マルチプライヤー 交信日数(ログ提出部門の日数で最高は15日)

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和+日数マルチ

ログの記入方法 ○ログ、サマリーシートはJARL制定(A4)のもの、または同様式のものを使用し、バンド別に整理し交信順に記入 ○サマリーシートはログの上部に付けホッチキスで止める(複数の局を同封する場合は1局ごとに綴る)

失格 ○電波法またはこれに基づく命令、コンテスト規約に違反したとき ○提出書類の不備 ○虚偽の報告をしたもの

締切日 平成31年1月5日(土)必着

提出先 ○〒769-1101 三豊市詫間町詫間4673-1 加藤秀和様方 香川マラソンコンテスト係 ○電子ログ(Eメール)による提出:所定の様式(JARL Webを参照)で作成したデータをテキストメール(添付は不可)

として、件名欄にコールサインを記入し提出先アドレス(kagawa@jarl.com)に送信 ※到達確認の返信メールを送ります

発表 平成31年2月発行のJARL香川県支部報

入賞 入賞は各部門ごとに参加者数に応じて

表彰 ○平成30年度のハムフェスティバル in 香川にて(平成31年3月24日 丸亀市「アイレックス」で開催予定)

○当日出席できない方は代理を依頼するかJH5GTO渡辺(087-886-1198)まで引き取り方法について連絡ください

日数マルチ8日でFBな賞品 今年もコンテスト参加者のうち日数マルチ8日以上ログ提出者には、抽選でFBな賞品が当たります

※当コンテストに関する一切の権限は、JARL香川県支部コンテスト委員会が有します。なお、ルール等の問合せJA5ARW支部長まで

【市町ナンバー】高松市3601 丸亀市3602 坂出市3603 善通寺市3604 観音寺市3605 さぬき市3606 東かがわ市3607 三豊市3608 宇多津町36001C 綾川町36001G 直島町36003C 三木町36004B 土庄町36005C 小豆島町36005D 琴平町36006A 多度津町36006B まんのう町36006F

徳島県

とくしま防災フェスタ2018

日時 10月21日(日)10:00~15:30

場所 徳島県立防災センター 板野郡北島町

内容 JARL徳島県支部も屋外ブースに、アマチュア無線機器の展示、アマチュア無線の楽しみ、免許取得や開局の説明、アマチュア無線が災害発生時に減災、防災に協力した新聞記事や写真などのパネル展示します。JARL特別局の公開運用などを予定しています。多数のご参加をお願いします

ハムの集い

年に一度の「ハムの集い」ぜひ多くのローカル各局をお誘い合わせのうえご参加くださいますようご案内申し上げます

日時 11月4日(日)10:00~16:00頃迄(受付は9:30より)

場所 朝日音響株式会社 本社(新社屋) 〒771-1311 板野郡上板町引野字43-1 ☎088-694-2411

内容 [9:30~]参加者受付 [10:00~]開会 ○挨拶 ○Awa9コンテスト表彰式・コンテスト状況報告 ○講演(予定) ○参加者の意見交換 [13:00~]○記念写真撮影 ○オークション(参加者持参品, Old-rig, 新古品, ジャンク品等, ご出席の方々の出品協力をお願いします) ○お楽しみ抽選会 [16:00]閉会 【各メーカーやクラブの展示・出店, 個人の出店(ジャンク市)等を受付】○展示・出店は, 9:00~14:00頃までを予定 ○展示・出展の申込みは, Eメール: ja5nc@jarl.comまで ○締切: 10月26日(金)

愛媛県

支部・合同会議

日時 11月25日(日)13:00~17:00

場所 松前町総合文化センター(予定)

内容 JA5RLを利用した31年度特別局の運用計画を準備して出席ください。その他は追って運営委員・クラブ代表者にメールにてご案内します

2019新春グランドミーティング

恒例の新春グランドミーティングを平成31年1月12日(土)に計画しております。会場は例年のホテルサンルート、会費4,000円を予定しています。

参加者が30名を下回る場合は中止しますので11月25日の支部・合同会議までに各クラブにて参加人員の把握をお願いします。

◇愛媛県支部への連絡・ご相談などは全て ○ハガキ：
〒790-0912 松山市畑寺町830-24 JARL愛媛県支部
○FAX：089-977-8259 ○Eメール：jarl-ehime@me.pikara.ne.jp ※電話での受付はいたしません

高知県

第43回高知県マラソンコンテスト

開催日時 11月1日(木)00:00~11月11日(日)00:00(JST)

参加資格 日本国内に在住するアマチュア局とSWL(アマチュア局の電波を受信する個人)使用周波数帯 全アマチュアバンド(3.8/10/18/24MHzを除く)総務省告示バンド使用区分による ※3.5~430MHz帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯

部門・種目(別表) 注1)初めて局を開設した個人局で、局免許年月日が平成28年11月1日以降に免許された局 注2)高知県全市町村と有効な交信をした場合のみ提出可能。シングルバンド、マルチバンドは問いません

交信(受信)相手 ○県内局：日本国内の陸上で運用する局 ○県外局：高知県内の陸上で運用する局

呼出 ○電信「CQ KOCHI TEST」 ○電話「CQ 高知マラソンコンテスト」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)+運用市町村ナンバー ○県外局：RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた1交信につき1得点 ※同一バンドにおける重複交信は1交信を除き、いかなる場合でも得点としない

マルチプライヤー ○県内局：各バンドで交信した高知県の市町村、都府県支庁ナンバー(高知県39は除く) ○県外局：各バンドで交信した高知県の市町村 ※高知県の市町村ナンバー、マルチプライヤーは正確に記入 特に町村ナンバー(マルチプライヤー)は最後にアルファベットがありますので記入漏れに注意

総得点 ○県内局：各バンドで得た得点の和×各バンドで得た高知県の市町村、都府県支庁の和 ○県外局：各バンドで得た得点の和×各バンドで得た高知県の市町村の和

交信上の注意事項 ○メイン周波数での呼出しは、通常の運用局の妨害にならないよう注意 ○クロス・バンド、クロス・モード、レピータ使用、ゲストオペレータ運用による交信は得点にならない ○県内局で、移動する局の場合、高知県内陸上での運用のみ有効 ○県外局の高知県内への移動は構いませんが、相手局は県内局のみ。県外局で県内在住局は県内局と見なす

(別表)部門・種目

種目	部門		県内局		県外局	
	電信	電信電話	電信	電信電話	電信	電信電話
1.9MHz	C1.9	—	XC1.9	—	—	—
3.5MHz	C3.5	P3.5	XC3.5	XP3.5	—	—
7MHz	C7	P7	XC7	XP7	—	—
14MHz	C14	P14	XC14	XP14	—	—
21MHz	C21	P21	XC21	XP21	—	—
28MHz	C28	P28	XC28	XP28	—	—
50MHz	C50	P50	XC50	XP50	—	—
144MHz	C144	P144	XC144	XP144	—	—
430MHz	C430	P430	XC430	XP430	—	—
1200MHz	C1200	P1200	XC1200	XP1200	—	—
個人マルチ	CKM	PKM	XCKM	XPKM	—	—
ニューカマーマルチ(注1)	—	PNW	—	—	—	—
ONEDAYマルチ	—	POD	—	—	—	—
高知県全市町村マルチ(注2)	—	POM	—	—	—	—
社団マルチ	—	PSM	—	—	XPSM	—
SWLマルチ	—	SWL	—	—	XSWL	—

○社団局が移動する場合、局免許状を携帯して参加
○個人局は2波同時発射はしないこと。社団局も同一バンド内での2波同時発射はしないこと ○県内局は、自局のコールサインの前か後ろに県内局であることをできるだけ明示 ○交信中の中継局の使用は第三者を介するので避ける

表彰 ○ログ提出の局数により次の順位まで表彰状 3局以下：1位 4局以上6局以下：2位まで 7局以上：3位まで ○飛び賞：10位・その整数倍の局 ○ログ提出局で希望する局に参加記念ステッカーを発行し記念品を贈る(電子ログも含む) ○ステッカー、記念品を希望する場合120円切手を貼った返信用封筒を同封 ○ステッカー貼付用台紙を希望する場合は「台紙希望」と電子ログサマリーあるいは紙ログサマリーシート意見欄に明記して140円切手を同封

書類の提出 [電子ログ] ○JARL所定の様式で作成したテキストデータをメールアドレス2ヶ所(kochitest@live.jpとjh5qho22@giga.ocn.ne.jp)に送信 ○件名はコールサインとし添付書類ではなくメール本文に貼りつけて送信 [紙ログ] ○JARL制定のサマリーシート、ログシート(または同形式のもの、A4判)を使用し、手書きで記入(エンピツでの記入は不可) ○記入項目が手書きのもののみを受付。ワープロソフト等を使用して、紙にプリントアウトしたものは受付しません ○各交信バンドにおける交信局が30局を超える場合は、そのバンドの全交信のチェックシートを必ず提出。チェックシートの形式(用紙サイズはA4に限る)は自由 ○コンテストナンバーの記入、マルチプライヤーの欄は、市町村ナンバー、都府県支庁ナンバーで記入 ○社団局はコンテスト期間中に運用した者のコールサイン(氏名)を、電子ログ形式では(MULTIOPLIST)に明記。紙ログの場合はサマリーシートの意見欄に明記 ○ニューカマーは、局免許年月日を電子ログサマリーあるいは紙ログサマリーシート意見欄に明記 ○参加者は一人一種目しかログ、サマリーシートを提出できない ○書類提出局について、確認の資料等の提出を求める場合があります

提出締切日 11月30日(金)

提出先 〒781-5106 高知県高知市介良乙2734-5 森田
宏明方 JARL高知県支部コンテスト委員会
失格事項 ○電波法、コンテスト規約に違反したとき
○書類提出の不備なもの ○締切後到着、郵便料金
不足

その他 ○このコンテスト規約は上記以外JARLのコン
テスト規約に準じています ○このコンテストに関する
全ての権限はJARL高知県支部が保有します ○コン
テスト委員：JR5SPS、JA5PCP、JR5GWR、JE5EUT、
JG5MTP、JG5UWK

個人情報の取扱い JARL高知県支部は、個人情報を取
得した際の利用目的の範囲内でJARL高知県支部の実
施するコンテスト業務遂行(集計・審査・賞状発送)
のために利用します

onedayマルチ コンテストのログ、サマリーシートの
提出は10日間のうち1日(0:00～翌日0:00)の交信
が対象

クラブ対抗の部 各登録クラブのクラブ員はサマリー
シートのクラブ対抗欄に登録番号、クラブの名称を記
入

【市町村ナンバー】※町村のナンバーの最後にアルファ
ベットがあります。記入漏れに注意 高知市3901 室
戸市3902 安芸市3903 土佐市3904 須崎市3905
宿毛市3907 土佐清水市3908 南国市3909 四万十
市3910 香南市3911 香美市3912 <吾川郡>いの
町39001F 仁淀川町39001G <安芸郡>馬路村
39002A 田野町39002B 奈半利町39002C 安田町
39002D 北川村39002E 芸西村39002F 東洋町
39002G <高岡郡>佐川町39004B 越知町39004C
中土佐町39004E 日高村39004I 梶原町39004J 津
野町39004K 四万十町39004L <土佐郡>大川村
39005C 土佐町39005D <長岡郡>大豊町39006A
本山町39006B <幡多郡>三原村39007C 大月町
39007E 黒潮町39007H

6 エリア 九州地方

地方本部

第39回オール九州コンテスト

日時 11月22日(木)21:00～11月23日(金/祝)15:
00(JST)

参加資格 日本国内のアマチュア局 ○管内局：九州
(沖縄県を含む)で運用する局 ○管外局：九州(沖縄
県を含む)以外で運用する局

交信相手 ○管内局：日本国内のアマチュア局 ○管
外局：管内局

参加部門・種目(別表) ※シングルオペレーター(SOP)
部門の最大電力は100W

使用周波数帯 1.9～430MHz帯のJARL主催コンテス
ト使用周波数帯 ※3.8/10/18/24MHz帯は除く ※
1.9MHzバンドは1.9075～1.9125MHz

呼出 ○電話「CQコンテスト(またはCQ九州コンテス
ト)」○電信「CQ TEST(またはCQ 6 TEST)」

コンテストナンバー ○管内局：RS(T)+市郡区ナン
バー ○管外局：RS(T)+都府県支庁ナンバー

交信上の禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コン

(別表)参加部門・種目

種目	電信電話部門		電信部門		
	コードナンバー		コードナンバー		
	管内局	管外局	管内局	管外局	
SOP	1.9MHzバンド	—	—	KC1.9	XC1.9
	3.5MHzバンド	KF3.5	XF3.5	KC3.5	XC3.5
	7MHzバンド	KF7	XF7	KC7	XC7
	14MHzバンド	KF14	XF14	KC14	XC14
	21MHzバンド	KF21	XF21	KC21	XC21
	28MHzバンド	KF28	XF28	KC28	XC28
	50MHzバンド	KF50	XF50	KC50	XC50
	144MHzバンド	KF144	XF144	KC144	XC144
	430MHzバンド	KF430	XF430	KC430	XC430
マルチバンド	KFSM	XF5M	KCSM	XCSM	
MOP	マルチバンド	KFMM	XFMM	—	—

テスト中の運用場所の変更 ※移動局かつシングルオ
ペに限り、運用開始時のマルチプレイヤー内の運用場
所変更を認める ○シングルオペの同一または異なる
バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○マルチ
オペの同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射
○マルチオペの複数地点からの運用 ○レビータによ
る交信 ○マルチオペでの参加者はシングルオペ(個
人局)との掛け持ち運用禁止 ○シングルオペ部門で
の最大電力100Wを超える場合(100Wを超えて参加し
た局はマルチオペ部門とする)

得点 ○コンテストナンバーの交換が完全にされた交信
1点 ○同一バンドにおける重複交信(同一局との2回
以上の交信)0点 ※電波型式が異なる場合の同一局
との2回以上の交信も重複交信

マルチプレイヤー 交信相手局の運用場所を示す異なる
市、郡、区、都道府県 ※バンドが異なれば同一市、郡、
区、都道府県であってもマルチプレイヤーとする

総得点 ○オールバンド：各バンドにおける得点の和×
各バンドで得たマルチプレイヤーの和 ○シングルバ
ンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得
たマルチプレイヤーの和

書類の提出 [電子ログ]○形式はJARL主催コンテスト
の電子ログと同様 ※エクセル、ワード等のログ・サ
マリーシートは受け付けない ※電子ログ作成方法は、
<http://contest.jarl.org/summarymaker.htm> 参照
[紙ログ]※手書きのみ受け付け ○JARL制定のサマ
リーシート、ログシート(または同形式のもの、A4判)
を使用 ○記入内容は種目に応じて、次のとおり<マ
ルチオペ>全オペレータのコールサイン(コールサイ
ンがない場合は氏名)をJARL電子ログ形式では
<MULTIPLIST)に記入、紙ログの場合はサマリー
シートの意見欄に明記(同欄に全部記入できない場合
は、サマリーシートの裏面または別紙に記入) <
ニューカマー>局免許年月日を電子ログサマリーある
いは紙ログ、サマリーシート意見欄に明記 ○最大出
力は100Wになりますので、サマリーシートへ記入す
る際は注意 ○書類は、参加部門・種目のうち、い
ずれか1種目のみに提出 ※2以上の局で参加したとき
は、そのいずれかの1局に限っての提出

締切 12月9日(日) 紙ログは消印有効

提出先 ○電子ログ(Eメール)：ja6test2018@jarl.com
(1MB以下) ※メールの件名は自局のコールサイン
を半角で記入 ○紙ログ：〒902-0071 沖縄県那覇市

繁多川2-16-37 普久原朝宏 方 オール九州コンテスト係 ※封筒の裏面には自局の住所、氏名、コールサインを明記

個人情報について JARLは、個人情報を取得した際の利用目的の範囲内でJARLの実施するコンテスト業務遂行(集計・審査・賞状発送・コメント集作成等)のために利用する

賞 各種目の書類提出局には、その局数に応じて次の順位の局に賞状 ※入賞はJARL会員のみとし、同点の場合は最終交信時間が早い方を上位 ※QRP、ニューカマーについてはシングルオペであれば参加部門に関係なく、別途得点の多い局から順位を決め、参加局数に応じて入賞 ・参加局数10局以下：1位のみ ・11局～20局：2位まで ・21局～30局：3位まで ・31局以上：5位まで ログ提出者の中から抽選で沖縄県の特産品を進呈

失格事項等 次の事項は、失格 ○ログシートに記載されている交信または受信局のコールサイン等について審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合 ○この規約に定める事項に違反した場合

管内登録クラブの得点・順位等 管内局として参加したその構成員(個人局、社団局登録クラブ1局)が取得した得点の和をクラブごと上位3位まで表彰 ※サマリーシートに登録クラブ番号が記載されていない場合は計上しない

結果発表 JARL NEWS, 九州地方本部HP (<http://www.jarl.com/kyushu/>) で発表 ※コンテスト結果希望者は上記宛に92円切手貼付のSASE(長3)を同封
担当支部 沖縄県支部コンテスト委員会

佐賀県

ハムの集い&チャリティーオークション

日時 12月2日(日)14:00～ ※持込み出品物の搬入は13:30～14:00までにおこなってください

場所 NHK佐賀放送局内 NHKギャラリー 佐賀市城内2-15-8

参加対象 アマチュア無線局、一般の方

内容 ○各局一品以上(無線機器、日用品、野菜等、何でも可(非合法のものはダメ)をお持ち寄りください ○オークションの収益金は「NHK歳末助け合い」に寄付します ○チャリティーの趣旨を御理解のうえ、売価の全額または一部を寄付していただくこととなります ○売れ残ったものは出品者が責任を持ってお持ち帰りください ○どうしても出品できそうなものがない方は入札のみの参加も可能 ○当日お見えになれない方で出品を希望の方は支部まで連絡ください。

その他 ○NHK佐賀放送局には駐車場が2台分しかありません。このスペースはオークション品の積み下ろしに使用しますので、参加される方はできるだけ乗り合わせてお越しください ○車でお越しの方は、荷物の積み下ろし後は最寄りの駐車場をご利用ください。

長崎県

「青少年のための科学の祭典2018」 第22回長崎大会

日時 10月20日(土)、21日(日)10:00～16:00

場所 長崎市科学館

内容 ○支部では長崎市科学館アマチュア無線クラブJF6ZSKの公開運用をサポート、最近免許を取得した中高生も運用予定。聞こえていましたらQSOお願いします ○アマチュア無線を広く知ってもらうために「たのしいアマチュア無線の世界」というブースも開設し、モールス符号の体験、免許不要のトランシーバーでの無線ごっこなどをおこないます。子どもさんやお孫さん連れで気楽にお越しください。

アマチュア無線の祭典(ハムの集い)

日時 11月11日(日)10:00～15:00

会場 長崎市科学館

内容 ○各クラブの活動展示、各個人の作品展示、ジャンク市 ○講演(テーマ、講演者未定 決定後支部HPに掲載) ○第32回長崎県非常通信訓練コンテストの表彰(該当者は事前にお知らせします) ○JARL永年継続会員の表彰(該当者は事前にお知らせします)
その他 ○展示、出店希望者は10月31日までにja6eim@jarl.comにお申し込みください ○搬入は前日16:30から可能です ○当日の駐車場は09:00から利用できます(無料)

ハムのセミナー

長崎県外からの参加も歓迎します。

日時 12月16日(日)10:00～12:00

会場 三菱重工記念会館 長崎市稲佐町1-15

講師 講師未定 ※決定後支部HPに掲載

内容 C4FMとWiRES-Xの体験(公開運用の予定)

第16回長崎県非常通信訓練実施

8月3日(金)19:30～20:30まで五家原レピーターJP6YERとWiRES-Xを使用して全県下を対象として非常通信訓練を実施しました。

五家原レピーターでJH6MGY局を率領局としてチェックインは15局、WiRES-XではJO6FHL局を率領局としてチェックインは11局でした。この時のログは支部HPに掲載しています。

熊本県

2019オール熊本コンテスト

日時 2019年01月06日(日)09:00～18:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL

使用周波数 1.9～1200MHz:JARLコンテスト周波数帯を使用(3.8/10/18/24MHzを除く) ※1.9MHz帯は1907.5～1912.5kHz

交信相手 ○県内局:日本国内で運用するアマチュア局 ○県外局:熊本県内で運用するアマチュア局

呼出 ○電信「CQ TEST」「CQ KM TEST」 ○電話「CQ コンテスト」「CQ熊本コンテスト」 ※県内局はコールサインの後に「県内局」「KM」などを送出し、県内局であることをアナウンス

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡区ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 ○アマチュア局:各バンドごとに異なる局との交信1点 ○SWL局:各バンドごとに異なる局の受信1点 ※同一バンドで同一局でも電話と電信での交(受)信はそれぞれ有効

マルチブライヤー ○県内局：完全な交(受)信をした相手局の運用場所を示す熊本県以外の異なる都府県支庁、熊本県内の市郡区 ※バンドが異なれば同一都府県支庁、熊本県内の市郡区であってもマルチブライヤー ○県外局：完全な交(受)信をした相手局の運用場所を示す異なる熊本県内の市郡区 ※バンドが異なれば同一熊本県内の市郡区であってもマルチブライヤー

総得点 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチの和

参加部門・種目

種目	電信電話部門		電信部門	
	コードナンバー		コードナンバー	
	県内局	県外局	県内局	県外局
個人局1.9MHzバンド	—	—	KC1.9	GC1.9
個人局3.5MHzバンド	KF3.5	GF3.5	KC3.5	GC3.5
個人局7MHzバンド	KF7	GF7	KC7	GC7
個人局14MHzバンド	KF14	GF14	KC14	GC14
個人局21MHzバンド	KF21	GF21	KC21	GC21
個人局28MHzバンド	KF28	GF28	KC28	GC28
個人局50MHzバンド	KF50	GF50	—	—
個人局144MHzバンド	KF144	GF144	—	—
個人局430MHzバンド	KF430	GF430	—	—
個人局1200MHzバンド	KF1200	GF1200	—	—
個人局マルチバンド	KFM	GFM	KCM	GCM
社団局マルチバンド	KFMM	GFMM	KCMM	GCMM
個人局QRPマルチバンド	—	—	KCMQ	GCMQ
個人局SWLマルチバンド	KFSWL	GFSWL	KCSWL	GCSWL

注1) QRP種目参加局は空中線電力が5W以下(サマリーに使用Rig名・自作の場合ファイナル必ず明記) 注2) 今回電子ログで提出局の受付番号1・43・100・150・200・250・300・350・400・450・500の局には粗品を送ります(1番は18:00終了後)入賞局の表彰・参加賞は従来どおり

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート、ログシート(または同形式のもの)を使用 ○結果希望者は82円切手貼付のSASE同封(Web上でも同様のものを掲載予定です) ○社団局、マルチオペでの参加は運用者のコールサイン(もしくは氏名)と無線従事者資格をサマリーに記入しログに交信ごとに運用者を記入してください

提出(紙ログ)・問合わせ 〒861-0821 熊本県玉名郡南関町下坂下1926-1 JG6TXW 清田政勝 jg6txw@jarl.com

電子ログ kumamoto2019@jarl.com JARL形式のログ、サマリーをメール本文にテキスト形式で貼り付け、件名は使用したコールサイン

締切 2019年01月21日(月) Eメールの場合はタイムスタンプで、郵送は消印で判断

禁止・失格事項 JARLコンテスト規約に準ずるが、電子ログの提出の場合は目視にてチェックしていることからR1.0のソフトでの提出とする ※得点だけでなくマルチ・交信局数が明記されるソフトであれば他の物でも受付ます ※R2.0での提出はチェックログ扱いとなります

結果発表 JARL NEWS, 支部Web上でも発表
表彰 部門ごとに参加局数に応じて上位の局を表彰 ○

表彰対象 参加局数10局以下：1位のみ 11局～20局：2位まで 21局～30局：3位まで 31局～40局：4位まで 41局以上：5位まで ※得点と同じ場合には早く交信を開始した局を上位に、同時の場合には遅く終了した局を上位。この根拠は、このコンテストにどれだけ多くの時間を捧げたかの評価を意としています

県内局の方へ協力をお願い 今回も前回同様に集中時間帯を設定していますので、ぜひこの機会に貴方のコールサインを聞かせてください。集中時間帯は09:00～10:00/13:00～14:00/17:00～18:00

大分県

2018年大分県支部大会・おおいたハムの集い

日時 10月21日(日) ※入場無料
場所 大分県職業訓練センター2F大会議室 大分県大分市大字下宗方1035-1

内容(予定) [11:00～11:50] 支部大会(視聴覚室) ※この時間のみ参加資格はJARL会員 ※出展者はこの時間準備作業可能 [12:00～16:30] 大分県ハムの集い(大会議室) ※参加自由 ○今年も各クラブ等による展示、メーカー機器展示・ジャンク市などを計画中です ○展示など希望されるクラブ・個人は下記支部担当まで連絡ください ○今年からブース出展料を収集します ○1コマ1,000円で1人分の弁当付き ※当日受付にて収集します ○展示希望・ご質問: jarloita@gmail.com [13:00～13:50] 講演予定(視聴覚室): ICOM 河合 様[IC-7610の魅力] [14:00～14:50] 講演予定(視聴覚室): 内容未定 [15:30～] 恒例の大抽選会を予定 ○8J6ONSENの公開運用を予定 ※運用希望者は従事者免許証をお忘れなく

前夜祭 10月20日(土) 18:30～
場所 未定 ※宿泊は各自にて

今後の予定

- 11月11日(日) 大分県支部役員会&大分ハム寺子屋
 - 2019年1月19日(土) 大分ハム寺子屋, 夕方より新春アイボールミーティング開催予定
 - 2019年3月17日(日) 大分県支部役員会&大分ハム寺子屋
- ※詳細は支部HP参照

宮崎県

宮崎県総合防災訓練

期日 10月14日(日)
今年度は西諸地方で実施予定です。支部も赤十字奉仕団と共催で参加します。小林市、えびの市、高原町の会員のご協力をお願いします。詳細は支部HP、Eメールでお知らせします。

ハムの集い

今年度最大のイベント、ハムの集いを開催します。宮崎県支部が停滞していましたので久しぶりの開催です。県内ハムの方ならどなたでも参加できます、もちろんJARL会員以外の方も歓迎します。

期日 10月21日(日) ※当日雨天の場合は午後のみ
[午前の部] FOXハンティング ○会場: 久峰総合公園

内 宮崎市佐土原町下那珂13754番地 ○受付：9：30より 10：00開始

※終了後下記会場に移動して昼食後午後の部を開催します
【午後の部】 ○会場：佐土原町総合文化センター 佐土原町大字下田島20527番地4 ※午前の部会場から車で約10分位

内容 ○FOXハンティング表彰式 ○第42回宮崎コンテスト表彰式 ○D-STARの楽しみ方(講師はメーカー) ○QRP交信の楽しみ、真空管無線機展示 ○抽選会(予定：景品がお楽しみですが、これはJARL会員のみのみ) ○良品ジャンク市(予定)

※このイベントを盛り上げJARL宮崎県支部復活の宣言にしたいと思います。詳細な案内はEメールで案内します

鹿 児 島 県

電波教室(親子ラジオ工作)

日時 10月21日(日)10：00～12：00

会場 鹿児島市立科学館

募集人数 20名

会費 無料

申込先 鹿児島市立科学館 ※鹿児島市立科学館HPをご覧ください

科学の祭典IN垂水

日時 10月21日(日)10：00～16：00

会場 垂水市総合運動公園キララドーム(武道館)

内容 ラジオ工作・電子ブロック

会費 無料

ハムのつどい

日時 11月11日(日)10：00～14：00

会場 平野岡公園茶山房ホール 鹿児島市上谷口町3400

ブース開設申込 ○10月25日までに鹿児島県支部(jg6mng@jarl.com)まで

○会場設営時間：11月10日12：00～17：00 11月11日7：00～9：00

ダイポールアンテナ製作工作(周波数は各自設定)

○バランは調整済みをお渡しします ○工作費：6,000円

○申込：10名 ○10月25日までにjg6mng@jarl.com

前夜祭

日時 11月10日(土)17：00～22：00

会場 平野岡公園茶山房

会費 3,000円

申込先 11月1日までにコールサイン・名前・連絡電話番号をjg6mng@jarl.com

○車中泊、会場泊も無料で可能(夜具類はありません)ので各自準備

※詳細はHPをご覧ください

桜島火山爆発総合防災訓練 (非常通信訓練)

日時 平成31年1月11日(金)9：00～12：00

会場 鹿児島市桜島溶岩ランド 他

内容 ○HF帯(7.120MHz ±10kHz) ○Wires 日赤鹿児島ネット(29090)

【打ち合わせ会】

日時 平成31年1月6日(日)13：00～

会場 日赤会館4階会議室

鹿児島県支部ロールコール

鹿児島県支部では毎月第1木曜日20：00～21：00に145.66, 439.92, 439.94, 439.54, 439.84, 439.60各レピータ、エコーリンク、WIRES 29090 でお声掛けください。支部の情報などお知らせいたします。

沖 縄 県

平成30年度ハム教室・公開運用

日時 11月23日(金/祝)10：00～16：00

場所 沖縄電磁波技術センター 国頭郡恩納村字恩納4484 ※駐車場あり、JR6YSレピータ(439.66MHz)で誘導しますので「JR6RL」をコールしてください

内容 ○JR6RL公開運用 ○特定小電力トランシーバーを使った「無線交信」体験 ○催事限定・入会金免除キャンペーン ○交流会(アイボールQSO)

詳細は支部HP (<http://www.jarl.com/okinawa>)

定期ロールコール

沖縄県支部では、災害等の通信に対する意識の高揚と通信エリアの確認等を目的に、定期ロールコールを実施していますので、各局の積極的な参加をお願いします

日時 毎週火曜日 20：00～20：30

使用周波数 ○偶数月：439.90MHz (JR6YA 浦添市)

○奇数月：439.66MHz (JR6YS 読谷村)

呼出方法 レピータでオペレーターを呼出し、信号レポート、名前、運用地をお送りください

詳細は支部HP (<http://www.jarl.com/okinawa>)

7 エリア 東北地方

秋 田 県

第28回VUオール秋田QSOパーティー

開催日時 2019年1月2日(水) 09：00～21：00

周波数・電波型式 50MHz帯以上の電信電話

参加資格 秋田県内で運用するアマチュア局とSWL ※JARL主催のQSOパーティーに併設して実施します

参加部門(別表) 運用時間帯により次のとおり区分 ○

F：フルタイム09：00～21：00 ○A：ハーフタイム

A09：00～15：00 ○B：ハーフタイムB15：00～

21：00 ※ハーフタイムはシングルバンドのみ ※

SOP：すべての操作を1人でおこなう参加形態をいい、

ゲスト運用も可(シングルオペレーター) ※MOP：

SOPに該当しない参加形態で、どのような内容であっ

ても他人の助けを借りた場合はMOP(マルチオペレー

ター) ※MOP：マルチバンドのみ

呼出方法・コンテストナンバー ※QSOパーティー規

約に準ずる「CQニューイヤーパーティ」「CQ NYP」

「RS(T)+OP名(またはオペレーター名を表わすもの)

交信相手局 秋田県内を含む全てのアマチュア局

得点 1交信(SWLは受信)1点

マルチプレイヤー 交信相手局のラストレター(最大26文字)

(別表)参加部門

部門	コード
SOPマルチバンド	フルタイム FSM
SOPデュアルバンド(144MHz&430MHz)	フルタイム FD
SOP 50MHzバンド	フルタイム F0050
	ハーフタイムA A0050
	ハーフタイムB B0050
SOP 144MHzバンド	フルタイム F0144
	ハーフタイムA A0144
	ハーフタイムB B0144
SOP430MHzバンド	フルタイム F0430
	ハーフタイムA A0430
	ハーフタイムB B0430
SOP1200MHzバンド以上	フルタイム F1200
	ハーフタイムA A1200
	ハーフタイムB B1200
MOPマルチバンド	フルタイム FMM
SWLマルチバンド	フルタイム FSWL

総得点 各バンドの得点の和×各バンドのマルチブライヤーの和

注意事項・禁止事項 ○登録クラブ対抗は、秋田県支部登録クラブのみとし、サマリーシートの所定欄に記入されたものを集計 ○MOPの場合は運用者の氏名と資格をサマリーシートに記入 ○FM呼出周波数の使用は禁止しないが、他局に迷惑のかからないように間隔を取る ○運用地点の変更を認めるが、秋田県内のみとする。各運用地をサマリーに明記 ○サテライトでの交信を認める。送受とも50MHz以上としログはアップリンクバンドに記入。144MHzと430MHzのみの交信はデュアルバンド、それ以外の周波数帯を含む場合はマルチバンドに書類提出。ログの備考欄に使用した衛星名を記入 ○サテライトは全世界で使われているので周波数の独占(特にFM)やEIRPに注意して運用 ○レピータ(インターネット回線を使ったものも含む)は不可

提出書類 JARL制定のサマリーシート・ログシート、結果冊子等希望の場合82円切手を貼り返信住所と氏名を書いた長形3号封筒を同封

提出締切 平成31年1月31日(木)消印有効

提出先 〒011-0904 秋田市寺内蛭根1-8-8 京極 真 JL7AIA

電子ログ JARL形式(EMなど)を受付 Eメール: jl7aia@jarl.com

問合先 SASEかEメールで上記アドレスまで

※本パーティーのみに書類を提出しても、JARL主催QSOパーティーに参加したことにはなりません。また、書類の記入方法は異なります。

失格 ○電波法令に違反した場合 ○提出書類に不備があった場合 ○同一人の2部門以上の書類提出 ○書類提出の期限遅れ ○同一バンドで重複交信が2%以上あり、かつ得点としている場合 ○その他ルール違反があった場合

賞 当支部表彰規定により表彰

結果発表 JARL NEWSほか

山形県

第45回山形県支部QSOコンテスト

日時 10月6日(土)21:00~7日(日)21:00まで

今回から電子ログでの提出も受け付けます。

※詳細は、支部だより、支部HP(http://www.jarl.com/yamagata/), JARL NEWS夏号(100頁)をご覧ください

平成30年度第2回クラブ代表者会議

日時 12月9日(日)10:30~14:00

場所 南陽市赤湯公民館(えくぼプラザ)

平成30年度監査指導委員会

日時 12月9日(日)14:00~15:00(予定)

場所 南陽市赤湯公民館(えくぼプラザ)

宮城県

第26回

アマチュア無線なんでも相談室

日時 10月21日(日)10:00~12:00(随時参加可能です)

場所 仙台市宮城野区「新田東総合運動場野球場」市営球場会議室1,2 ○仙台市営球場側, JR仙石線「新田小鶴駅」から北へ徒歩約8分 ○有料駐車場のみ

主な内容(複数受講可能) < >内の物を可能な方は持参ください ○超初心者のための無線教室:これからアマチュア無線を始めたい方。アマチュア無線免許を取得したがどのように交信したら良いのかわからない方。無線機やアンテナの選び方などが良くわからない等の相談。業務日誌(ログ帳)やQSLカードの書き方、アワード申請書の書き方等の相談<無線機と取説> ○ハムログの使い方:業務日誌はパソコンで使える無料ソフトのターボハムログが主流ですが、ハムログの使い方が良くわからない方、QSLカード印刷編集等の相談<パソコン(QSLカード)> ○電子ログの使い方:コンテストのサマリー・ログシート作成の初期設定等<パソコン> ○CW送受信について:これから上級資格を取得したい方。CW免許を取得したがQSOの仕方が良くわからない方に送受信方法等について<キー/エレキー> ○APRS実践について:初期設定などについての相談と実演<無線機とパソコン> ○SSTV送受信について:MMSSTVソフトの初期設定や送受信についての相談<無線機, パソコン, デジカメ> ※SSTVインターフェース基板を頒布します ○JT65送受信について:初期設定などについての相談と実演<パソコン> ○その他, 情報交換の場としての利用でも結構ですのでぜひお越しください

受講料 無料 ○事前予約不要, 相談内容により準備もあります。支部連絡メールで連絡をお願いします ○内容などの変更がありますので支部HPで確認をお願いします ○お持ちの方はUSBメモリを持参 ○QSLカードを島根QSLビューローに転送します。希望者は持参

2019年第40回オール宮城コンテスト

宮城県内局のアクティビティを高め、運用技術の向上、交信を通じて会員相互の親交を深めることを目的として、次の要領で第40回オール宮城コンテストを実施します。

日時 2019年1月19日(土)18:00~20日(日)12:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL
周波数 ○1.9MHz帯：1.910MHz ± 2.0kHz ○
 3.5MHz～430MHz帯：JARL主催コンテスト周波数
 を準用 ○1200MHz帯以上の周波数帯：アマチュア
 バンド使用区別厳守
参加部門

		県内局部門	県外局部門
電信部門		オールバンドCW	MG/CW CW
		1.9MHzバンド	MG/1.9 1.9
電信・ 電話部門	シングルオペ	オールバンド 電信電話	MG/FM FM
		オールバンド 電信電話	MG/YM ※1 YM ※1
		3.5MHzバンド	MG/3.5 3.5
		7MHzバンド	MG/7 7
		14MHzバンド	MG/14 14
		21MHzバンド	MG/21 21
		28MHzバンド	MG/28 28
		50MHzバンド	MG/50 50
		144MHzバンド	MG/144
		430MHzバンド	MG/430 144UP
		1200MHzバンド 以上	MG/1200 ※2 UP
		マルチオペ	オールバンドMIX
	SWL	オールバンドSWL	MG/SWL SWL

※1 YM部門は1月19日現在22歳以下

※2 144UPは144MHzバンド以上

呼出方法 [県内局]○電信「CQ MG TEST」○電話
 「CQ 宮城コンテスト」 [県外局]○電信「CQ
 MGX TEST」○電話「CQ 宮城コンテスト ち
 らは県外局 JA7○○」※コールサインの後に「MG」
 を付けない

交信相手局 ○宮城県内で運用する局(県内局)：全国
 内局との交信 ○宮城県外で運用する局(県外局)：宮
 城県内局との交信

コンテストナンバー ○県内局：RS (T) + 自局の運用
 地点を示す市区町村の略符号 ○県外局：RS (T) +
 自局の運用地点を示す都府県支庁ナンバー

禁止事項 ○ゲストオペによる運用 ○コンテスト中の
 運用場所の変更 ○個人局の2波以上の同時発射 ○
 社団局の同一バンド内における2波以上の同時発射、
 複数地点からの運用 ○クロスバンド、クロスモー
 ド・レピータでの交信

得点 電信・電話：1点 ○144/430MHz帯：2点 ○
 1200MHz帯以上：3点 ※同一バンドで電信、電話そ
 れぞれ得点できる

マルチプライヤー ○県内局：宮城県内の異なる市区町
 村の数、県外の異なる都府県支庁の数 ○県外局：宮
 城県内の異なる市区町村の数

総得点 バンドで得た得点の和×バンドで得たマルチの
 和

提出書類 ○紙ログ、電子ログともにバンドごとに集計
 【郵送】○JARL制定のサマリーシート・ログシートま
 たはこれと同形式(A4判) ○交信局数が1バンド100
 局以上の場合、交信局の重複確認資料(A4判)を提出
 ○提出書類はサマリーシート・ログシート・重複確認
 資料の順とし、左上を綴じる 【電子ログ】詳細は支部
 HP参照 (<http://www.jarl.com/miyagi/>)

締切日 2019年2月11日(月/祝)消印有効

発表 JARL NEWS・支部HP等に掲載

表彰 各部門ごとの参加局数に応じてJARL会員局を表
 彰

失格事項 ○この規約に定める事項に違反した場合 ○
 提出書類に著しく不備があった場合 ○2部門以上に
 書類提出 ○電子ログの提出基準に違反した場合 ○
 その他、支部コンテスト委員会で決定

提出先・問合せ先 〒984-0038 仙台市若林区伊在3-8-
 10 佐々木秀夫

その他 ○本コンテストは、JARL主催のコンテストと
 は異なり独自の規約です。不明な点は、お問合わせく
 ださい ○全参加局の中から抽選で図書カードを贈る
 (当選者の発表は発送をもって代える) ○8J7など記
 念局の参加は、参考ログとします ○サマリーシート、
 ログの内容は、審査に使用するほか問合せ、結果報告、
 賞状などの郵送、また意見などを公開することがあり
 ます ○コンテストQSOでのQSLカードの交換は、
 必要なもの以外は極力発行しないようにお願いします
 ※同一バンド・モードで既に交信しQSLカード交換
 済みの場合など

【市区町村略符号】 [市の部]JCCナンバー下2桁+C
 (例：大崎市15C) [区の部]AJAナンバー下2桁+W
 (例：宮城野区02W) [町村の部]○伊具郡 丸森
 町01GM ○牡鹿郡 女川町02GO ○刈田郡 蔵王
 町03GZ ○七ヶ宿町03GS ○加美郡 色麻町04GS
 加美町04GK ○黒川郡 大郷町06GO 大衡村06GH
 大和町06GT ○柴田郡 大河原町08GO 川崎町
 08GK 柴田町08GM 村田町08GM ○遠田郡 涌谷
 町10GW 美里町10GM ○宮城郡 七ヶ浜町13GS
 松島町13GM 利府町13GR ○本吉郡 南三陸町
 14GM ○亶理郡 亶理町16GW 山元町16GY

8 エリア 北海道地方

地方本部

北海道アマチュア無線セミナー2018

当日は、高尾会長(JG1KTC)やJAMSAT理事の金子
 氏(JA1OGZ)、南極隊員としてのご経験をお持ちの藤原
 氏にもお越しいただきご講演いただきます。また、関係
 各団体、メーカー各社の展示をおこないます。

日時 11月4日(日)10:00～15:30(予定)

会場 協同組合 札幌総合卸センター 2F, 3Fフロア
 (札幌市東区北6条東3丁目)

※自家用車でご来場の方は、近隣の有料駐車場をご利用
 ください。無断駐車や違法駐車はなさらぬようお願い
 します。

内容 ○セミナー1「ビギナーのためのアマチュア無線の
 楽しみ方とJARLの現状(仮)」高尾義則氏(JG1KTC)
 ○セミナー2「衛星通信の楽しみ方(仮)」金子 明氏
 (JA1OGZ) ○セミナー3「南極での生活と通信業務
 (仮)」藤原聖二氏(JH8TXD) ○セミナー4「新スプ
 リアスなんでも質問講座(仮)」JARD ○セミナー5
 「FT8の始め方・楽しみ方(仮)」三井 武氏(JA8DKJ)
 ○セミナー6「北海道の衛星通信事情(仮)」大和田
 明氏(JA8KGG) ○セミナー7「最新無線技術と楽し
 み方紹介(仮)」各メーカー出展ブース、関係各団体、

メーカー各社他

連絡先 北海道地方本部長 正村琢磨 (JH8HLU) TEL/
FAX: 0155-62-7042 Eメール jh8hlu@jarl.com

その他 ○正式なセミナーの内容や時程、ブースの
団体等については、連絡先までお問合せいただくか、
地方本部HPで確認ください ○内容や時程は予告なく
変更される場合があります ○セミナー会場では物
品の販売等はおこなっておりません

第6回北海道ハムフェアの 運営委員募集と第1回実行委員会

北海道地方本部では、2019年秋に第6回北海道ハムフェ
アの開催を予定しております。

全道規模のハムフェアは、地方本部役員だけでは企画
や運営はできません。ぜひとも北海道の会員の皆様のご
協力をお願いします。運営委員は、次の2タイプを募集
します。○開催までに2~3回札幌市で開催する実行委
員会に出席できる方(実行委員) ○実行委員会には出
席できないが、地域でのPRや記念局の運用など広報活
動できる方(広報委員) ○委員をお受けいただける方
は、委員のタイプ(実行委員か広報委員)、コールサイン、
氏名、郵便番号、住所、メール、電話番号、携帯電話
番号を明記のうえ、11月25日(日)までに次へご連絡
ください ※委員会に係わる交通費等は自己負担で願
います

連絡先 JH8HLU 正村琢磨 〒082-0051 河西郡芽室町
東1条南7丁目58 Eメール: jh8hlu@jarl.com TEL/
FAX: 0155-62-7042

第1回の実行委員会

日時 12月1日(土) 18:00~19:30 ※会議終了後、
懇親会を予定

場所 札幌ラジオ会館 札幌市東区北17条東17丁目

空知留萌

空知留萌支部大会・ハムの集い

空知留萌支部大会・ハムの集いを次の日程で開催いた
します。皆様お誘い合わせのうえご参加ください。

日時 11月11日(日) ○受付12:30~ ○支部大会
13:00~ ○HAMの集い支部大会終了後~15:00

場所 道の駅 三笠(サンファーム三笠) 2階 研修室 三
笠市岡山1056番地1(国道12号沿い) ☎01267-2-5775

内容 [支部大会] ○平成29年度事業報告・会計決算

○平成30年度事業計画・会計予算

[HAMの集い] ○ジャンク市 ○QSL転送サービス

○その他

その他 ○駐車場は、正面駐車場ではなく、道の駅の裏
側を利用ください ○ジャンク市で出展を希望される
方は、会場入口で受付します ○登録クラブの皆様で
支部大会の運営にご協力いただける方は11:00に集
合ください

オホーツク

支部役員・クラブ代表者会議

日時 10月28日(日) 11:00~

場所 北見市民会館 北見市常盤町2-1-10 ☎0157-23-
6266

問合先 支部幹事 JH8PTP 小山 hozumi_1217@yahoo.

co.jp

第45回オホーツク支部大会

日時 10月28日(日) 13:00~

場所 北見市民会館 北見市常盤町2-1-10 ☎0157-23-
6266

内容 ○業務報告 ○オホーツクコンテスト表彰 他

ハムのつどい 支部大会終了後「ハムのつどい(会費:
1,000円)」を開催します。「ハムのつどい」は会員以外
の参加も可能です。

主管 JARL北見ハムクラブ

科学の祭典親子電波教室

日時 11月3日 10:00~14:00

内容 青少年の科学への関心を広めようと科学の祭典親
子電波教室を開催。ラジオの製作指導を通じてアマ
チュア無線への理解を深めてもらおうとアマチュア無
線家たちの協力を得て実施されるもので今年で15回目
となります。

石狩後志

電子工作会

日時 10月21日(日) 13:00~16:00 (予定)

参加費 1名500円(アナログテスター・キット代)

募集人数 10名(先着順)

場所 NPO法人札幌ラジオ会館 〒065-0017 札幌市
東区北17条東17丁目3-12 ☎011-827-2801

内容 アナログテスター-SANWA(三和電気計器株式会
社) KIT-7D(図面、製作説明書付き)

部品点数 R:17本 ダイオード:5本 VR:1個 そ
の他部品、少々 2時間程度で製作可能と思いますが、
3時間を予定しています

募集人数 10名

締切 10月18日(木) 定員になり次第終了

申込み先 ○石狩後志支部支部長 三井 武 Eメール
ja8dkj@jarl.com ○総務担当 石関 常見 Eメール
ja8izp@jarl.com ☎090-4786-8845

札幌雪まつりPR記念局運用

日時 平成31年1月10日~2月10日(予定)(8N8SSF 予定)

※詳細はJARL NEWS新年号にてお知らせします

登録クラブ代表者会議(後期)

日時 平成31年2月16日(土)

場所 NPO法人札幌ラジオ会館

※詳細はJARL NEWS新年号にてお知らせします

十勝

JARL十勝支部QSOパーティー

QSOパーティーに併設して開催します。参加賞やア
ワードも発行しますので、ぜひご参加ください。

日時 平成31年1月2日(水) 09:00~3日(木) 21:00

※JARL主催「QSOパーティー」の期日

ルール ○十勝管内局(十勝管内で運用する局) 20局
を超える局と交(受)信し、その中に十勝管内で運用す
る JA8, JE8, JF8, JG8, JH8, JI8, JJ8, JK8,
JL8, JR8, JM8の内から10種のプリフィックスを合

むこと ○道内局(十勝管内局を除く北海道内で運用する局) 20局を超える局と交(受)信し、その中に道内で運用するJA8, JE8, JF8, JG8, JH8, JI8, JJ8, JK8, JL8, JR8, JM8の内からの10種のプリフィックスを含み、その内、1局以上の十勝管内局を含むこと ○道外局(北海道外で運用する局) 20局を超える局と交(受)信し、その中に1局以上の十勝管内局を含むこと ※プリフィックスは不問

注意事項 ○運用周波数は自局に免許された全ての周波数帯 ○プリフィックスの中で北海道内運用局であっても7J8, 8J8, 8N8等、日常的に交信することが難しいものは指定プリフィックスから除外 ○交信の際、相手局の運用地が不明の場合、十勝管内局を確認するために「十勝支部QSOパーティーに参加している」旨を伝えて相手の運用地を確認し、提出ログの備考欄に運用地を記入 ○参加賞・アワード発行は日本国内局のみ

十勝支部QSOパーティー参加賞(ステッカー) ○十勝管内で運用する局 ○下記アワードの規定を満たさず、20局で申請した局には参加賞(ステッカー) ○参加賞のみの申請は十勝管内局に限るが、アワード申請者には記念品として進呈 ○JARLのQSOパーティー用ログのコピーでも可

アワード ルールを満たした者にアワードを発行 ○アワードの特記事項は、JARLのアワード規定以外にも常識の範囲内で認め明記する。特記例を以下に紹介しますが、ぜひ、各々でこだわりを持った珍特記(?)に挑戦してください 例) 周波数、モード、QRP、QRPp、HF、VHF、UHF、ハンディー機、自局移動運用、自局山岳移動(山頂名明記)、YL局のみ、ONE DAY、1時間以内で20局交信達成、自作アンテナ&無線機、全て帯広市、十勝郡部、あるいは十勝全市郡、全市町村、10プリフィックス1組、2組、3組、総交信数100、150、200局十勝支部役員局と交信、十勝管内交信数、20、40局… etc

提出書類 ○アワード、参加賞を申込み方は、支部HPから専用の申請書により申込 ※申込書を手でできない方は、事務局にメールで確認してください ○アワード申請の場合は特記事項や相手局運用地の記載を忘れないように ○申請書、交(受)信リストと140円切手(参加賞のみの申請は82円切手)を申請書の切手添付場所に貼付けて同封して申請 ※返信用封筒不要 ○アワード申請か参加賞申請か、封筒に朱書き

提出期限 平成31年1月31日(木)までに必着 ※アワードに発行No.は記さない

提出先 〒080-2470 北海道帯広市西20条南5丁目8番3号 後藤 貢 JARL十勝支部事務局 ☎090-2691-6425 [fax] 0155-35-0477 [Eメール] ja8gse@jarl.com)

【十勝管内19市町村】帯広市、足寄町、陸別町、更別村、中札内村、芽室町、音更町、上士幌町、鹿追町、士幌町、清水町、新得町、浦幌町、池田町、豊頃町、本別町、幕別町、大樹町、広尾町

アマチュア無線セミナー・ 新年アイポール会

非会員の方も参加可能です。多くの方のご参加をお待

ちしております。

日時 平成31年1月27日(日) 10:00~12:30

場所 音更町共栄コミュニティーセンター 河東郡音更町木野西通17丁目1番地

連絡先 帯広市西20条南5丁目8-3 JARL日本アマチュア無線連盟十勝支部 支部長 後藤 貢 ☎090-2691-6425 Eメール: ja8gse@jarl.com

胆 振 日 高

第44回胆振日高支部大会

日時 10月21日(日) 10:00~14:00

場所 苫小牧市労働福祉センター ☎0144-35-2171 苫小牧市末広町1丁目15-7

会費 昼食代 1,000円(希望者)

参加申込 メールまたは郵便で、①氏名 ②コールサイン ③住所 ④電話番号を明記のうえお申込みください ※地域クラブは纏めてお申込みください

申込先 ○Eメール: ja8dgd@jarl.com ○郵便: 〒052-0014 伊達市舟岡町343-3 加藤 篤

申込締切 10月15日(月)

第11回 胆振日高ニューイヤー 2m コンテスト

日時 平成31年1月2日(水) 09:00~1月3日(木) 21:00まで

参加資格 胆振日高管内居住のアマチュア無線局(個人局)

使用周波数 144MHz帯 電信・電話(SSB, FM) ※JARL制定のコンテスト周波数厳守

交信相手 日本国内のアマチュア局(個人局)

呼出 ○電話「CQニューイヤーパーティー」 ○電信「CQ PARTY」

コンテストナンバー ○RS(T)+名前 JARL主催のニューイヤーQSOコンテストに準ずる

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○個人局の2波以上の電波の同時発射 ○レピータによる交信 ○インターネット回線を中継しておこなった交信 ○個人局でのゲストオペレーターの使用 ※常置場所と移動先の2地点運用を認める。ただし移動先は北海道内とする

参加部門 ○個人局電話 ○個人局電信 ※クラブ所属の参加者はサマリーシートに所属クラブ名を記入

得点 国内のアマチュア局との完全な交信を1点

総得点 得点の合計 ※クラブ対抗の総得点計上は、総得点×クラブ総参加人数で計上

提出書類 ○JARL設定のサマリー、ログまたは同形式のものを使用(A4判) ○電子ログの提出にあってはJARL制定様式を使用 ○コンテストの名称は「胆振日高ニューイヤー2mコンテスト」と記入 ○参加部門および種目の名称は次のように記入 ・名称欄に参加した種目の名称をはっきり記入 ・クラブ所属の参加者はサマリーシートに所属クラブ名を記入

失格事項 ○提出書類の不備 ○虚偽の申告があった場合 ○複数部門への参加 ○書類締切後の到着 ○その他JARLコンテスト規約に準ずる

入賞 ○各種目との参加局数に応じて賞状を発行し翌年支部大会で表彰 ○参加5局以下の場合には1位のみ、6

局から10局までは2位まで、10局を超えた場合は3位まで ○提出されたサマリーシート記載のクラブ名ごとに総得点を集計し、順位を計上したうえで同様に表彰

提出締切 平成31年1月31日(木)当日消印有効、電子ログは平成31年1月31日23:59のタイムスタンプまで

書類提出先 ○〒052-0014 北海道伊達市舟岡町343-3 JA8DGD 加藤 篤 ○電子ログ: ja8dgd@jarl.com

渡島檜山

アマチュア無線に関する講座

日時 11月11日(日)10:00~12:00

場所 四季の杜公園里の舎(さとのいえ)

内容 ○デジタルモードFT8について ○話題のフリーライセンスについて

参加費 無料

支部懇親会

日時 平成31年1月19日(土)18:00~20:00

会場 ホテルテトラ(〒040-0015 函館市梁川町17-16)

会費 4,500円 飲み放題・消費税込み ※当日会場で申し受けます

参加対象 懇親会に賛同される20歳以上の方どなたでも

特別局公開運用終了

6月10日(日)渡島総合振興局サイドにおいて、北海道150年特別局8J8H150Yの公開運用をおこないました。今年は北海道と命名されて150年目に当たります。幸いに雨は降りませんでしたが、最高温度16度という少し肌寒く風も少しあるという中での運用でした。

HFと2メーターでの運用で40数局からコールがありました。場所的に歩行者はあまりなく、また、車両の通行が多く停車がままならない場所でしたので、行き交う車がアマチュアが何かやっているぞという感じで眺めていかれました。一定のアピールができたと思っています。

電動カートに乗った高齢のご婦人がカートを止めて、「私も(免許を)持っているよ」と声をかけてくれたので、「コールサインは」と聞くと「忘れた」と言い放って立ち去りました。もう少し話を聞きたかったのですが。

日曜日でいろいろとご予定もある中、設営と運用等に駆けつけてくださいましたJH8CBH, JA8DHR, JG8QYH, JJ8JNS, JL8JUK, JE8OGI, JA8MEM, JA8IOT各局様、たいへんお疲れさまでした。お声がけくださいました各局様、有難うございました。

(写真: 地方からのフォト)

FOXハンティング終了

6月17日(日)、函館市見晴公園において、FOXハンティング競技大会をおこないました。昨年はあいにくの雨で中止となった経緯があり、今年は朝から晴れ上がり絶好の行楽日和となりました。準備のため午前9時過ぎに会場に到着すると、既にどこかの保育園の団が行事を楽しんでおり、アマチュア写真家のモデル撮影会らしい一団や、その後も家族連れなど多数の行楽客が訪れてきました。

参加予定者のうち1名が急な用事で残念ながら不参加となりましたが、総勢17名での開催となりました。今回もキツネとタヌキが公園内を気ままに動き回るという設定で、選手9名のうちタヌキを捕らえられなかった人が続出してしまいました。タヌキ役はかつては1位2位を競った方で、巧妙に電波を出し逃げ回っていたようでしたが、主催者としてはそんなに頑張っていたかなくてもよかったかなと思うところもありました。

ゲーム後の焼き肉パーティーでは、火力が追い付かず皆さんをお待たせしてしまいましたが、料理長の言うには、使用した炭の一部がオガ炭の種類で、これがBBQには不向きなようでした。また一つ知識が増えました。

今回のキツネ役はJE8OGI村田さん、タヌキ役はJH8NZQ岩館さんでした。

競技成績上位5者: 1位JA8KLS 2位JA8EJZ 3位JM8DLF 4位JL8RRV 5位JH8CMI

雨も降らず良い行事になりました。参加各局様、ありがとうございました。

(写真: 地方からのフォト)

9

エリア

北陸地方

地方本部

北陸ハムフェスティバル

日時 10月21日(日) 9:30~16:00

会場 文化の森・YURI文化情報交流館(愛称: ハートピア春江) 福井県坂井市春江町西太郎丸15-22 交通 <http://sakai-bunka.jp/heartopia/access> 参照

行事内容・タイムテーブル ○1F 展示・交流ホール [9:30~13:00] メーカー・団体・クラブ展示, ジャンク市(不要品交換) [10:30~12:00] メーカー講演(ICOM, YAESU予定) ○2F 小ホール [13:00~13:50] 講演「新スプリアス対応について」JARD [14:00~14:50] 講演「県民衛星について」福井県新産業創出課 [15:00~15:10] 記念撮影 [15:20~15:50] お楽しみ抽選会 [16:00] 閉会

問合せ JA9BOH前川 ja9boh@jarl.com

※最新情報は、地方本部HPをご覧ください

JA9コンテストHF 2018

日時 ○電話の部: 11月2日(金)21:00~3日(土/祝)12:00 ○電信の部: 11月17日(土)21:00~18日(日)12:00

参加部門 ○シングルオペレーターシングルバンド ○シングルオペレーターマルチバンド(2バンド以上の有効QSO必要) ○マルチオペレーターマルチバンド(2人以上のオペレーターによる有効QSO必要) ○北陸地方登録クラブ対抗(サマリーシートに登録クラブ名と登録番号を記入)

参加資格 国内のアマチュア局

周波数 1.9/3.5/7/14/21/28MHz帯

呼出方法 CQ JA9コンテスト(TEST)

コンテストナンバー ○9エリアの局: RS(T) + 市郡ナンバー ○その他の局: RS(T) + 都府県、北海道振興局ナンバー

交信相手 ○9エリアの局: すべての局 ○その他の

局：9エリアの局

得点 完全な交信で1点

マルチプレイヤー ○9エリアの局：9エリアの市郡、都府県、北海道振興局の和(バンドごと) ○その他の局：9エリアの市郡の和(バンドごと)

総得点 得点の計(各バンド)×マルチの計(各バンド)

その他 本規定以外はJARLコンテスト規定に準ずる

表彰 ○北陸地方在住のシングルオペレーター：最高得点局 ○9エリアの局：各県別に参加局数に応じ表彰 ○その他の局：各エリア別に参加局数に応じ表彰 ※同点のときは、最終交信時刻が早い方とする

提出書類 [郵送]JARL制定のログ・サマリーシートに準ずるもの ※記載漏れのないように記入 ○1バンド100局を超える場合はチェックリストを添付 [電子ログ]○JARL主催コンテスト電子ログ形式、件名はコールサインを記入 ○2回以上送付のときは、サマリーのはじめに理由を明記 ※お願い：事前に点数のチェック、記入漏れがないか確認してください

提出先 ○〒933-0062 高岡市江尻666-4 大江雅也宛 ○Eメール：ja9qhp@jarl.com

締切 ○電話の部：11月24日(土)当日消印有効 ○電信の部：12月8日(土)当日消印有効

確定 ログ到着の返答はできませんので、締切後ログ提出者全員のコールサインを北陸地方本部HP上に一定期間掲示し、その後結果を発表します

富山県

ハムセミナー

日時 10月28日(日)13:00～

場所 日本赤十字社富山県支部 3階会議室 富山市飯野26-1 ☎076-451-7878

内容 ※HPでお知らせします

参加者 10名(先着順)

参加費 1,000円ぐらい(当日徴収) ※ハンダこてなど 工作用具はご持参ください

申込み ○ハガキ：〒938-0013 黒部市沓掛3761番地 高村浩之 ○Eメール：jh9feh@jarl.com ※定員となり次第締切

支部登録クラブ代表者会議

日時 10月28日(日)10:00～

場所 日本赤十字社富山県支部 3階会議室 富山市飯野26-1 ☎076-451-7878

内容 富山県支部行事について

ハムセミナー「ラジオ製作教室」

日時 12月9日(日)10:00～

場所 立山町元気交流ステーション(予定) 立山町前沢1169番地 ☎076-463-0001

交通 富山地方鉄道立山線五百石駅隣接

対象 ラジオの製作に興味のある小学生

募集人数 20名(定員になり次第締切)

参加者持参品 2石高感度ラジオを持ち帰る袋等

参加申込み お子さんのお名前と付き添いの方のお名前住所を記載 ○ハガキ：〒938-0013 黒部市沓掛3761番地 高村浩之 ○Eメール：jh9feh@jarl.com ※定員前受付者には案内書を送付 ※定員となり次第締切

第42回

富山県非常無線通信訓練コンテスト

日時 平成31年1月12日(土)20:00～24:00

参加資格 日本国内在住のアマチュア局

使用周波数 21MHz以上、2400MHz以下のアマチュアバンドで免許されている周波数、電波型式で空中線電力は必要最小の出力(24MHzを含む)

参加部門 [①県内運用局]○シングルオペレーターマルチバンド部門 ○シングルオペレーターシングルバンド部門 ○マルチオペレーターマルチバンド部門 [②県外運用局部門]○マルチバンド ※シングルオペレーター・マルチオペレーターの区分なし [③県内登録クラブ対抗部門]登録クラブ構成員が提出した、全てのバンド得点の合計 [④ハンディー機部門]ハンディー機を使用して交信のすべてをおこなった場合、サマリーシートの意見欄に「ハンディー機部門」と記載して、使用無線機および空中線型式を記入 ※①②の部門と兼ねることができる

本大会のハンディー機の定義 ○FMモード、5W以下(マルチモード機はFMモードでの交信とする、出力低減での参加可) ○電源、空中線を含め、運用時の環境を運用者がすべて身につけて持ち歩き可能であること。電池は途中交換可(この範囲内で、大型電池からの電源供給、小型ビームアンテナ等の使用を認める)

呼出 ○電信「CQ TEST(CQ TY TEST)」○電話「CQ コンテスト(CQ 富山 コンテスト)」

コンテストナンバー ○県内局：シグナルレポート+和文通話表を用いた市町村名+和文通話表を用いた苗字の送信(社団局は運用者の苗字) ○県外局：シグナルレポート+和文通話表を用いた都道府県名+和文通話表を用いた苗字の送信

得点 完全な交信を1点 ※同一バンド内における重複交信は電波型式が異なっても得点にならない ※県外局どうしの交信は得点にならない

マルチプレイヤー ○県内局：交信した局の異なる富山県内市町村・県の数 ○県外局：交信した局の異なる富山県内市町村の数

得点の計算方法 ○マルチバンド部門：各バンドで得た得点数×各バンドで得たマルチプレイヤーの和 ○シングルバンド部門：得点数×マルチプレイヤーの和

書類提出 ○サマリーシート、ログシートはJARL制定様式のものまたは支部様式 ※ログシートの記入方法は記入例を参照 ※支部様式のサマリーシート、ログシートは<http://www.jarl.com/toyama/>よりダウンロード ○ログシートはバンドごとに別業とし、交信局数が50局を超える場合は、別に重複交信チェックリスト(サフィックスのファースト・レター順に整理)を添付 ○県内登録クラブ対抗部門：県下のJARL登録クラブ構成員は登録番号およびクラブ名をサマリーシートに記入 ○シングルバンドの参加者は、運用した全てのバンドのログ・サマリーシートを添付し、参加シングルバンド欄を赤線で囲む ○電子ログ：jh9feh@jarl.comでの受付可 ○障害者の方で指定様式での提出が困難な場合は別様式での提出も可

締切 平成31年1月25日(金)消印有効

提出先 ○〒938-0013 黒部市沓掛3761高村方 JARL富山県支部コンテスト係

失格事項 JARL コンテスト規約に準ずる

審査方法 当支部支部長が選任した審査委員によりログシートを書類審査 ※この規約に定めていない事項については審査委員が協議のうえ判定

成績発表・表彰 ○入賞者は「JARL 富山県支部の集い」で発表 ○エントリーの局数に応じ各部門における成績上位の局に賞状 ○有効得点の局数が5局以下は1位のみ、10局以内時は2位まで、11局以上は3位まで入賞 ○県内運用局シングルオペレーターマルチバンド部門1位には富山県知事賞、県内登録クラブ対抗部門1位には北陸地方非常通信協議会長賞、ハンディー機部門1位には日本赤十字社富山県支部長賞、各シングルバンド部門・マルチオペレーターマルチバンド部門1位には北日本新聞社賞が贈られる ○県内局入賞者表彰は「JARL 富山県支部の集い」で表彰 ※県外局の賞状は郵送 ○ログ・サマリー提出者全員にコンテスト参加証を送付 ○参加記念賞：「支部の集い」参加のログ・サマリー提出者より抽選にて1名に「富山県非常無線通信訓練コンテスト参加記念品」を贈呈

協力 富山県アマチュア無線赤十字奉仕団

後援・協賛 富山県、北陸地方非常通信協議会、日本赤十字社富山県支部、北日本新聞社(予定)

ログ記入例

月日 時刻 JST	交信局	Band 144 MHz		マルチブ ライヤー	得点
		EXCHANGE コンテストナンバー	No.1/1		
		SENT 送信	RCVD 受信		
1/×× 20:01	JH9YAA/9	59 ナメリ カワシ	59 ウオツ シ	ウオツシ	1
		トヤマ	ムラツバキ		
05	JA9RL/9	59 ナメリ カワシ	59 フナハ シムラ	フナハシ	1
		トヤマ	ヤマダ	ムラ	
TOTALS 小計	2			2	2

0 エリア

信越地方

新潟県

地区研修会

「WSJT入門講座 part2 (FT8)」

開催日 11月11日(日) 10:00~15:30 ※入室は9:30から可

会場 サン・ワークしばた 視聴覚室 新発田市五十公野 4475-3 ☎0254-22-8741

内容 「WSJT入門講座 part2 (FT8)」

定員 25名

参加費 無料

申込先 yok@bi.wakwak.com

その他 ○講師：JA0BYV ○ノートPCを持ち込めばソフトインストール(WSJT-X, JTDX), 設定等できます ○WSJTの基礎知識、変更申請(届け), ソフト設定等の基礎は資料の配布にとどめ、実際の運用方法(FT8 DXpeditionモード含む), デモ運用等をメインにして IC-7300M + PC(ソフトはJTDX)での運用と解説をおこないます ○WSJT-XのDXpeditionモードは, KH1/KH7ZとのQSO事例をもとに解説します
主催 JARL新発田クラブ

第2回クラブ代表者会・新年会

日時 2019年1月19日(土)午後から

※詳細は決定しだい、支部HPに掲載します

長野県

平成30年度

長野県総合防災訓練・通信訓練

日時 10月21日(日) 08:00~ 通信訓練08:30~

場所 中央スポーツ公園(主会場) 塩尻市

○塩尻市内、隣接地域、県内からの参加希望者は、当日お越しください ○松本アマチュア無線クラブの協力で実施

通信訓練内容 通信訓練傍受者(会場外) ○送信場所(固定もしくはモバイル移動, 他) ○RSレポート ○天候, 気温等をお願いします

周波数 ○シンプレックス144.84MHz(メインから QSY) ○美ヶ原レピータ439.32MHz(予定)

事前に訓練参加希望者を募りますので、支部HPのメールフォーム等で会場参加、通信のみ参加の連絡をお願いします ※当日の参加でも構いません

第2回登録クラブ代表者会議

日時 平成31年1月12日(土) 13:00~17:00(予定)

場所 ※会場予約の都合上、現時点で確定できないため、支部HPにて確定後発表します。

長野県支部新年会

日時 平成31年1月12日(土) 18:00~(予定)

場所 ※会場予約の都合上、現時点で確定できないため、支部HPにて確定後発表します。

■電波は譲りあって使いましょう

アマチュア無線の運用を開始する際には、運用を開始する周波数で、他の局が運用をしていないか十分に確かめるのは当然として、自分の電波が他の無線通信に混信や妨害を与えないように、十分に注意しながら運用することが必要です。

アマチュア局の中には弱い電波の局もあれば、自分の受信機では単なる雑音としか聞こえない特殊な電波型式で運用している局もありますので、常に他の局に迷惑をかけることのない運用を心がけましょう。

■SSBモードでの運用について

アマチュア無線家の皆様の中には、日頃はFMモードによる運用が中心の方々も多いと思います。

SSBモードでのアマチュア無線の運用は、全世界的に3.5/3.8/7MHz帯ではLSB(下側波帯のSSB)、14MHz帯以上の周波数帯では、USB(上側波帯のSSB)を使用するという長年の国際的な慣習があります(衛星通信ではダウンリンクがLSBになる場合があります)。特にHF帯で運用される場合、LSB/USBの切り替えを忘れないように十分にご注意ください。

CLUB NEWS

クラブニュース

本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。次号「冬号」の原稿締切りは、11月20日となっております。

原稿入稿のお願い

- 文字数最大=18字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場所 内容 周波数(モード) 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格
- ☑Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

EVENT

イベント

第53回全国2mSSB愛好者の集い

「2019上州機部大会」

◇群馬2mSSB愛好会 16-4-27 ※今回は群馬2mSSB愛好会が担当します
 〓スタッフ一同、心に残るような大会にたく準備を進めておりますので、ご家族、ご友人、ローカル各局のお越しを心からお待ちしております 時2019年9月7日(土) ○受付開始:14:30 ○愛好者の集い運営委員会 15:30~16:45 ○記念撮影 17:15~ ○大会開催 18:30~20:30 ○二次会 21:00~23:00 ○9月8日(日)朝食 7:00~ ※朝食後自由散会 場舌切り雀のお宿 機部ガーデン 〒379-0127 群馬県安中市機部1-12-5 ☎027-385-0085 [FAX] 027-385-0055 ☑http://www.isobesuzume.co.jp 費○お一人:20,000円(宿泊・宴会・二次会・朝食・入湯税) ○1部屋6人用 ○子供(小学生)12,000円、幼児8,000円(お子様ランチ+布団)、三歳未満無料 ○日帰り参加者:12,000円(宴会・二次会) ※部屋割りでご希望がありましたら通信欄へ記入 ○ご家族・ご夫婦部屋希望者:一人23,000円(部屋数にかぎりがありますので早めに連絡をお願いします) ○集合写真希望の方は、受付の集合写真専用受付にて注文 参加費は郵便振替で ○口座番号:00240-9-86007 口座名称:株式会社日本旅行高崎支店 通信欄:2019上州機部大会と明記しコールサイン・住所・氏名・連絡先・日帰り等を記入 <受付開始>2018年10月1日(月) 2019年7月31日(水) <連絡先>○大会会長:7K1JTU片貝作市 Eメール 7k1jtu@

jarl.com ☎090-1034-2581 ○実行委員長:JQ1FUW井上正男 Eメール jq1fuw@jarl.com ☎090-8040-5035 ○大会HP: https://gunma2mssb.jimdo.com ○HP制作担当:7K1GWR鈴木明夫 Eメール 7k1gwr@jarl.com ☎090-1401-6914

根室市文化祭公開運用

◇根室アマチュア無線クラブ 01F-1-1
 時11月2日(金)・3日(土)10:00~15:00、11月4日(日)10:00~14:00
 周7/10/14/21MHzのいずれか <運用モード>SSB・CW ※当日のコンディションにより周波数・モードは、変わります。各局の応答をお待ちします

CONTEST

コンテスト

第3回 A1 CLUB STRAIGHT KEY コンテスト

◇A1 CLUB 10-4-145 〓※ログの提出先のEメールアドレスが昨年と変更
 時10月28日(日)15:00~20:59JST
 資 国内・国外でCW運用可能なアマチュア個人局 ※シングルOPであればクラブ局、ゲストOPも可 周3.510~3.530MHz/7.010~7.040MHz <モード>CW (A1A) <呼出>CQ A1 TEST <QSYルール>〓呼ばれた局は交信終了後1kHz以上QSYしなくてはならない ○呼んだ局は呼んだ周波数で1交信に限りCQを出して交信することができる ○同一周波数で、呼ばれる立場の局としての連続交信を禁止 <出力>200W以下 <使用電鍵>縦振リ電鍵またはその代替物に限定 ※代替物とは、全て手操作にて短点・長点符号を出すものとし単一接点を使用するもの ※コンテスト中において複数の電鍵使用、電鍵の交換は認める <コンテストナンバー>RST+使用電鍵の名称 <使用電鍵の名称>〓英数字のみの組合せで3~8文字(名称に括弧やダッシュ等の記号を使わない) ○名称は、各自にて任意の英数字で3~8文字の範囲内で創作して構わない <得点>〓参加者が計算しログに記載する必要はありません。全てA1 CLUB コンテスト委員会が持っているプログラムにて全ての交信の照合をして下記の要領にて計算。参加された方は得点計算

を正確におこなうためにもログの提出をお願いします ○ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、一致したものの2点 ○ログ提出者受信データからログ未提出者のマルチ(使用電鍵の名称)を照合し、一致したものの1点 <総得点>各バンドの交信得点の合計×各バンドのマルチ数の合計×S-KEY係数 ※各バンドの交信得点は以下のとおり、1交信ごとの得点×R-KEY係数 <S-KEY係数>送出した使用電鍵の名称の文字数により係数を以下のように定める ・3文字:0.4 ・4文字:0.6 ・5文字:0.8 ・6文字:1.0 ・7文字:1.2 ・8文字:1.4 <R-KEY係数>受信した使用電鍵の名称の文字数により係数を以下のように定める ・3文字:0.4 ・4文字:0.6 ・5文字:0.8 ・6文字:1.0 ・7文字:1.2 ・8文字:1.4 <賞典>総得点において 総合1~6位、エリア賞1~3位、ジュニア賞(24才以下)1位、周波数別賞1~3位 〓〓電子データ・EXCEL95以上のEXCELデータ ※EXCELフォーマットはA1ClubのHPからダウンロード・Cabrillo形式・JARL形式 ※紙ログも受付可 <ログの注意事項>〓交信時間はJST ○サマリーは、郵便番号、住所、氏名、連絡先Eメールアドレス(Eメールアドレスを持っていない方は電話番号)、使用電鍵名、年齢(ジュニア賞を希望する場合のみ)、感想を記載 〓〓サマリー、ログ必ず添付ファイルとして送付 alc_contest@ktm.boy.jp ○メールの件名(SUBJECT)はコールサイン(例:JO1ZZZ)のみ(移動して参加の場合は、コールサイン/移動エリア番号) ○紙ログの場合の提出先はHPのコンテスト規約を参照 〓11月12日(月)(発信、消印有効) 〓Eメール: testinfo@a1club.org ※ログ提出アドレスと問い合わせアドレスは異なります <結果発表>全結果はA1CLUB HP上に掲載 発表冊子はインターネットで見られない方に限定で用意、希望者はSASE(サイズは洋形4号か長形3号)と82円切手4枚を同封 <失格>本規約に違反した場合 ※コンテスト開催前に自ら発するコンテストナンバーをインターネット等の公的な場所に公開することを禁止。見つけた場合は失格 <移動運用>コンテスト途中の移動地変更は認めるが、同一エリア内に限る ○詳細は、A1ClubのHPでコンテスト規約をご

確認ください

第35回多摩川コンテスト

◇APOLLO HAM CLUB 10-4-76
 時11月25日(日)13:00:00~14:59:
 59 国内のアマチュア局, SWL 1.9/3.5/7/14/21/28
 MHz帯(CW:50.250~50.300, AM/
 SSB:50.300~51.000, FM:51.000~
 52.000MHz) <部門>○流域内電信,
 流域内電信電話, 流域外電信,
 流域外電信電話, SWL 注1) SWLは流域内, 流
 域外の区別はしない 注2) 個人局と社団
 局の区別はしない。個人局による参加はグ
 ストOP禁止。社団局による参加はシ
 ングルオペレータのみ 注3) 流域内:多摩川
 に接する市区町, 流域外:流域内以外の地
 域 <コンテストナンバー>RS(T)+市
 区町等略符号 <市区町等略号>大田区
 OO 世田谷区SE 八王子市HA 昭島
 市AK 立川市TA 青梅市OU 府中市
 FU 調布市CH 日野市HI 国立市KU
 福生市FS 狛江市KO 多摩市TM 稲
 城市IN あきる野市AN 羽村市HM 奥
 多摩町OK 川崎市KA 幸区SA 中原
 区NA 高津区TT 多摩区TK 流域外X
 <呼出>○CW「CQ TA TEST」○
 PHONE「CQ多摩川コンテスト」<得点
 >○CW:3点 ○PHONE:2点 注1)
 同一の呼出符号の局とは全てのモードを通
 じて最初の交信のみを得点。ある局と最初
 にSSBで交信し, その局と後刻CWで交
 信した場合には, SSBの交信を得点計上
 し, CWでの交信は重複交信とする 注2)
 流域外同士の交信も得点計上できる ※必
 ず全体で一局は流域内の局との交信を含
 むこと, SWLも同様に必ず一局は流域内
 の局を受信すること <マルチプライヤー>
 異なる多摩川に接する市区町, それ以外
 の地域の1マルチ(最大23マルチ) <総得
 点>得点×マルチ 2018年12月25
 日(火)(消印有効)JARL形式のものを
 下記へ郵送またはEメールで提出(JARL
 電子ログ提出要項に準ずる ※サマリーシ
 ートのVERSION=R1.0をお願いします)
 ①○郵送:〒152-0001 東京都目黒区
 中央町2-16-7 板垣 毅宛 Eメール:
 jk1mgc@nifty.com <その他>○
 JARL主催のコンテスト規約に準ずる ○
 各部門優勝者に表彰楯を贈呈 提出先
 にSASEまたはEメールにて ※結果希
 望者はSASE同封(ログシートにメールア
 ドレス記入の方には結果をEメールでお知
 らせします)のこと ○規約や過去の結果
 は<http://apollo.c.ooco.jp/>に置いてあり
 ます

2018JAG QSOパーティ&コンテスト

◇ジャパン・アワードハンターズ・グル
 ープ(JAG) 11-4-12 ①コンテスト部
 門とパーティ部門を分離 JQ1ZPH

(JAG#4001)参加・一般局同士も有効
 時10月13日(土)06:00~14日(日)
 21:00JST 1.9/3.5/7/14/21/28
 /50/144/430MHz帯 ※1.9MHz帯
 以外はパーティ部門も含めてJARL制定の
 コンテスト周波数を使用 ①すべてのアマ
 チュア局とSWL <参加部門>コンテス
 ト部門(得点計算あり)・パーティ部門(得
 点計算なし)のいずれか 会員局, 一般局
 を以下の各部門 ○電話部門 ○電信部
 門 ○デジタル部門 ※各部門に別々にエ
 ントリー可(最高で3部門) <交信方法
 >○交信相手局:全アマチュア局(会員
 局, 一般局) ○SWL:会員局がおこな
 っている交信の受信のみで, 同一局の連続受
 信は不可 <コンテストナンバー>RST
 +会員番号(4桁) ※一般局はRSTのみ
 <呼出>○電話「CQ JAGコンテスト」
 「CQ JAGパーティ」○電信「CQ
 JAG TEST」「CQ JAG PTY」
 ②JARL形式のログを使用 ○サマリー参
 加部門には以下の例のように記入 ・コ
 ードナンバー欄:会員番号 ※一般局は空
 欄 ・名称欄:例)「コンテスト・会員・
 電話」「パーティ・一般・電信」「コンテス
 ト・会員・SWL・電信」等 <得点>○
 クラブ局JQ1ZPH(JAG#4001):10点
 ○会員局:2点 ○一般局:1点 ※同一
 局との交信はバンド, モードごとに有効
 <マルチプライヤー>パーティ部門を除
 き, 周波数ごとの異なるプリフィックスの
 数 <総得点>パーティ部門を除き, 各バ
 ンドで得た得点の和×各バンドで得たマル
 チの和 <賞>コンテスト部門の上位局に
 賞状 <参加証・ステッカー>○参加者
 に, QSLカード大の参加証を発行(ハガキ
 大の封筒必要) ○QSOパーティステッ
 カー(コンテスト部門参加者にも発行):
 10局以上と交(受)信した書類提出者にス
 テッカーを発行 ○サマリー意見の欄に参
 加証希望, ステッカー希望, ステッカー不
 要, ステッカー・台紙希望のいずれかを朱
 書きで記入 ○参加証・ステッカーを希望
 する場合は, 住所・氏名を記入し82円切
 手を貼った返信用封筒(ハガキが入る大
 きさ)を同封 ○ステッカーとステッカー台
 紙の両方を希望する場合は, 宛名ラベル(手
 書き可)と切手160円分を同封 11月
 15日(木)消印有効 〒286-0036
 成田市加良部4-22-4-103 伊南栄治方
 JAGパーティ事務局 ③SASE, メール
 (jm1atf@jarl.com) <その他>○書
 類提出のみ(ステッカーなど不要)の場合
 は, メールによる書類提出を受付。提出先
 は問合せ先のアドレスまで。ファイルを添
 付する場合は, txt形式, CSV形式 ○パー
 ティ参加者のサマリーシート・ログは, マ
 ルチ・得点欄が空欄でかまいませんが, サ
 マリーシートの交信局数欄は記入してくだ
 さい ○参加証・ステッカー等の発送は,
 順位決定後の11月下旬以降を予定してい

ます

第30回電信電話記念日コンテスト

◇NTT R&Dハムクラブ 11-3-28 紙
 ログ提出時の送付先住所が変更になりま
 した 時10月23日(火)18:00~24:00
 (JST) 日本国内のアマチュア無線局
 ①○HF帯(1.9/3.5/7/14/21/28MHz)
 ○V・UHF帯(50/144/430MHz) ※
 1.9MHz帯は1907.5~1912.5kHz,
 3.5~430MHz帯はJARL主催コンテス
 ト使用周波数帯 <部門・種目(コードナ
 ンバー)>①一般電信 シングルオペHF
 (GCSH), シングルオペV・UHF
 (GCSV), シングルオペオールバンド
 (GCSA), マルチオペオールバンド
 (GCMA) ②一般電信電話 シングルオ
 ペHF(GXSH), シングルオペV・UHF
 (GXSV), シングルオペオールバンド
 (GXSA), マルチオペオールバンド
 (GXMA) ③NTT電信 シングルオペ
 HF(NCSH), シングルオペV・UHF
 (NCSV), シングルオペオールバンド
 (NCSA), マルチオペオールバンド
 (NCMA) ④NTT電信電話 シングルオ
 ペHF(NXSH), シングルオペV・UHF
 (NXSV), シングルオペオールバンド
 (NXSA), マルチオペオールバンド
 (NXMA) ※③, ④にはNTTグループ局
 (オペレータがNTTグループの社員, OB,
 その家族のみで構成されるシングルオペ局
 もしくはマルチオペ局)のみ参加可能 <
 呼出>○電信「CQ NTT TEST」○電話
 「CQ NTTコンテスト」<コンテストナ
 ンバー>RS(T)+下記①~③の電気通信
 番号のうちのいずれか一つ+N(NTTグ
 ループ局のみ) [電気通信番号]①運用場
 所における固定電話の市外局番(03など
 先頭の0を含む2~5桁) ②運用場所で
 利用のIP電話番号の上位3桁(050) ③
 運用中に携帯しているPHSまたは携帯電
 話の電話番号の上位3桁(070, 080,
 090のいずれか) ※NTTグループ局が
 電信でナンバーを送る際は, 最後の「N」
 を数字の「9」と混同しないように「/」を付
 加し, 「/N」と送信 <運用場所変更>電
 気通信番号が070, 080, 090のい
 ずれかのシングルオペ局に限り, コンテス
 ト中に運用場所を変更できる <得点>
 NTTグループ局との交信:2点, NTTグ
 ループ局以外との交信:1点 ※同一バ
 ンド内における同一局との重複交信は, た
 とえ自局あるいは相手局の運用場所や電
 波型式が異なっても, 1交信のみを得点,
 それ以外は0点 <マルチプライヤー>相
 手局から受信した異なる電気通信番号 <
 総得点>各バンドの得点の和×各バンド
 で得たマルチ数の和 <禁止事項>○クロ
 スバンド, レピータによる交信 ○コンテ
 スト中の電気通信番号の変更 ○マルチオ

局の複数地点からの運用 ○コンテスト中の運用場所の変更(電気通信番号が070, 080, 090のいずれかのシングルオペ局を除く) ㊦①WEBサイトの「電子ログ作成・提出支援ツール」で電子ログ書類をWEB提出(推奨), またはJARL制定の電子ログ書類をEメール提出 ②JARL制定のサマリーシート・ログシート(A4)の郵送提出も可 ③書類はいずれか1つの部門種目に提出 ④同一オペレータが複数の参加局で掛け持ち運用をした場合は, 同一オペレータが複数の審査対象参加局の間で重複しないように, いずれか1つの参加局からのみ審査対象書類を提出 ⑤常置場所以外へ移動して運用した局は運用場所が属するコールエリアを書類に明記 ※複数のコールエリアにまたがる場合は, すべてのコールエリアを意見欄に列挙 ㊦11月30日(金)(Eメール到着, 消印有効) ㊦WEB「電子ログ作成・提出支援ツール」<http://www.jarl.com/nttrd/> ○Eメール: denden@jr1yri.sakura.ne.jp ○郵送: 〒239-0847 横須賀市光の丘1-1(Y906C) NTT R&Dハムクラブ 釘本健司 <賞>○各種目で上位の局には賞状 ○㊦で①の方法により, 有効な交信局数が10局以上の電子ログを提出した局の中から, 抽選で2局へ副賞としてUSBIF4CWを贈る ○抽選は, 有効な交信局数(チェクログ分も含む)10局ごとに一口となる抽選口数制 ※副賞希望局は意見欄に副賞希望と明記 <失格事項>JARL主催コンテスト規約に準ずる事項 <結果発表>○2018年12月頃にNTT R&DハムクラブのWEBサイトで公表 ○電子ログ書類提出局にはEメールで通知 ○SASE同封の書類郵送局には郵送で結果表送付 <その他>明記なき事項は, JARL主催コンテスト規約に準ずる <URL><http://www.jarl.com/nttrd/>

JARL QRP Club 2018年QRPコンテスト

◇JARL QRP クラブ 11-4-15 ㊦11月3日(土/祝)09:00JST~21:00JST ㊦QRPで運用の国内アマチュア局(QRP: 空中線電力5W以下) ※ATT, パワコン等での出力低減可 ※社団局はシングルオペのみ ※8N, 8J, 8M局はエントリーしてもチェクログ扱い ㊦1.9~50MHzの各アマチュアバンド(JARL主催コンテスト周波数に準ずる) <参加部門>○()内: コードナンバー ○電信電話シングルバンド部門: 1.9MHz自作機(H19), 同一般(G19), 3.5MHz自作機(H35), 同一般(G35), 7MHz自作機(H7), 同一般(G7), 14MHz自作機(H14), 同一般(G14), 21MHz自作機(H21), 同一般(G21), 28MHz自作機(H28), 同一般(G28), 50MHz自作機(H50), 同一般(G50) ○電信電話マル

チバンド自作機(HM), 同一般(GA) ○一般部門: 各バンドで使用する無線機の送受信部ともに「メーカ製」であるもの, 自作機部門とは, 各バンドで使用する無線機の送受信部のいずれか一方または両方が「メーカ製」以外のもの ※メーカ製とは, アマチュア無線機器メーカが製造し, 完成させたもの。参加者以外が作製し, 完成させたもの <呼出>○電話「CQ QRPコンテスト」○電信「CQ QRP TEST」 <交信対象>国内で運用のQRP局のみ <コンテストナンバー>RS(T)+都府県支庁ナンバー+空中線電力を表すアルファベット「P」 <得点>完全な交信を1点 ※同一バンドでの同一相手局は, 電信, 電話それぞれ1交信を得点として計上できる <禁止事項>JARLコンテスト規約に準ずる <マルチプライヤー>相手局の運用場所を示す異なる都府県地域 ※バンドが異なれば同一都府県地域であってもマルチプライヤーとする <総得点>当該または各バンドでの得点の和×当該または各バンドでのマルチプライヤーの和 <申請部門>○シングルバンド, マルチバンドいずれか一方 ○マルチバンド部門: 自作機, 一般いずれか一方の種目に限る ○シングルバンド部門: 複数の種目に参加し申請できるが, 同一バンドでは自作機, 一般いずれか一方の種目に限る ○複数の種目に申請する場合は, 種目ごとに書類を提出 ○クラブ局での参加は個人コールまたは運用者を明記 ㊦○Eメールを推奨。ログはテキスト形式での電子メールの本文とし, メールタイトルは, 提出局のコールサイン ※記憶媒体での提出は不可 ○サマリー, ログシートはJARL新・旧形式推奨(Cabrilloも可) ○感想, 運用風景の写真等大歓迎 ※公式サイトに掲載 ㊦11月23日(金/祝)(郵送必着) ○Eメール: contest@jaqrp.org ○郵送: 〒064-0803 札幌市中央区南3条西20丁目1-1-801 大久保尚史(JA8DIQ) <表彰>○各種目の1位に賞状 ※同点時は, 最終交信時間が早い方 <失格>本コンテスト規約に違反したものと <結果発表>Webサイトにて結果発表。提出ログに92円切手を貼付した長形3号の返信用封筒(住所, 氏名, 呼出符号, 郵便番号を明記)を同封した局には結果, コメント集を送付 ※詳細は下記Webサイトを参照 ㊦<http://www.jaqrp.org/>

第1回鶴見川コンテスト

◇横浜鶴見クラブ 11-1-64 ㊦区制90年を経た横浜市鶴見区の地域振興, 鶴見川, 支流流域のアマチュア局のアクティビィー, 技術, 運用ノウハウの向上・研鑽, 親睦を深めることを主旨としJA1YJY横浜鶴見クラブ主催にて開催 ㊦11月4日(日)09:00~11:59 <Hz・モード・出力>430MHz帯・FM, CW, SSB JARL

主催コンテスト使用周波数 ※クロスバンド, レピータ・デジピータによる交信 ※D-STAR, C4FMは無効 ※出力は50Wまで <参加部門種目コード>○鶴見川流域内(RS) ○鶴見川流域外(OS)のアマチュア局 ※鶴見川流域内: 鶴見川の本・支流に接する市区 鶴見川流域外: 流域内以外の地域 <呼出>○電話「CQ 鶴見川コンテスト」○電信「CQ TM TEST」 <コンテストナンバー>○流域内局: RS(T)+市区略符号 ○流域外局: RS(T)+X [市区略符号] マルチを意味します ○横浜市・鶴見区TS, 港北区KO, 都筑区TZ, 緑区MI, 青葉区AO ○川崎市・幸区SA, 中原区NA, 麻生区AS, 高津区TT ○東京都・町田市MA ○流域外: X <得点>○完全な電話での交信:1点 ○完全な電信での交信:2点 ※同一局とは電信・電話それぞれ1交信すつ有効(クロスモードは無効) ○流域外局同士の交信も得点 ※必ず1局は流域内局との交信をおこなう <マルチプライヤー>異なる市区略符号(計11マルチ) <総得点>得点の和×マルチの和 ㊦電子メールを推奨 ○JARL推奨新フォーマット(R2.0)にて提出のみ有効 ○ロギング, サマリーシート作成にあたってはCTESTWINを推奨, MDファイルはJA1YJY HP (www.ja1yjy.com) 等(CTESTWIN公式サイト掲載要請中)にて配布予定 ○参加部門種目コードを必ず記載 ※鶴見川流域内: RS 鶴見川流域外: OS ○郵送の場合JARL制定または同等様式で用紙はA4判を使用 ※手書きのみ受け付けとし印刷したものの記録媒体での郵送は無効 ○結果送付希望の場合はSASE同封 ○電子メールの場合JARL電子ログ提出要項に準じテキスト形式で添付ではなく本文に貼付 ○メール件名は必ずコンテスト名を全角文字にて記載し「鶴見川コンテスト」スペース「コールサイン(半角)」とする ○移動局は/エリア番号例)○: 鶴見川コンテスト JA1XXX/1, X: 鶴見川contest, 鶴見川コンテスト ㊦11月17日(土)23:59 サーバースタンプにて判断, 郵送は消印有効 ※提出書類で取得した個人情報, コンテストの案内, 入賞者に対する表彰など, 当コンテストの業務遂行に必要な範囲でのみ利用します ㊦○Eメール: ja1yjy@jarl.com ○郵送: 〒221-0005 横浜市神奈川区松見町2-6-8 阿藤社一方 鶴見川コンテスト事務局宛 ※発信人の住所氏名コールサイン明記の封書にて送付 ○運用場所は1ヶ所とし移動局はサマリーシートに必ず町名まで明記 ※固定局については特に記載のない場合連絡先住所を運用場所 ○移動局との交信でログに移動の明記のないものは無効(例/1) ㊦移動局は毎回コールサインの後に移動符号を送信 <情報公開>結果公表にコールサイ

ン、氏名、運用場所を記載 ※了承のう
え参加ください <失格事項>○JARL
コンテスト規定に準ずる ○本規定独自の
項目は横浜鶴見クラブコンテスト実行委員
会にて審査のうえ決定 <結果発表>12
月下旬予定 ○JARL 横浜鶴見クラブの
ブログにて発表 (http://www.ja1yiy.
com/) ○電子メールにてログ提出局に
対しては発信元アドレスにPDF形式にて
添付し送付 ○郵送にてログ提出局で
SASE同封の局に対し送付 ○JARL
NEWSにて発表予定 <表彰>流域内・
流域外それぞれの上位3局に賞状、トロ
フィーまたは盾 ※上位3局の決定にあ
たり同点の場合は最終QSO時刻の早い方
を上位 関○JARL 横浜 鶴見クラブの
ja1yiy@jarl.comへEメールにて ○メ
ール件名の頭に鶴見川コンテストを記
載し送付 ○ログ郵送先に往復はがき
またはSASE同封の封書にて

第15回三郷マラソン コンテスト

◇三郷クラブ 13-1-50 時10月27日
(土)00:00~11月4日(日)24:00
関すべてのアマチュア無線局 <部門>
○市内局部門:三郷市内に在住する局
○市外局部門:市内局部門以外の局 H
ワークバンドを含むすべてのアマチュア
無線バンド <得点>○三郷市内で運用
する局と三郷市内で運用する局との
通常の交信:2点 ○三郷市内で運用
する局とその他の地域で運用する局
との通常の交信:1点 ※三郷市外
で運用する局同士の交信は無効
※同一局との交信は、交信日もし
しくはバンドが異なれば有効 <備
考>複数の運用場所からの交信も有
効 関JARL制定のサマリーシート、
ログシートに準ずる(Eメールによ
る電子ログも可) 関11月22日
(木)必着 関○〒341-0021 三郷
市さつき平1-4-1-102 高橋収宛 ○E
メール ja8nnt@jarl.com <表彰>
期間内における得点の合計により、
部門ごとに順位を決定、上位者を
表彰 関ログ提出先へ郵便、Eメ
ール、HPの「なんでも掲示板」へ
(http://www.jarl.com/misato/)

第19回全日本 CW王座決定戦コンテスト

◇CW友の会 13-4-51 時11月4日
(日) 時12:00~16:00 <種目>
7MHzシングルバンドのみ(クラブ、
個人、パワーの区別なし) <モード>
CWのみ <呼出>CQ CW TEST <交
信相手>○日本国内の局:国内、国
外の局 ○国外の局:日本国内の局
に限る <コンテストナンバー>
RST+CW運用可能となった従事者
免許年(西暦)の下二桁+キーの種
別 <マルチプレイヤー>CW運用可
能となった従事者免許の取得年(西
暦)の下二桁 例)1989年:89、
1960年:

60 2000年:00 <キーの種別>S:
ストレートキー X:ストレートキー
以外の参加者(パドル、バグ、コン
ピューターキーボード等すべて) <
得点>交信相手がストレートキー
使用者(S)の場合:2点 それ以外
の使用者(X)の場合:1点 <得
点係数>ストレートキーでの参加
者:×13 ストレートキー以外での
参加者:×10 <総得点>得点合
計×マルチプレイヤー×得点係
数 <その他>JARLコンテスト
に準拠 関サマリー、ログシート
ともにJARLコンテストフォー
マットに準ずる <電子ログ>
JARL形式、ZLOG形式、キャ
リプロ形式の3種類 関○郵送:
〒340-0823 埼玉県八潮市古
新田237-15 小澤清次 JR1UFB
○Eメール:jo1zrw@gmail.com
※Eメールで電子ログ提出を
された局には受付の自動返信を
しますので、2日以内に返信が
届かない場合には必ず上記アド
レスまでお問合せください 関
11月30日(金) 関HP:
http://www.jarl.com/jo1zrw/
contest.html

第17回ライオンズ QSOパーティー

◇高崎ニューセンチュリーライオンズ
クラブ 16-4-24 時世界ライオンズ
奉仕デー である10月8日UTC00:
00~UTC24:00 関全てのアマ
チュア局とSWL H80/40/20/15/
10および任意の周波数帯のうち
一つ追加の計6バンド、全ての
モード <呼出>「CQ Lions
QSO Party」または「CQ Lions」
<クラス>①ライオンズ会員 ②
非会員 それぞれa:個人(全周
波) b:グループ(全周波、一つ
の送信機) c:SWLの各クラス
<得点>非ライオンズ1点、
ライオンズ5点、ライオンズ特
別ステーション(JO1ZYBその他
ライオンズの社団局)25点 <
マルチプレイヤー>○ライオンズ
クラブ、ライオンズ特別ステー
ションの数で、同じクラブの会
員、特別ステーションと何回交
信しても一回としか数えない、
ライオンズとの交信があった場
合は、クラブ名、ライオンズの
地区名、QRA、QTHを記録(別
紙に記しても可) ○得点にマル
チを掛けた数が最終の総得点
[賞]○各クラスとも最終の総
得点の数による10位までのア
ワード ○最低1局以上と交信
(受信)した書類提出者(最終
の総得点には拘らず可)には
参加賞発行 ○10位に達する
までに受賞者がいない場合は
得点の数(マルチを掛ける前
の得点)により繰り上げて順
位を付したアワードに代える ○
希望者は、SASE(長3封筒82
円)同封 関参加各クラスを明
記し、JARL制定サマリー・ロ
グシートまたは同形式 関11
月30日(金) 関・関〒370-0068
群馬県高崎市昭和町231-9大
泉会計事務所内高崎ニューセン
チュリーライオンズクラブ

JO1ZYB 宛 【第16回結果報告】
クラス①a第一位JM1DNV、
クラス②a第一位JA3MZN、
その他結果は http://www.
wind.ne.jp/JLARU/に掲載

2018年群馬2mSSB愛好会 マラソンコンテスト

◇群馬2mSSB愛好会 16-4-27 時
11月10日(土)00:00~19日(月)
23:59 JST H144MHz・SSB
(144.100~144.500MHz) <得
点>通常のQSOでコールサイン、
RS、QTHが完全なものを1局
1点 <マルチプレイヤー>異なる
都道府県の数×運用日数 <総
得点>得点×マルチ ※得点×
マルチ(異なる都道府県の数)
×(運用日数)となります <条
件>○ロールコール中の交信は
無効 ○常置場所と同じエリア
内の移動は認める ○交信相手
は個人局に限る、社団局は不可
○同一局との交信は期間中1
回のみ有効で重複は認めない。
重複があった場合は、ログシ
ート2度目の交信記録が載っ
ている頁を全局(50局)無効と
して、マルチも消滅 ○交信局
数100局以上の場合、チェッ
クリストを添付。様式は自由、
マルチのチェックリストも添
付 ○その他はJARLコンテ
スト規約に準ずる ○参加は
30局以上 <表彰>上位1~3位
まで、お楽しみ飛び賞と、県
番賞16位、プービー賞を
用意 ○2019年3月の総会
の席上で表彰 ○結果通知、
参加賞希望者は、SASE同封
(切手120円貼り) 関JARL
制定のログシート、サマリー
シート 関11月30日(金)(必
着) 関〒370-2462 群馬
県富岡市下丹生1476-2
コンテスト係 土屋勝信
(JL1DFB) 関TEL/FAX:
0274-67-3015 Eメール:
jl1dfbt@za3.so-net.jp

第37回京都アクティブ コンテスト

◇京都2mSSBers Group 22-4-22
時11月1日(木)00:00~10日
(土)23:59 H144MHz帯・SSB
<参加部門>○メンバーの部 ○
一般局の部 <交信方法>○通
常のQSOでRSレポート、市
郡名(京都府内は市区町村名)
の交換 ○当グループのメン
バーはM(メンバー)を送る ○
ロールコール中の交信は無効
○ログシートへの得点計上は
1局1交信のみ有効 ○京都府
外局が、京都府内での移動
運用でおこなった交信は有効
<得点>メンバーYL局:15点、
メンバー局:10点、一般YL
局:5点、一般局:1点 <マル
チプレイヤー>①運用日数(最
高10日) ②京都府内の14
市(京都市を除く)10町1村
と京都市内11行政区(合計
36市区町村) <総得点>
得点合計×(マルチ①+マルチ
②) 関○電子ログ ○JARL
様式のログ・サマリーシート
○100局以上交信の申請には、
チェクリ

ストを添付 ○ログシートの送・受信欄には、RSレポートと市郡名(京都府内は市区町村名)(ロギングソフトの独自コードを記入した場合は、備考欄にロギングソフト名を記入) ○ログシートのマルチプレイヤー欄は2つに分け、マルチ1には日数マルチ、マルチ2には市区町村マルチを数字で記入 ○申請は10局以上 ※当グループのメンバーを1局以上含むこと <JF3YWNについて>第35回までおこなってきたJF3YWNの運用はおこないません ※50点のボーナスも廃止 ㊦12月10日(月)消印有効 <表彰>○一般局の部:ログ提出局の1割 ○メンバーの部:3位まで ○各部門とも参加賞のほか、16位・26位・36位・46位・56位など飛賞あり ○参加賞・結果希望者は82円切手のみを同封 ○入賞者は当グループ総会で表彰 ㊦○〒620-0940 京都府福知山市駅南町1-237 萩原重昭(JG3GOM) ○電子ログ:jg3gom@jarl.com ㊦申請先、または下記へSASEかメールで ○〒620-0045 京都府福知山市駅前町343 和田政樹(JE3LQX) ○je3lqx@jarl.com <失格事項>○ログシートに記載された中で、交信局数の重複率が2%を超えて計算されたもの ○特別記念局、記念局、社団局との交信が得点計上されたもの ○虚偽の交信記録が記載されたもの ○他はJARLコンテストの規約に準ずる <その他>本コンテストにログを提出していただくと、4月におこなわれる3エリアコンテストのBマルチにカウント可。ふるってご参加お願いします

第33回泉州サバイバル・ハムクラブマラソンコンテスト

◇泉州サバイバル・ハムクラブ(JG3YIP) 25-4-43 ㊦11月10日(土)00:00~20日(火)23:59 ㊦144MHz SSB <参加部門>○メンバー部門 ○一般部門 <交信方法>通常の交信でRSレポート・市、郡名(市・郡ナンバーでも可)が完全なもの ○一般YL局との交信:RSレポート後に必ずYLをつける ○会員YL局との交信:RSレポート後に必ずMYLをつける ○サバイバルのメンバー局との交信:RSレポートの後にM(メンバー)をつける ○18歳以下の局との交信:J(ジュニア)を、RSレポート後に必ずJをつける <得点>当クラブメンバー局との交信は()内得点 交信1局につき○OM局:1点(20点) ○YL局:10点(30点) ○サフィックスが2文字コール:10点(30点) ○サフィックスが2文字でダブルコール:20点(40点) ○トリプル、サンドイッチコール局:20点(40点) ※YL局でトリプル・サンドイッチ・ジュニア局は1局に付き加算:10点 ※18歳以下の局J(ジュニア):5点 <マルチプレイヤー>コンテスト期間中の運

用日数(最大11日) <得点計算>交信局数×得点合計×運用日数 <禁止事項>○ローコール時の交信は無効 ○クラブコール、記念局等との交信は無効 ○海上、上空からの交信は無効 <失格>○電波法違反 ○提出書類の虚偽記載(架空の交信等) ㊦<Eメールによる電子申請>○当クラブ指定の第33回専用ソフトを使用 ○メールで受領送信をしますので、返信のない場合は問合せください <郵送>○JARL様式のコンテストログ/サマリーシートを使用 ※JARL様式以外の申請用紙は受付ません <注意事項>○期間中1局は1回のみカウント ○重複交信は無効 ○申請者の移動範囲は、日本国内自由 ○Eメール申請の件名に「SSHC、自局コールサイン」を必ず記入 ○書類申請の場合得点1点の局以外は、得点を含めて一行を必ず朱書きする(マーカーで色づけするか、赤線を引くことにて可) ○異義申し立て等はJARL規定に準拠 ㊦日本国内のアマチュア個人局で交信局数が、20局以上 ㊦12月10日(月)当日消印有効 <発表>平成31年1月下旬当クラブHP順位表を掲載 ※成績結果表、参加賞の必要な方は、82円切手4枚と返信封筒に82円切手を貼って同封し、SASEで事務局まで(定型郵便長形3号封筒に限る) <表彰>平成31年3月におこなわれる当クラブの定時総会の席上にて、メンバー局、一般局の1位~3位を表彰 ※入賞者には、時間、場所等詳しく案内、クラブHPでも案内 ○コンテストソフトはHP(<http://www.jarl.com/jg3yip/>)から「第33回専用ソフト」をダウンロード ㊦泉州サバイバル・ハムクラブコンテスト実行委員 〒636-0226 奈良県磯城郡田原本町唐古237 JK3HYS 戸田武伸宛 ☎0744-32-8824 ㊦jk3hys@jarl.com ※電話での問合せは12:00~20:00の間

第30回羽曳野コンテスト入賞局

◇羽曳野無線クラブ 25-1-40 ㊦2018年4月15日実施/参加局数62局 丸数字:順位 ()内:得点 [電信電話]○7MHz:参加40局 ①JH4FUF(8775) ②JA3PYH/3(7575) エリア外 ①JK8PBO(3763) ○50MHz:参加6局 ①JH3DMQ(732) ○144MHz:参加16局 ①JR30WV(2574) エリア外 ①JA5UJT/5(350)

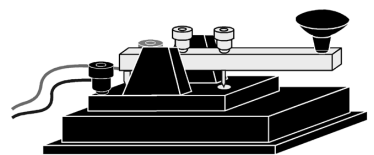
第25回2mSSBグループ福岡マラソンコンテスト

◇2mSSBグループ福岡 40A-1-21 ㊦10月8日(月/祝)00:00~10月14日(日)24:00 ㊦日本国内のアマチュア局 <交信局>国内アマチュア無線局(記念局を除く) ㊦144MHz SSB <参

加局の区分>○会員局の部(2mSSBグループ福岡の会員) ○一般局の部 <呼出>「CQ福岡マラソンコンテスト」 <コンテストナンバー>○会員局:RSレポート+M(メンバー) ○一般局:RSレポート <得点>○一般局が会員局と交信をした場合:5点 その他の交信は全て1点 ○コンテストナンバーが完全にされた交信で、毎日00:00JST~24:00JSTの間の交信は得点 ※日付が変われば、新たな交信とし得点できる <マルチプレイヤー>交信日数 <総得点>交信で得た得点の合計×交信日数 <表彰>①会員局の部:1~3位 ②一般局の部:1~3位 ③DX賞(最遠距離交信局の交信距離をログに明記) ※同日・同一移動地の運用については、代表1局のみの申請 ④同得点の場合、最終交信日時の早い局を上位 ⑤ログ提出局はHPへ掲載し、入賞局は総会にて表彰 ⑥ログ提出局のうち、①②各部門7・10位・15位の局には記念品を進呈 <禁止事項>○異なるモードとの交信 ○クロスバンド交信 ○指定された周波数外での交信 ○ローコールでの交信 <失格事項>○規約違反 ○提出書類不備 ○虚偽の記載 ○その他は、JARLのコンテスト規約に準ずる ㊦交信ログ、サマリーシート提出 ※Eメール可 ㊦10月31日(水)(必着) ㊦事務局 〒800-0218 福岡県北九州市小倉南区沼新町2-6-14 平田利彦 ☎090-1088-2518 ㊦ig6mfd@jarl.com

十勝クラブコンテスト結果

◇十勝アマチュア無線クラブ(JA8YAD) 01E-1-0001 ㊦2018年5月19日~20日実施【管外】○7MHz:優勝JG2MIZ 準優勝JH7VUD 3位JA9XAT ○21MHz:優勝JR6CSY 準優勝JR8FNO 3位JO1JKH ○144MHz:優勝JA8LNR 準優勝JI5SAO ○430MHz:優勝JA8IBU ○マルチ部門:優勝JA6FXL 準優勝JI11IF 3位JJ8XNP【管内】○7MHz:優勝JE8CXM 準優勝JH8KOX ○28MHz:優勝JH8PCD ○50MHz:優勝JF8PYE ○144MHz:優勝JI8AAJ 準優勝JG8MQL 3位JR8XGM ○430MHz:優勝JR8MUP ○マルチ部門:優勝JA8XCV 準優勝JE8UHY/8



QSP

会員の情報広場

本欄では、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。次号「冬号」の原稿締切りは、11月20日となっております。

イベント

BY7WGL開局30周年記念 訪問団員募集

◇熊本・桂林アマチュア無線友好協会◇
熊本県のハム仲間とJARLのご協力で中国桂林市にアマチュア無線局(BY7WGL)を開局して2019年11月4日で30周年になります。これを記念して式典に出席し、桂林のハム仲間と交流をして、BY7WGLまたは個人(日本)のコールサインで世界と交信したいと計画をしています。そのためにCRACに「訪問者アマチュア無線オペレーター許可書」(2年間有効)の申請をします。申請から許可書(ライセンス)発給まで6ヶ月ほどかかります。それで1年前の11月頃に電子申請します。(申請料は無料)

来年の飛行機のスケジュールがわかりませ
んでQSYの日程と宿泊予定地のみです。
旅費等詳細は決まり次第お知らせします
■2019年11月2日(土)~11月6日(水)
○福岡空港発着(中華航空、エバー航空、
中国南方航空) ○宿泊地:桂林(三泊)・
台北(一泊)ホテル(一室2名) ■郵便・
FAX・Eメールでコールサイン・住所・氏
名・性別・電話・FAX番号・Eメールア
ドレスを記入 ■■JA6CUN(吉田友
三) ja6cun@jarl.com 〒861-2235
熊本県上益城郡益城町福富585-6 TEL/
FAX:096-286-3811 ○JA6RMR(中
塚 信一) ja6rmr@jarl.com 〒860-
0017 熊本市中央区練兵町43 ☎
096-352-5437 FAX 096-284-
5580 <BY7WGL運用希望者>事前に、
申請書・自局のアマチュア局免許証・
従事者免許証(2アマ同等以上)・パスポ
ート(写真面)・パスポート用サイズの写真を

インターネット(pdfまたはjpg)で申請

コンテスト

FCWA CW QSOパーティー 第10回記念大会

◇福島CW愛好会(FCWA) <目的>○
CW交信の活性化を図り、各局との交流を
深める ○JA7SSB齋藤醇爾氏の功績を称
える ■12月1日(土)9:00~21:00
(JST) ■日本国内のアマチュア個人局
■1.9MHz~28MHz(10/18/24MHz
帯を含む)CWのみ <参加部門>○一般
部門(出力は局免範囲内) ○QRP部門(出
力5W以下) <呼出>CQ FQP(通常の
交信可) <交換ナンバー>RST+オペ
レーターネーム(例:599KAZU) <交
信相手>全世界のアマチュア局 <得点>
RSTとオペレーターネームが交換された
完全な交信1点 ※バンドが異なれば同一
局でも得点 <マルチプレイヤー>なし
<総得点>各バンドの得点の和 ■○
JARL形式の電子ログをメールに添付して
提出(件名はコールサイン) ※様式が同じ
であれば、エクセル、ワードなどで作成し
た電子データも可 ○郵便:JARL制定の
サマリーシート、ログシート(準拠書式可)
■○〒966-0108 喜多方市熱塩加納町
相田 宇大 森 乙1246-152 畠 恵 治
(JH7UBC) ○Eメール:jh7ubc@jarl.
com ■12月31日(月)消印有効
■jh7ubc@jarl.com <結果>ログ提出
者と結果はFCWAのWebページ([http://
fcwa.html.xdomain.jp/](http://fcwa.html.xdomain.jp/))に発表 <表彰
>一般部門は上位5局、QRP部門は上位
3局をFCWA総会時に表彰 ※同得点の
場合は、交信終了時間の早い者を上位 ○
各部門の入賞局と10位ごとの局(10位、
20位、30位)に記念品

ETC

ブレッドボードで遊ぼう FMラジオ工作教室

◇JH4WUI 吉崎秀一 ■2018年7月
21日(土)10:00~12:00 岡山県
生涯学習センター サイピアにおいて、今
年で3回目となる「FMラジオ工作教室」
を友人の協力により開催。参加者は、小
学校1~6年生15名と保護者の方々、スタッ
プも合わせて総勢35名となりました。参
加者の年齢層が幅広いため、子どもたち
にとってわかりやすい説明に心掛けまし
た。ブレッドボードによるFMラジオの組
み立ては全員が完成し、岡山で受信でき
るFM局を探し見事に電波をキャッチし
ました。この工作教室では、毎回、電波
の利用についての説明もおこなってい
ます。2週間前に発生した豪雨災害にも
触れ、災害時に使われる無線通信の重
要性を説明し電波利用の理解を深め
ました。また、JARLから提供いただいた
資料を配布しアマチュア無線のPRも
おこないました。

夏休みいきいきサマー2018 FMラジオづくり

◇JH4WUI 吉崎秀一 ■岡山市建部町
公民館 <事業主体>岡山市建部町公民
館からJH4WUI個人への講師依頼による
実施 ■8月18日(土)10:00~12:
00、参加者は、小学校1・4年生の2名
と保護者の方2名、公民館スタッフも合
わせて総勢6名の非常に小さな事業と
なりました。昨年と比べ、日程の都合で
参加者は激減しましたが、子どもたち
にとってわかりやすい説明と多人数の
工作教室ではできなかったハンダ付け
にも挑戦しました。ブレッドボード
によるFMラジオの組み立ては全員が
完成し、岡山で受信できるFM局を
探し見事に電波をキャッチしました。
また、受信報告書の書き方についても
説明し自分のつくったFMラジオでの
受信報告をお願いしました。この工作
教室では、毎回、電波の利用について
の説明もおこなっています。豪雨災害
にも触れ、災害時に使われる無線通
信の重要性を説明し電波利用の理解
促進もおこないました。また、JARL
から提供いただいた資料を配布しア
マチュア無線のPRもおこないました。